

平成 29 年度 第 2 回市民意識調査 報告書

調査期間:平成 29 年 8 月 18 日(金)～9 月 1 日(金)

テーマ

1. 札幌市中央卸売市場について
2. 市政広報について
3. スポーツについて
4. 自然と生物多様性について

札幌市

目 次

1	調査実施の概要	
(1)	目的	1
(2)	項目	1
(3)	設計	1
(4)	回収結果	1
(5)	回答者の特性	1
(6)	集計・分析上の注意事項	2
2	調査結果の詳細	
(1)	札幌市中央卸売市場について	
	札幌市中央卸売市場の認知度	3
	札幌市中央卸売市場に対するイメージ	4
	生鮮食料品購入時の安全・安心に対する意識	13
	生鮮食料品購入時に安全・安心を感じる項目	14
	安全・安心な生鮮食料品購入時の他の商品との価格差に対する意識	15
	生鮮食料品購入における旬の時期の意識	16
	旬の生鮮食料品に対するイメージ	17
	生鮮食料品購入時の不満や不安	18
(2)	市政広報について	
	「広報さっぽろ」を読んでいる割合	19
	読んでみたいと思う分野の記事	20
	「データ放送」によるお知らせ配信の認知度	21
	「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知方法	22
	「スマホアプリ（i さっぽろ）」でのお知らせ配信の認知度	23
	「スマホアプリ（i さっぽろ）」によるお知らせ情報配信の認知方法	24
	「広報さっぽろ」の情報ページが縮減した際のお知らせ情報の入手手段	25
	電子媒体で札幌市の情報発信を入手しない理由	26
(3)	スポーツについて	
	1年以内にスポーツを行った割合	27
	今後行いたいウィンタースポーツ	28
	ウィンタースポーツを行う上での妨げ	29
	今後行いたいウィンタースポーツ以外のスポーツ	30
	ウィンタースポーツ以外のスポーツを行う上での妨げ	31
	1年以内に直接観戦したスポーツ	32
	直接スポーツ観戦をしたきっかけ	33
	直接スポーツ観戦をしたいと思うきっかけ	34
	「スポーツボランティア」参加経験の有無	35
	「スポーツボランティア」への参加意志の有無	36
	「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するもの	37

障がい者スポーツへの関わりの有無 ----- 38

障がい者スポーツ振興のために必要と感じるもの ----- 39

(4) 自然と生物多様性について

自然に関する興味 ----- 40

「生物多様性」の認知度 ----- 41

「生物多様性」を知ったきっかけ ----- 42

「生物多様性」の保全につながる活動で行っているもの ----- 43

「生物多様性」保全行動で支障と感じるもの ----- 44

「生物多様性」保全行動をしていない理由 ----- 45

参考：平成29年度第2回市民意識調査票 ----- 46

調査実施の概要

1. 調査実施の概要

(1) 目的

この調査は、昭和 49 年度から毎年実施しており、市政や市民生活に関して、市民の意識、関心、要望の傾向などを測定し、市政執行の参考とするものである。平成 29 年度第 2 回調査では、「札幌市中央卸売市場」、「市政広報」などをテーマとして設問を構成し、調査を実施した。

(2) 項目

- ① 札幌市中央卸売市場について
- ② 市政広報について
- ③ スポーツについて
- ④ 自然と生物多様性について

(3) 設計

この調査は、次のとおり設計した。

- ① 調査地域 札幌市内
- ② 調査対象 満 18 歳以上の男女個人
- ③ 標本数 5,000 人
- ④ 調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回収
- ⑤ 調査期間 平成 29 年(2017 年)8 月 18 日(金)～9 月 1 日(金)
- ⑥ 抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

(4) 回収結果

発送数 5,000
回収数 (率) 2,596 (51.9%)

(5) 回答者の特性

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2596	51.9	1020	39.3	1550	59.7	26	1.0	2596	100.0
【性別】										
男性	1020	39.3	1020	100.0	-	-	-	-	1020	100.0
女性	1550	59.7	-	-	1550	100.0	-	-	1550	100.0
無回答	26	1.0	-	-	-	-	26	100.0	26	100.0
【年齢】										
29歳以下	229	8.8	92	40.2	136	59.4	1	0.4	229	100.0
30歳～39歳	323	12.4	109	33.7	214	66.3	-	-	323	100.0
40歳～49歳	413	15.9	140	33.9	273	66.1	-	-	413	100.0
50歳～59歳	451	17.4	175	38.8	274	60.8	2	0.4	451	100.0
60歳～69歳	579	22.3	250	43.2	327	56.5	2	0.3	579	100.0
70歳以上	581	22.4	254	43.7	319	54.9	8	1.4	581	100.0
無回答	20	0.8	-	-	7	35.0	13	65.0	20	100.0
【居住地】										
中央区	295	11.4	112	38.0	180	61.0	3	1.0	295	100.0
北区	388	14.9	164	42.3	223	57.5	1	0.3	388	100.0
東区	310	11.9	130	41.9	180	58.1	-	-	310	100.0
白石区	275	10.6	97	35.3	175	63.6	3	1.1	275	100.0
厚別区	183	7.0	74	40.4	109	59.6	-	-	183	100.0
豊平区	296	11.4	122	41.2	173	58.4	1	0.3	296	100.0
清田区	147	5.7	55	37.4	89	60.5	3	2.0	147	100.0
南区	193	7.4	66	34.2	127	65.8	-	-	193	100.0
西区	288	11.1	111	38.5	175	60.8	2	0.7	288	100.0
手稲区	204	7.9	88	43.1	115	56.4	1	0.5	204	100.0
無回答	17	0.7	1	5.9	4	23.5	12	70.6	17	100.0

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2596	51.9	1020	39.3	1550	59.7	26	1.0	2596	100.0
【職業】										
会社役員	78	3.0	62	79.5	16	20.5	-	-	78	100.0
会社員	645	24.8	382	59.2	262	40.6	1	0.2	645	100.0
公務員	109	4.2	68	62.4	41	37.6	-	-	109	100.0
自営業	107	4.1	64	59.8	43	40.2	-	-	107	100.0
パート・アルバイト	395	15.2	63	15.9	331	83.8	1	0.3	395	100.0
主婦・主夫	549	21.1	5	0.9	540	98.4	4	0.7	549	100.0
学生	76	2.9	36	47.4	39	51.3	1	1.3	76	100.0
無職	518	20.0	297	57.3	216	41.7	5	1.0	518	100.0
その他	73	2.8	38	52.1	34	46.6	1	1.4	73	100.0
無回答	46	1.8	5	10.9	28	60.9	13	28.3	46	100.0
【世帯構成】										
単身世帯	421	16.2	162	38.5	257	61.0	2	0.5	421	100.0
一世代世帯	808	31.1	365	45.2	438	54.2	5	0.6	808	100.0
二世代世帯	1065	41.0	391	36.7	670	62.9	4	0.4	1065	100.0
三世代世帯	120	4.6	42	35.0	76	63.3	2	1.7	120	100.0
その他	154	5.9	57	37.0	96	62.3	1	0.6	154	100.0
無回答	28	1.1	3	10.7	13	46.4	12	42.9	28	100.0
【同居家族】										
配偶者	1599	61.6	681	42.6	911	57.0	7	0.4	1599	100.0
乳幼児	141	5.4	48	34.0	93	66.0	-	-	141	100.0
就学前児童	142	5.5	40	28.2	102	71.8	-	-	142	100.0
小学生	229	8.8	64	27.9	165	72.1	-	-	229	100.0
中学生	152	5.9	59	38.8	92	60.5	1	0.7	152	100.0
高校生	137	5.3	45	32.8	92	67.2	-	-	137	100.0
大学(院)・専門学校生	148	5.7	55	37.2	91	61.5	2	1.4	148	100.0
65才以上の高齢者	401	15.4	144	35.9	254	63.3	3	0.7	401	100.0
上記以外	562	21.6	217	38.6	342	60.9	3	0.5	562	100.0
いない	385	14.8	153	39.7	231	60.0	1	0.3	385	100.0
無回答	106	4.1	16	15.1	74	69.8	16	15.1	106	100.0

(6) 集計・分析上の注意事項

報告書内の図表において、各設問の有効回答数は、無回答を含め「N」で標記している。また、図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%になっていない場合がある。

なお、個々の選択肢比率を合算する場合(「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計など)は、個々の回答者数の合計をNで除して百分率を求め、小数点第2位を四捨五入した。このため、本文やグラフの比率を単純合計したものにならない場合がある。

調査結果の詳細

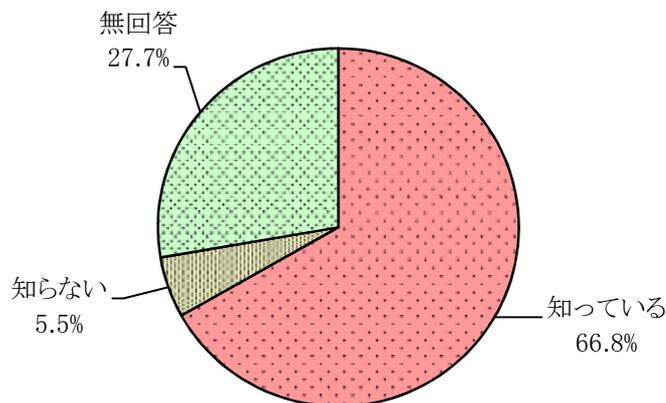
2. 調査結果の詳細

(1) 札幌市中央卸売市場について 札幌市中央卸売市場の認知度

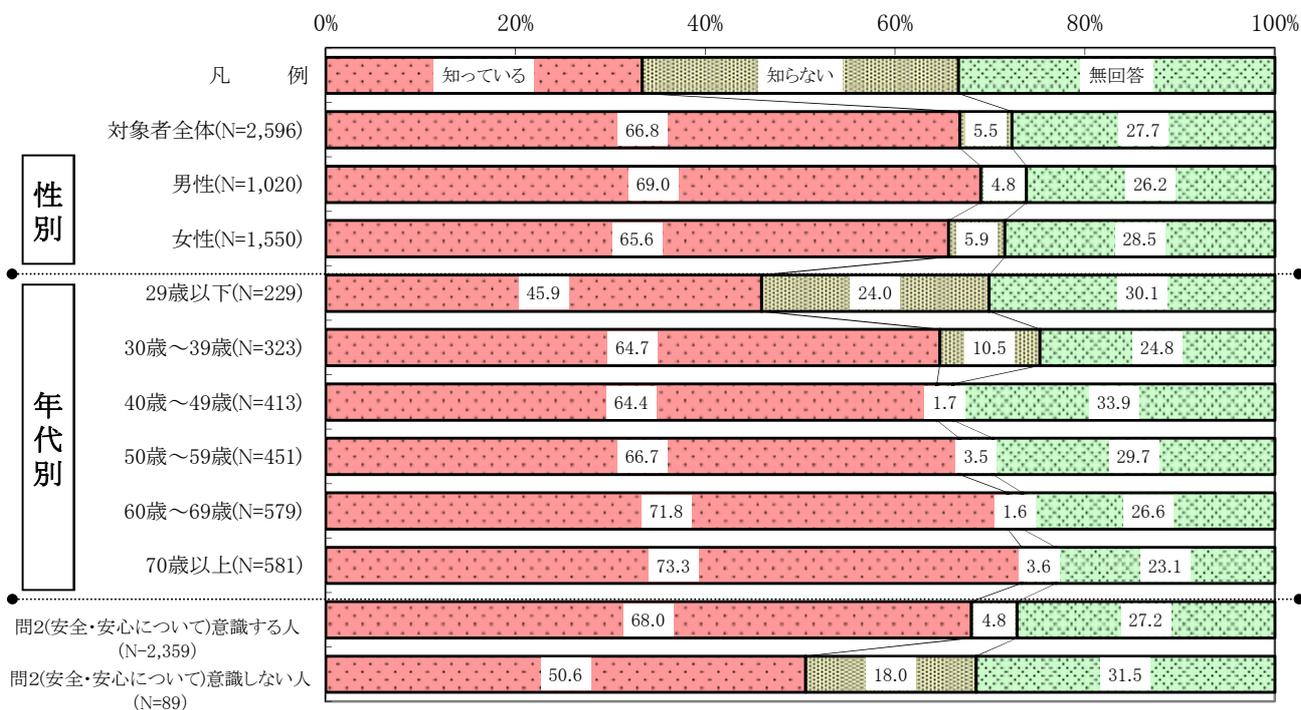
【問1】 あなたは、札幌市中央卸売市場という名称を知っていますか。

6割半ばの人が札幌市中央卸売市場という名称を「知っている」

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場の認知度は、「知っている」が66.8%、「知らない」が5.5%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「知っている」が70歳以上(73.3%)で最も高く、最も低い29歳以下(45.9%)とは、27.4ポイントの差となっている。

【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 「知っている」は、問2で生鮮食料品購入時に安全・安心を”意識する”と回答した人で68.0%と、意識しないと回答した人の50.6%より17.4ポイント高くなっている。

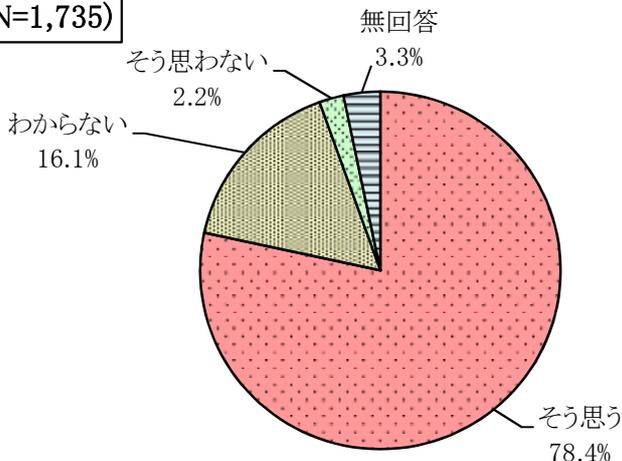
札幌市中央卸売市場に対するイメージ<ア 北海道産の生鮮食料品を豊富に扱っている>

《【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。》

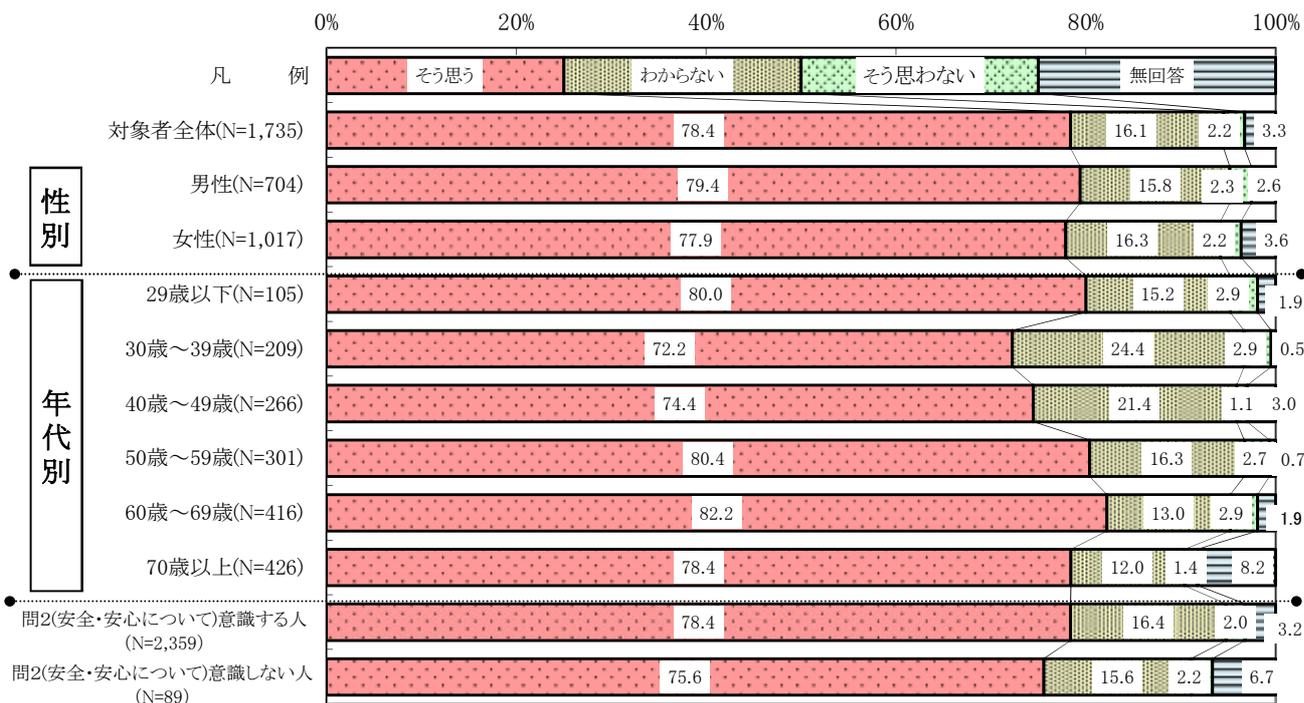
【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

78.4%の人が札幌中央卸売市場に対し「北海道産の生鮮食料品を豊富に扱っている」というイメージを持っている

対象者全体(N=1,735)



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「北海道産の生鮮食料品を豊富に扱っている」というイメージについて、「そう思う」が78.4%、「わからない」が16.1%、「そう思わない」が2.2%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

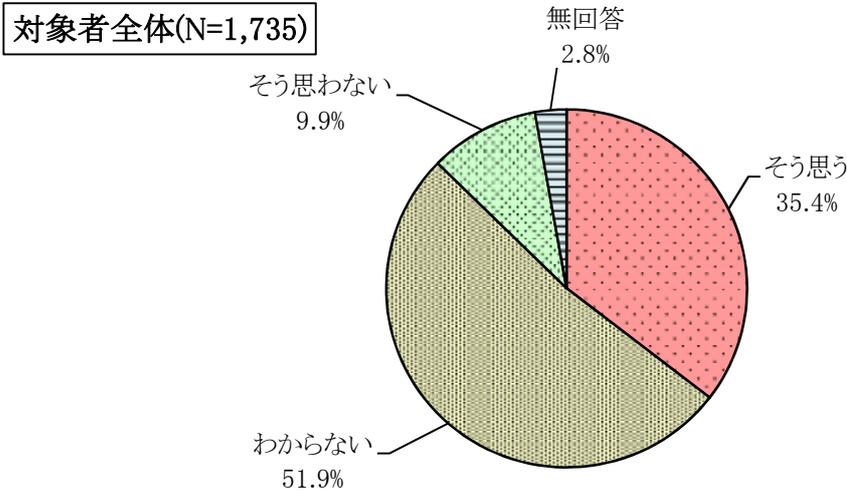
【年代別】 「そう思う」が 60 歳代(82.2%)で最も高く、次いで 50 歳代(80.4%)、29 歳以下(80.0%)の順となっている。

札幌市中央卸売市場に対するイメージ<イ 北海道だけでなく日本全国の生鮮食料品を豊富に扱っている>

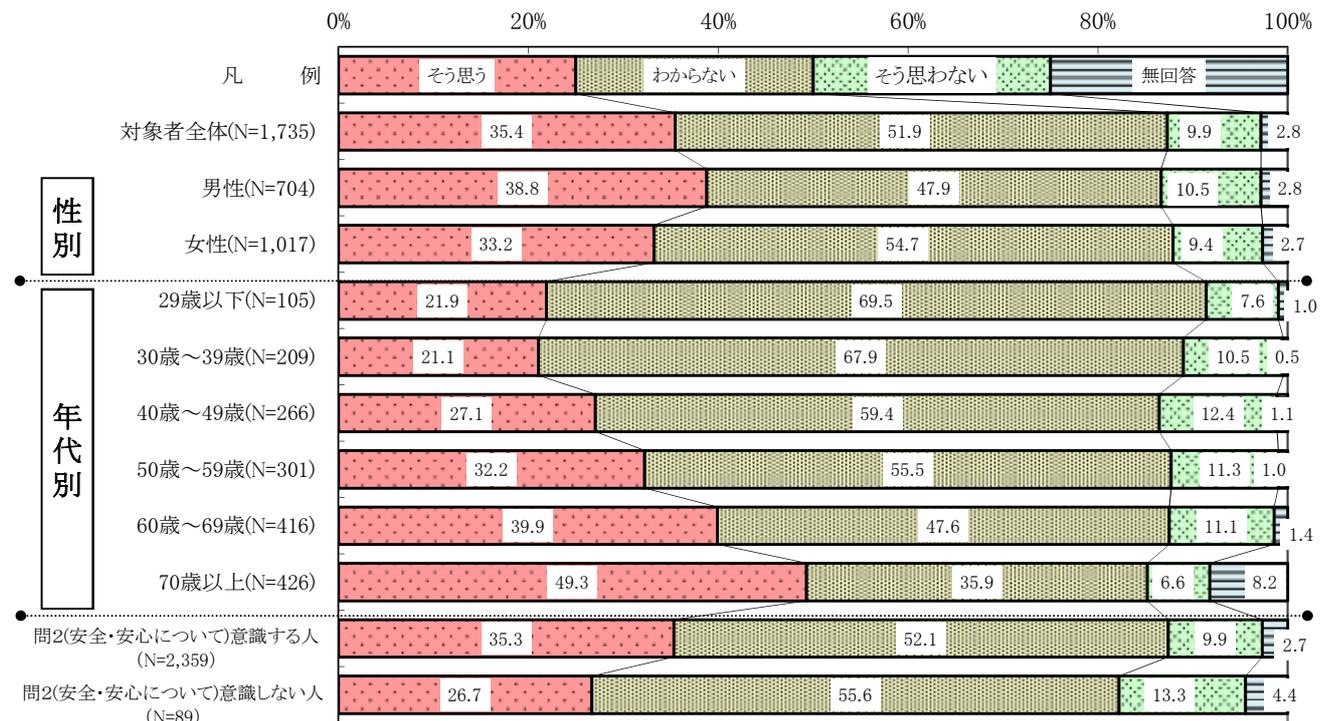
<<【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。>>

【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

35.4%の人が札幌市中央卸売市場に対し「北海道だけでなく日本全国の生鮮食料品を豊富に扱っている」というイメージを持っている



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「北海道だけでなく日本全国の生鮮食料品を豊富に扱っている」というイメージについて、「そう思う」が35.4%、「わからない」が51.9%、「そう思わない」が9.9%となっている。



【性別】 「そう思う」は男性が38.8%と女性の33.2%より5.6ポイント高くなっている。

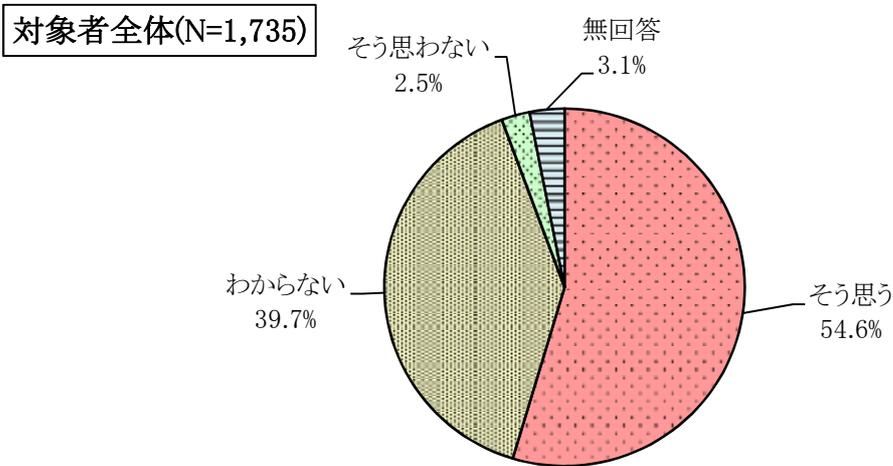
【年代別】 「そう思う」は30歳代以上では年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

札幌市中央卸売市場に対するイメージくウ 生鮮食品の安全・安心が確保されている

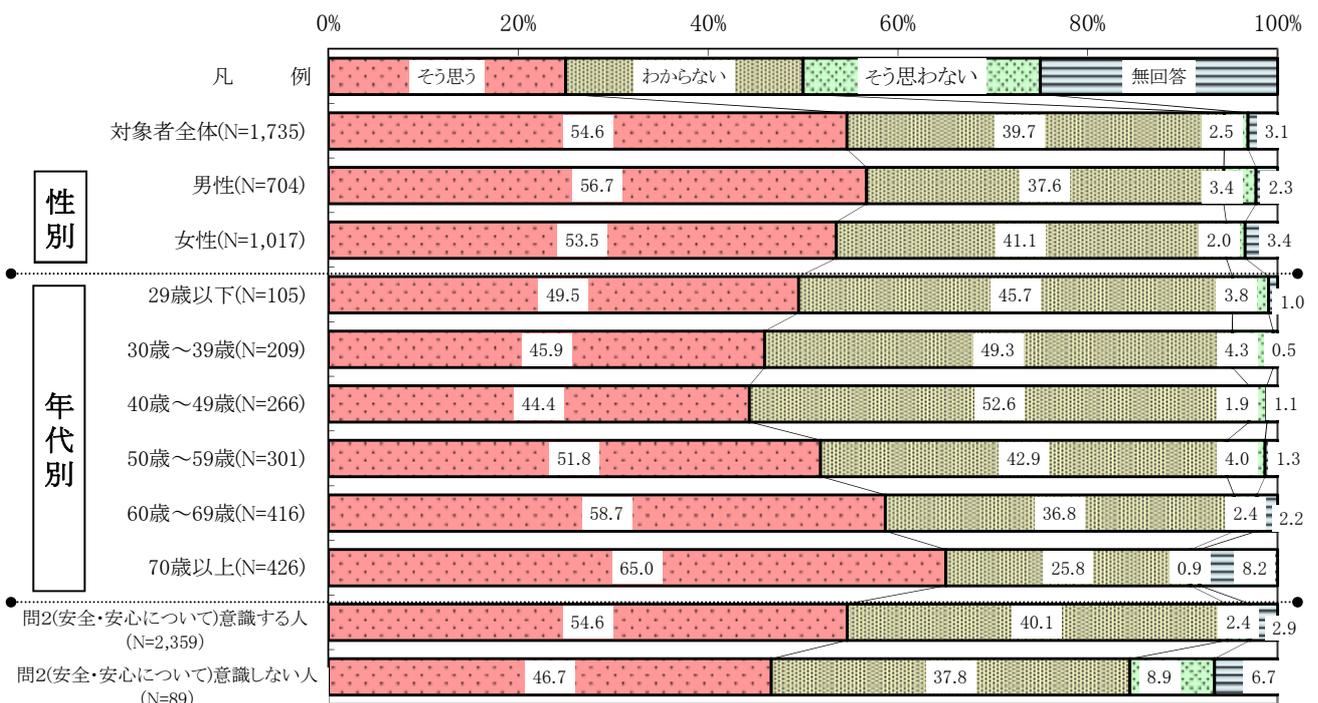
《【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きます。》

【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

54.6%の人が札幌市中央卸売市場に対し「生鮮食品の安全・安心が確保されている」というイメージを持っている



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「生鮮食品の安全・安心が確保されている」というイメージについて、「そう思う」が54.6%、「わからない」が39.7%、「そう思わない」が2.5%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

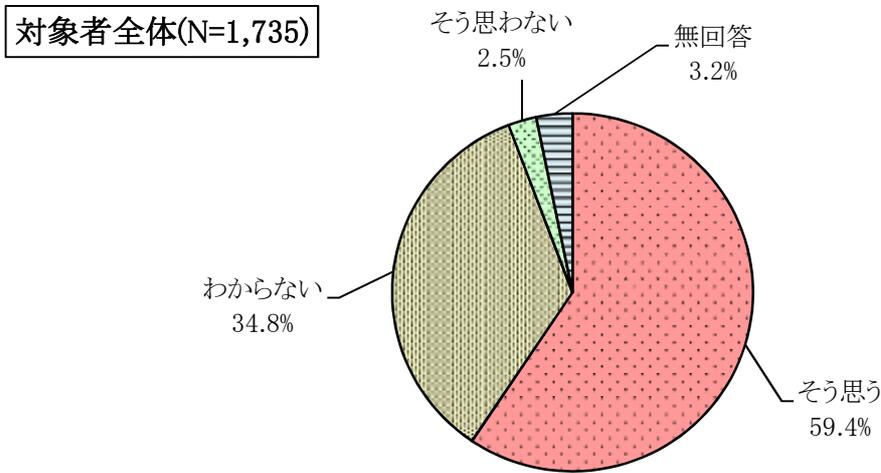
【年代別】 「そう思う」が70歳以上(65.0%)で最も高く、次いで60歳代(58.7%)、50歳代(51.8%)の順となっている。

札幌市中央卸売市場に対するイメージくエ 生鮮食料品に関する知識の豊富な人材が従事している>

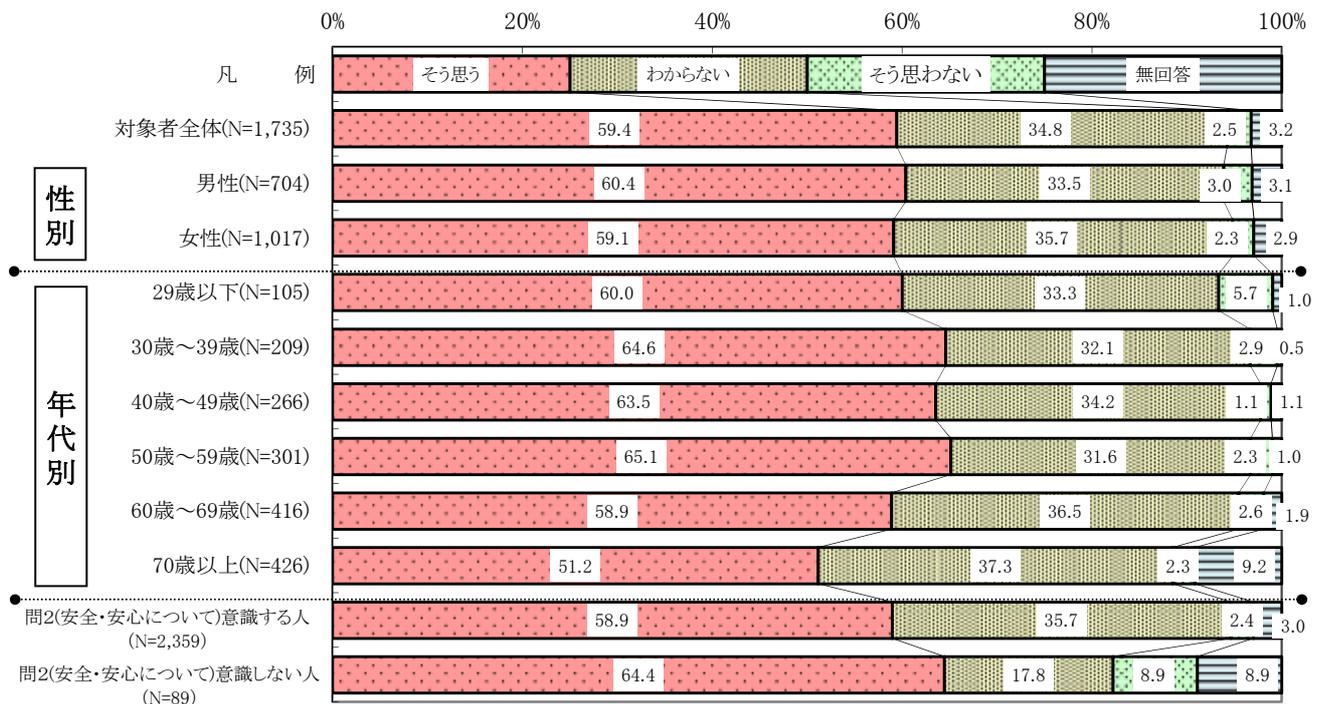
◀【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。▶

【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

59.4%の人が札幌市中央卸売市場に対し「生鮮食料品に関する知識の豊富な人材が従事している」というイメージを持っている



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「生鮮食料品に関する知識の豊富な人材が従事している」というイメージについて、「そう思う」が59.4%、「わからない」が34.8%、「そう思わない」が2.5%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「そう思う」は50歳代(65.1%)で最も高く、最も低い70歳以上(51.2%)とは、13.9ポイントの差となっている。

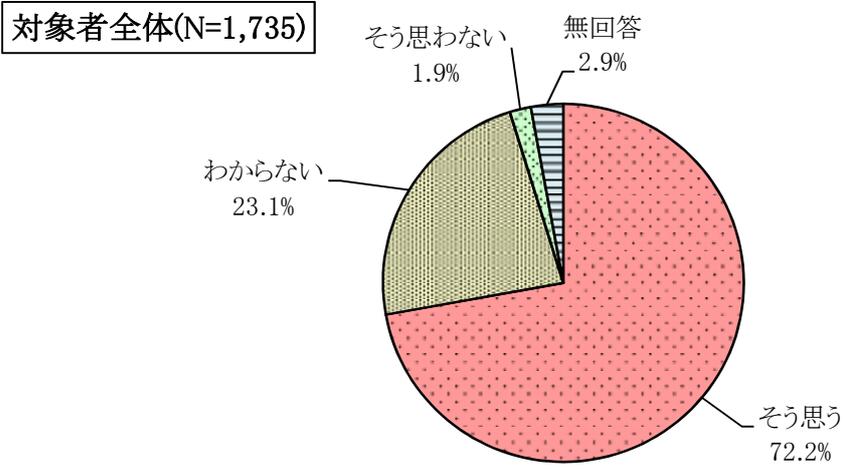
【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 「そう思う」は、問2で生鮮食料品購入時に安全安心を”意識しない”と回答した人で64.4%と、”意識する”と回答した人の58.9%より5.5ポイント高くなっている。

札幌市中央卸売市場に対するイメージ<オ 生鮮食料品の鮮度が良い>

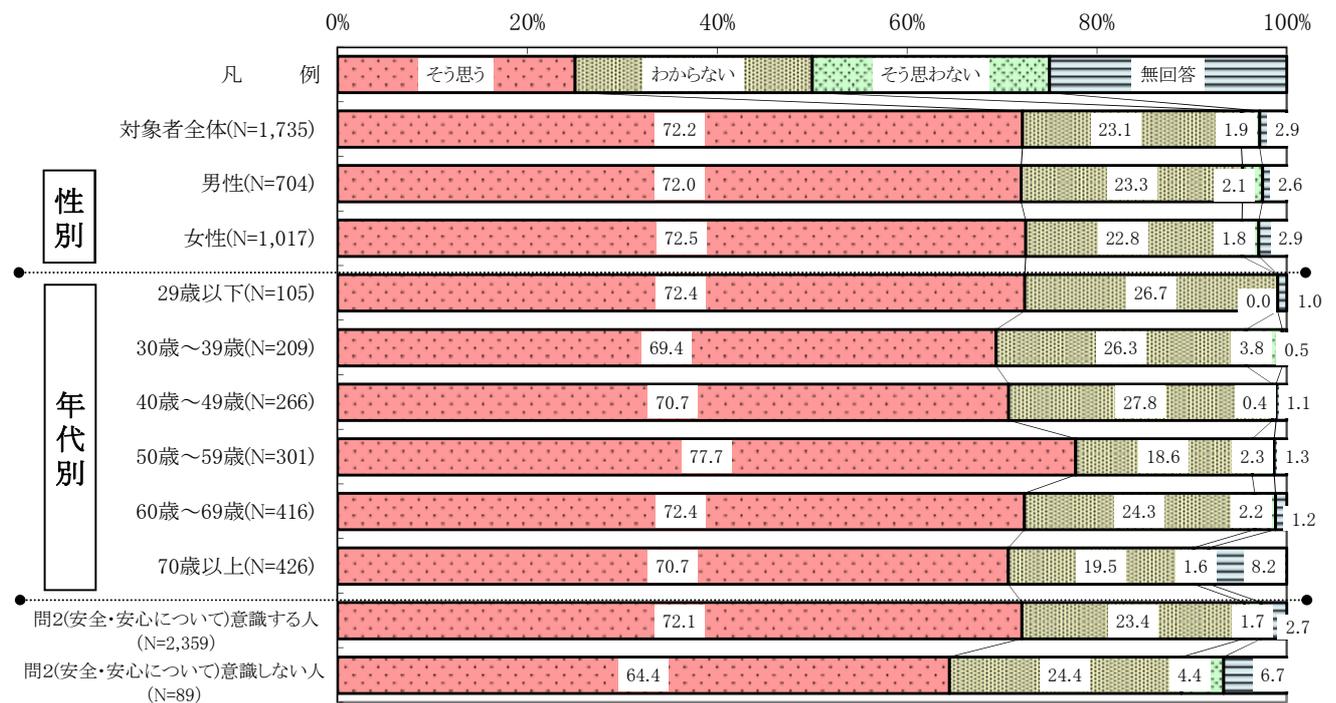
《【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きます。》

【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

72.2%の人が札幌市中央卸売市場に対し「生鮮食料品の鮮度が良い」というイメージを持っている



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「生鮮食料品の鮮度が良い」というイメージについて、「そう思う」が72.2%、「わからない」が23.1%、「そう思わない」が1.9%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「そう思う」が50歳代(77.7%)で最も高くなっている。

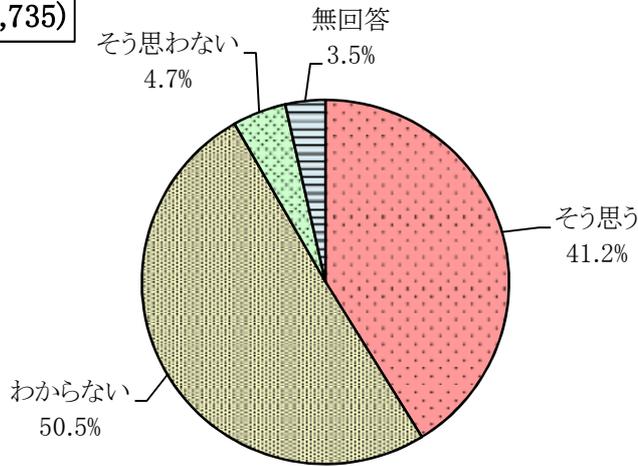
札幌市中央卸売市場に対するイメージ<カ 衛生的な施設で管理されている>

《【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きます。》

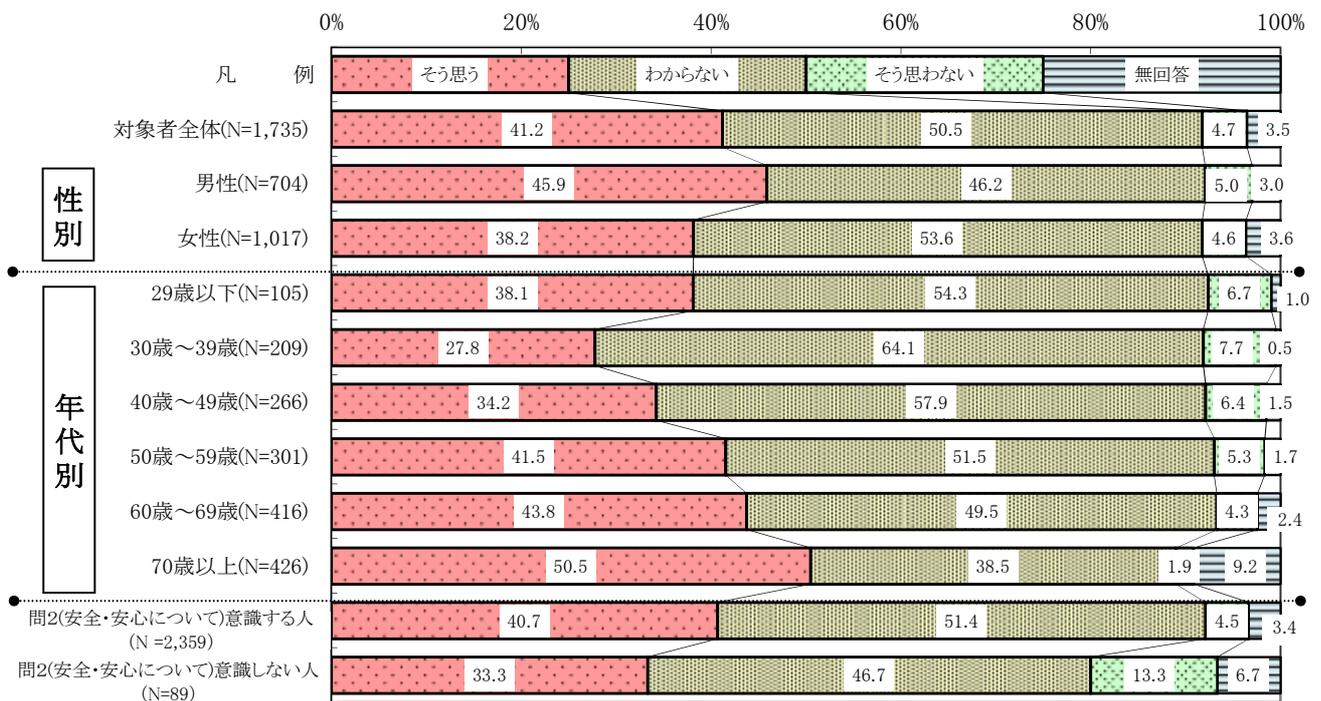
【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

41.2%の人が札幌市中央卸売市場に対し「衛生的な施設で管理されているという」イメージを持っている

対象者全体(N=1,735)



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「衛生的な施設で管理されている」というイメージについて、「そう思う」が41.2%、「わからない」が50.5%、「そう思わない」が4.7%となっている。



【性別】 「そう思う」は男性が45.9%と女性の38.2%より7.7ポイント高くなっている。

【年代別】 「そう思う」は30歳代以上では年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

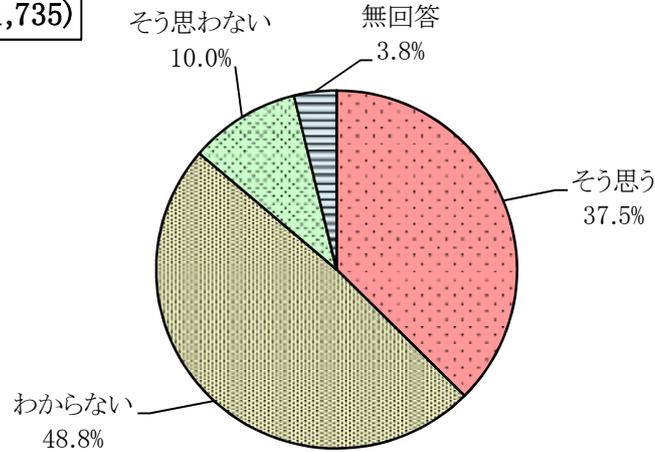
札幌市中央卸売市場に対するイメージくキ 市場を経由することで生鮮食料品の価格が安定する

《【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。》

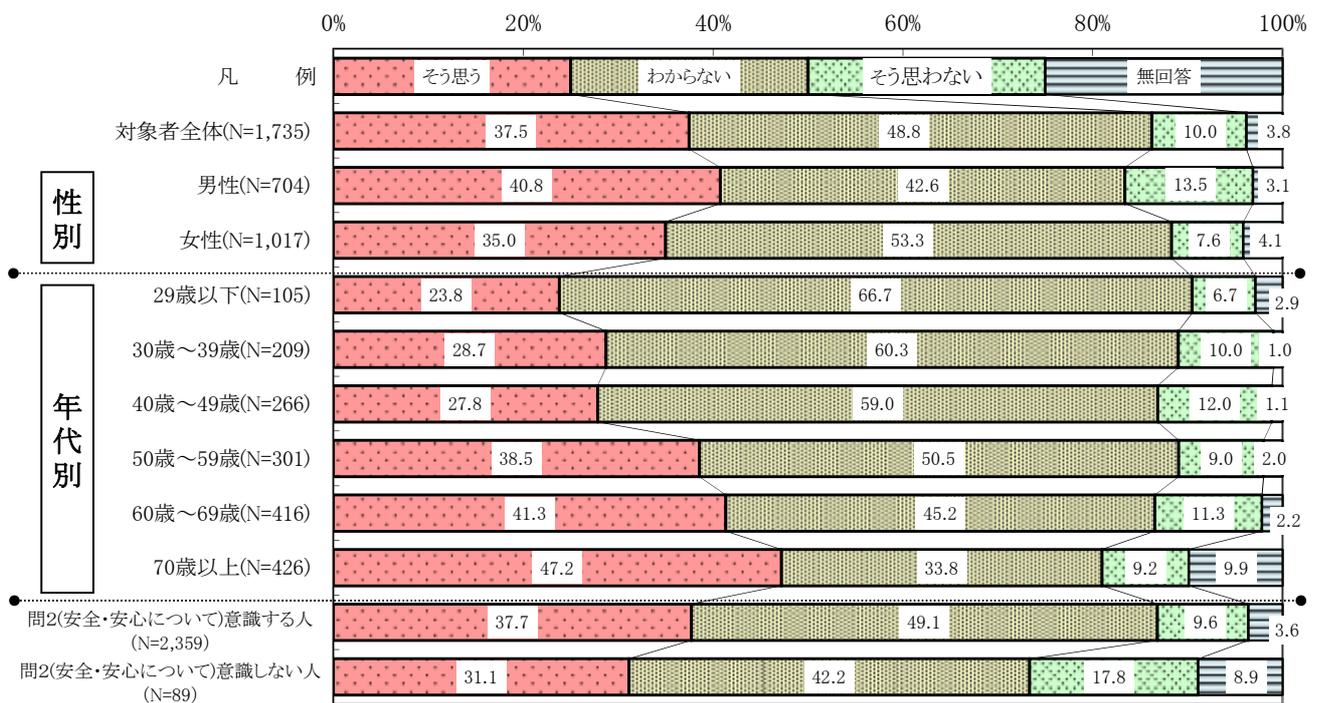
【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

37.5%の人が札幌市中央卸売市場に対し「市場を経由することで生鮮食料品の価格が安定する」というイメージを持っている

対象者全体(N=1,735)



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「市場を経由することで生鮮食料品の価格が安定する」というイメージについて、「そう思う」が37.5%、「わからない」が48.8%、「そう思わない」が10.0%となっている。



【性別】 「そう思う」は男性が40.8%と女性の35.0%より5.8ポイント高くなっている。

【年代別】 「そう思う」が70歳以上(47.2%)で最も高く、次いで60歳代(41.3%)、50歳代(38.5%)の順となっている。

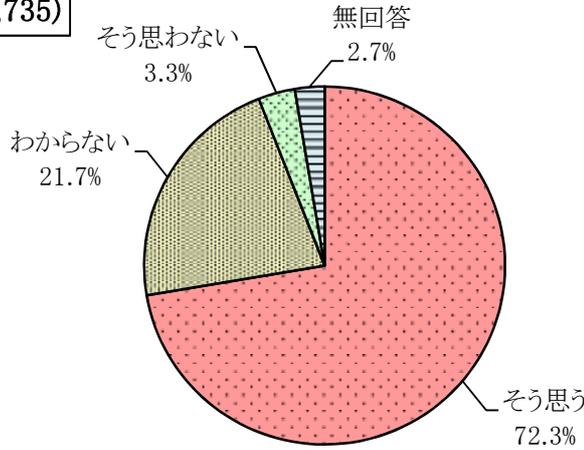
札幌市中央卸売市場に対するイメージく 旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる

《【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きます。》

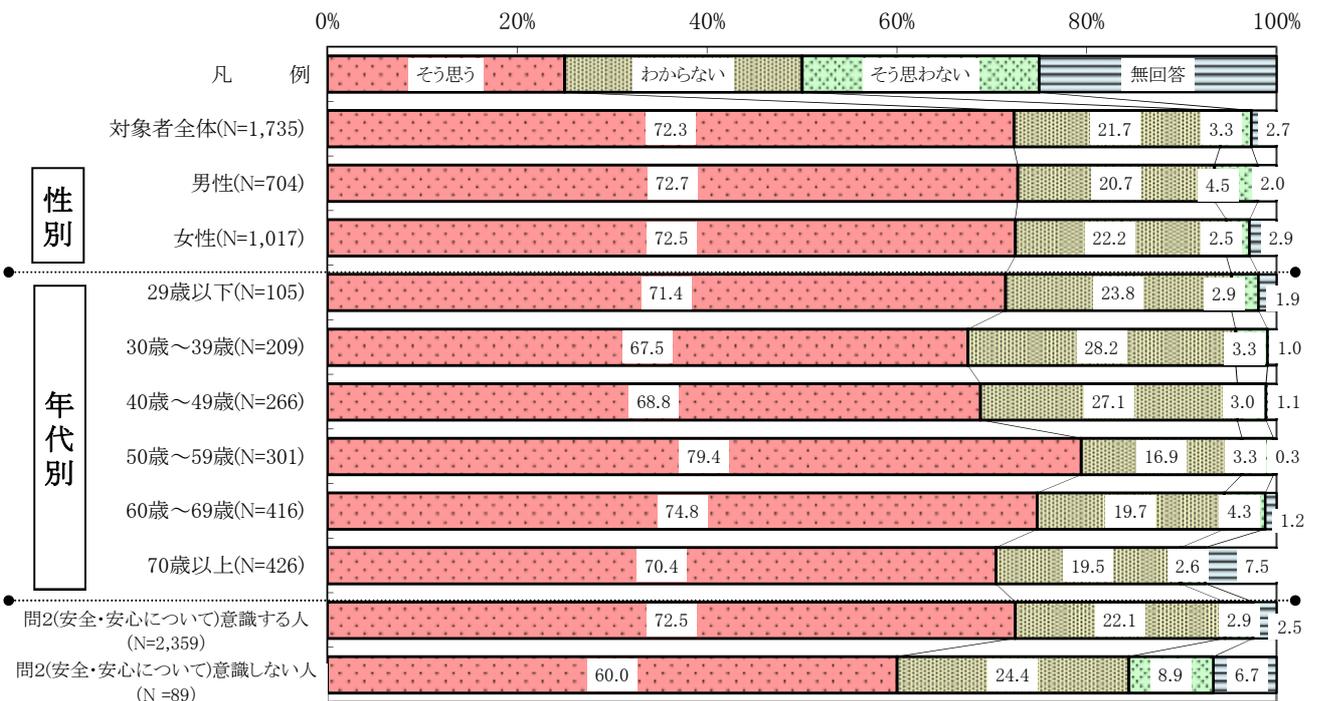
【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

72.3%の人が札幌市中央卸売市場に対し「旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる」というイメージを持っている

対象者全体(N=1,735)



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる」というイメージについて、「そう思う」が72.3%、「わからない」が21.7%、「そう思わない」が3.3%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「そう思う」が50歳代(79.4%)で最も高く、次いで60歳代(74.8%)、29歳以下(71.4%)の順となっている。

【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 「そう思う」は、問2で生鮮食料品購入時に安全・安心を「意識する」と回答した人で72.5%と、「意識しない」と回答した人の60.0%より12.5ポイント高くなっている。

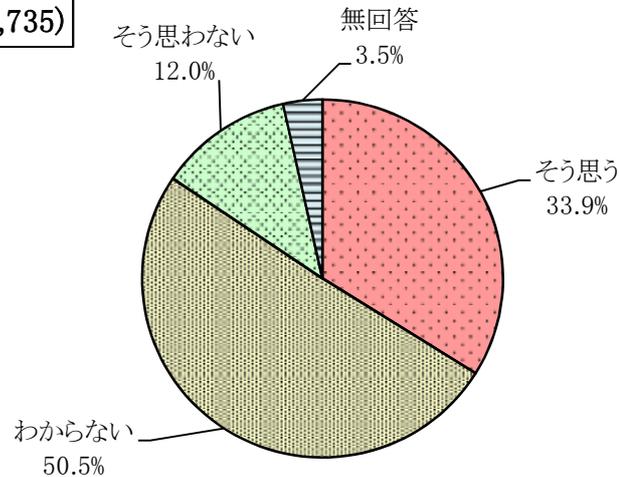
札幌市中央卸売市場に対するイメージく 旬の食材に関する情報などを提供している

《【問1】で「1 知っている」と答えた方にお聞きます。》

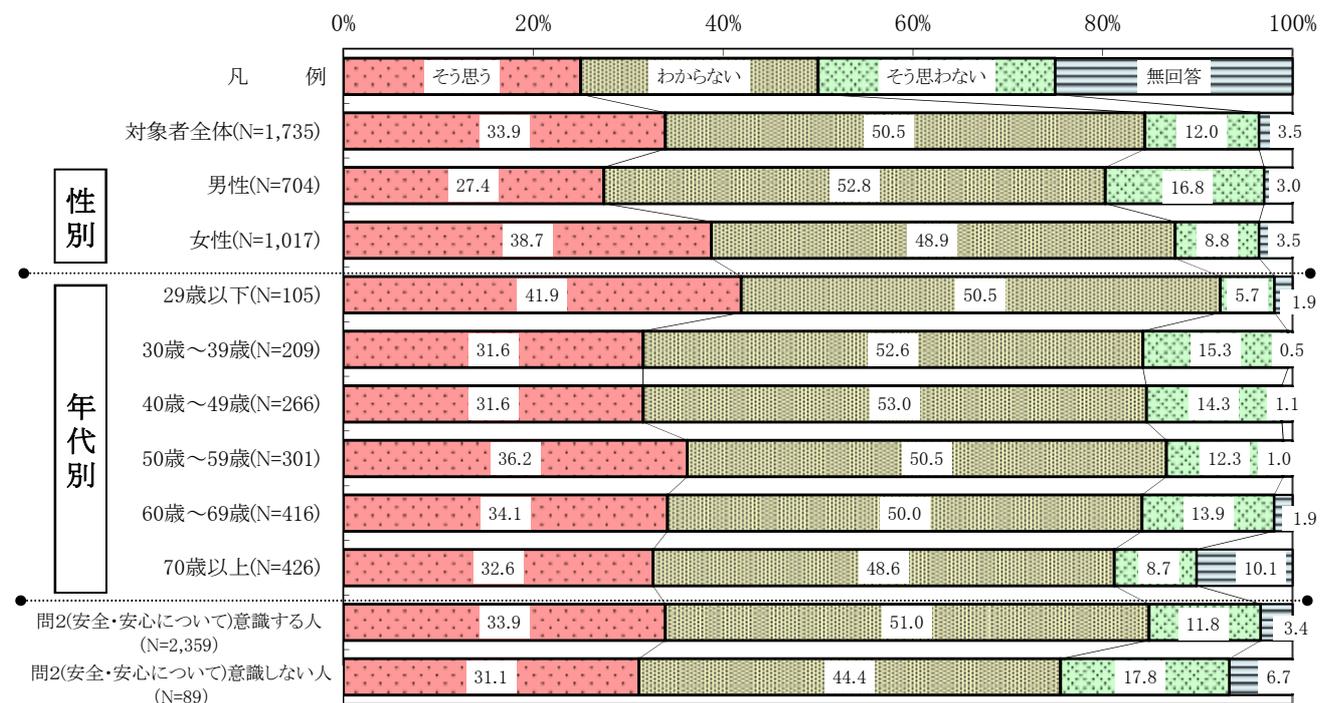
【問1-1】 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

33.9%の人が札幌市中央卸売市場に対し「旬の食材に関する情報などを提供している」というイメージを持っている

対象者全体(N=1,735)



【対象者全体】 札幌市中央卸売市場は「旬の食材に関する情報などを提供している」というイメージについて、「そう思う」が33.9%、「わからない」が50.5%、「そう思わない」が12.0%となっている。



【性別】 「そう思う」は女性が38.7%と男性の27.4%より11.3ポイント高くなっている。

【年代別】 「そう思う」が29歳以下(41.9%)で最も高く、次いで50歳代(36.2%)、60歳代(34.1%)の順となっている。

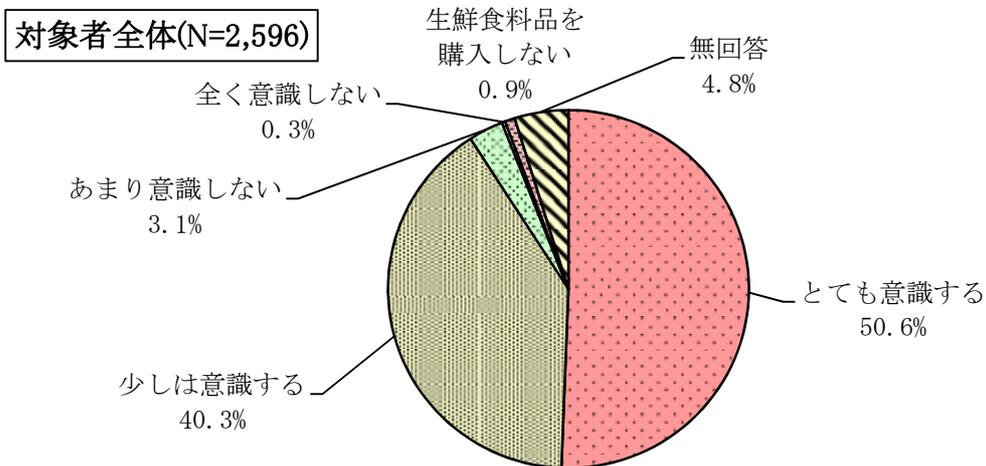
生鮮食料品購入時の安全・安心に対する意識

【問2】 あなたが、生鮮食料品を購入する際に、安全・安心についてどの程度意識しますか。あなたのお考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

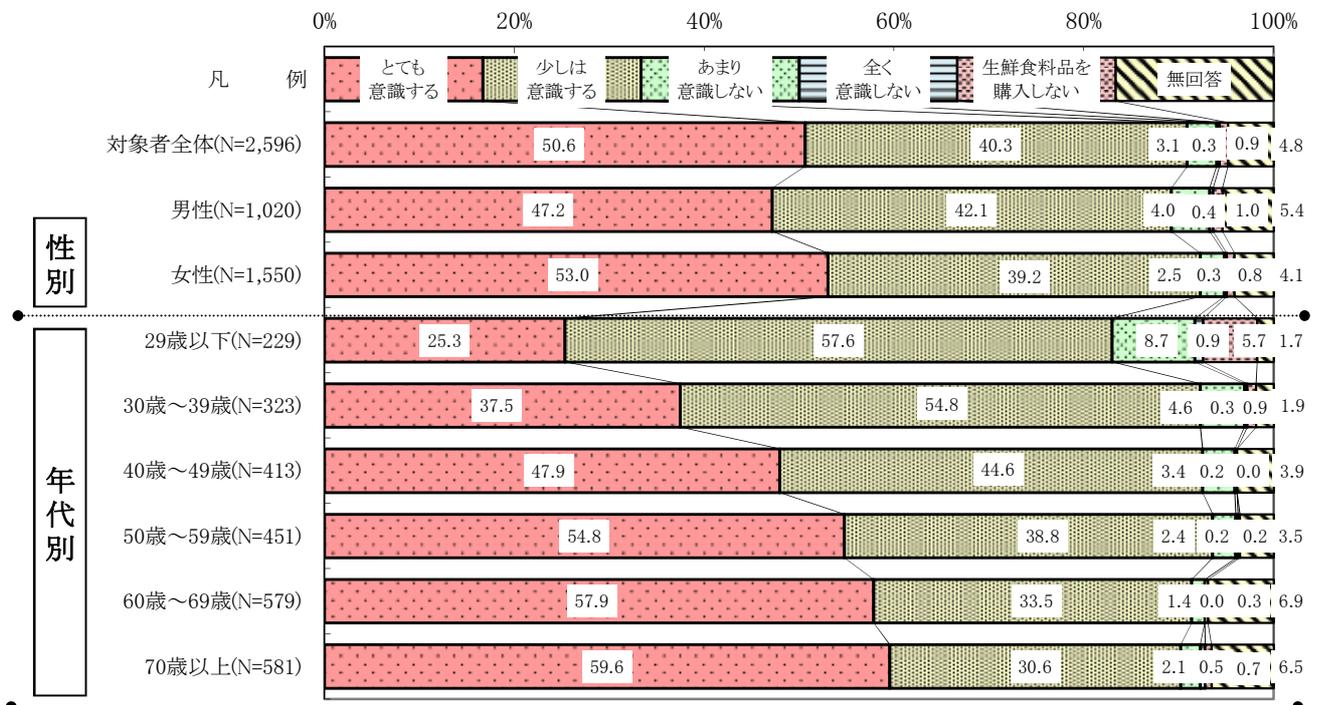
9割超の人が生鮮食料品を購入する際に安全・安心を“意識する”

※“意識する”（「とても意識する」+「少しは意識する」）

※“意識しない”（「あまり意識しない」+「全く意識しない」）



【対象者全体】 生鮮食料品購入時の安全・安心に対する意識について、「とても意識する」が 50.6%、「少しは意識する」が 40.3%、合わせると 90.9%となっている。一方で、「あまり意識しない」が 3.1%、「全く意識しない」が 0.3%、合わせると 3.4%となっている。



【性別】 「とても意識する」は女性が 53.0%と男性の 47.2%より 5.8 ポイント高くなっている。

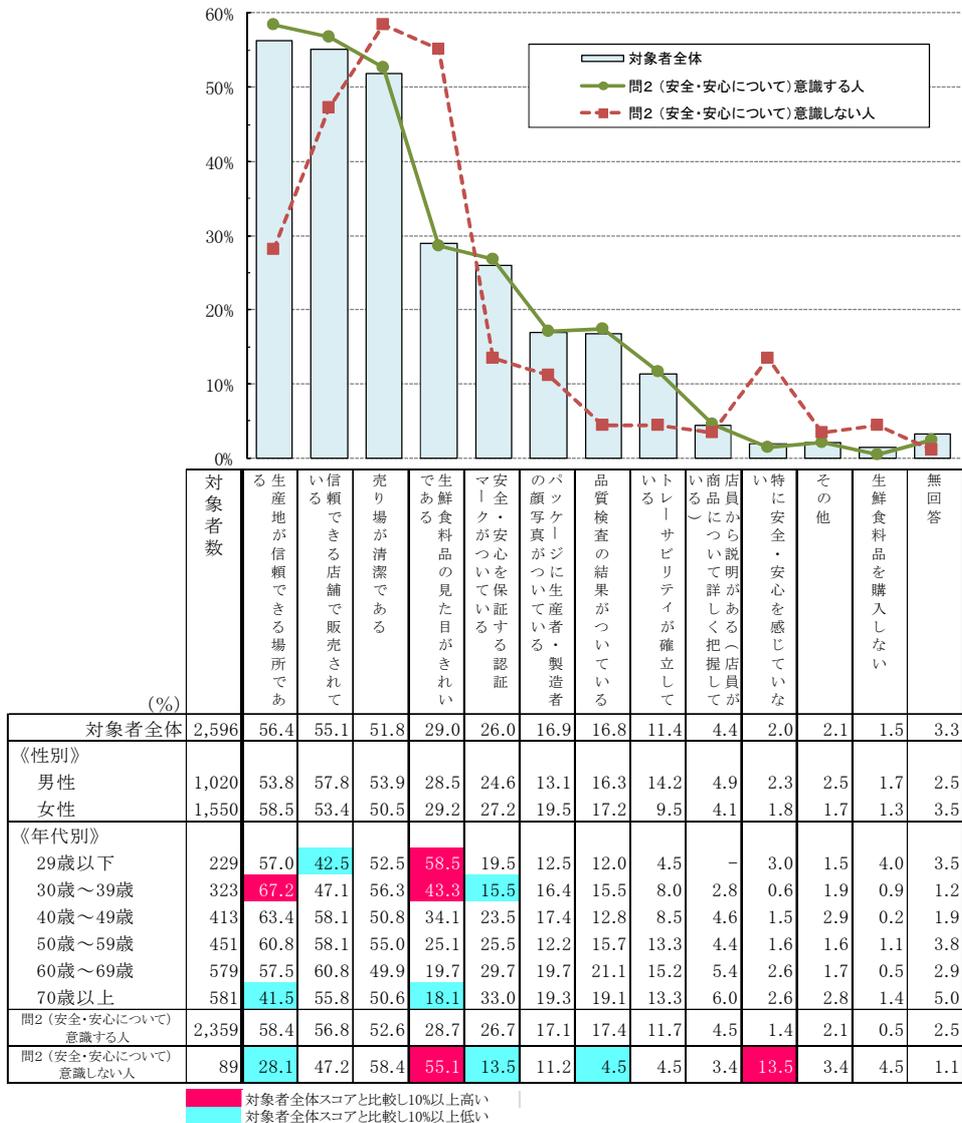
【年代別】 「とても意識する」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

生鮮食料品購入時に安全・安心を感じる項目

【問3】 あなたが、日ごろ生鮮食料品を購入する際に、どのようなことに安全・安心を感じていますか。優先順位の高いもの3つまで○をつけてください。

「生産地が信頼できる場所である」、「信頼できる店舗で販売されている」ことに安全・安心を感じる人が5割半ば

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 生鮮食料品購入時に安全・安心を感じる項目は、「生産地が信頼できる場所である」が56.4%と最も高く、次いで「信頼できる店舗で販売されている」が55.1%、「売場が清潔である」が51.8%となっている。

【性別】 女性は「生産地が信頼できる場所である」が58.5%と最も高く、男性は「信頼できる店舗で販売されている」が57.8%と最も高くなっている。

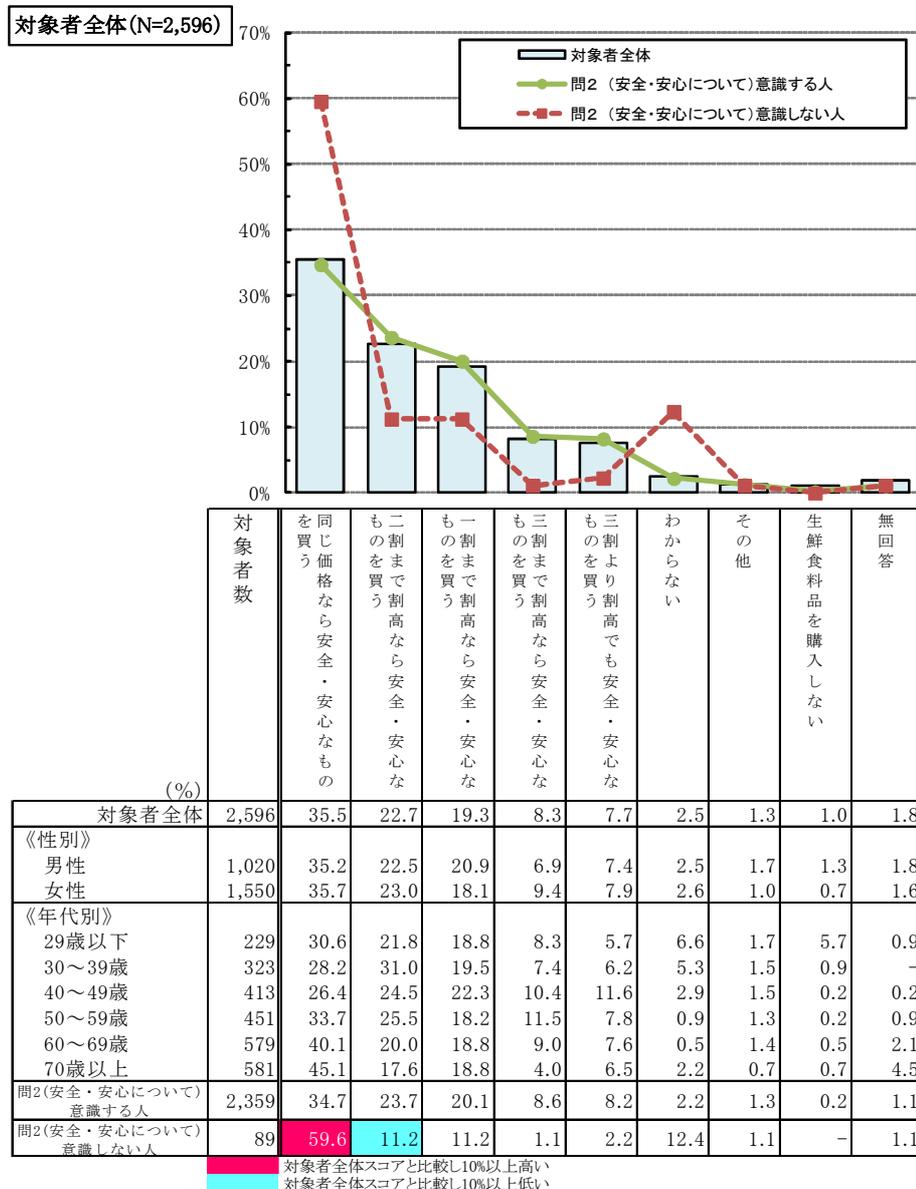
【年代別】 「生産地が信頼できる場所である」は30歳代(67.2%)で最も高く、最も低い70歳以上(41.5%)とは、25.7ポイントの差となっている。

【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 問2で生鮮食料品購入時に安全・安心を”意識する”と回答した人は「生産地が信頼できる場所である」が58.4%と最も高く、”意識しない”と回答した人は「売場が清潔である」が58.4%と最も高くなっている。また、「生鮮食料品の見た目がきれいである」は”意識しない”と回答した人で55.1%と、”意識する”と回答した人の28.7%より26.4ポイント高くなっている。

安全・安心な生鮮食料品購入時の他の商品との価格差に対する意識

【問4】 あなたは、安全・安心な生鮮食料品を購入する際に、他の商品と比べ、どの程度の価格差までなら購入してもよいと思いますか。あなたのお考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

生鮮食料品購入の際に、「二割まで割高なら安全・安心なものを買う」と答えた人が 22.7%



【対象者全体】 安全・安心な生鮮食料品購入時の他の商品との価格差に対する意識については、「三割より割高でも安全・安心なものを買う」が 7.7%、「三割まで割高なら安全・安心なものを買う」が 8.3%、「二割まで割高なら安全・安心なものを買う」が 22.7%、「一割まで割高なら安全・安心なものを買う」が 19.3%、「同じ価格なら安全・安心なものを買う」が 35.5%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「三割より割高でも安全・安心なものを買う」は 40 歳代で 11.6%と最も高く、50 歳代以上では年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 問2で生鮮食料品購入時に安全・安心を”意識しない”と回答した人は、「同じ価格なら安全・安心なものを買う」が”意識する”と回答した人よりも高くなっているが、他の項目は”意識する”と回答した人よりも低くなっている。

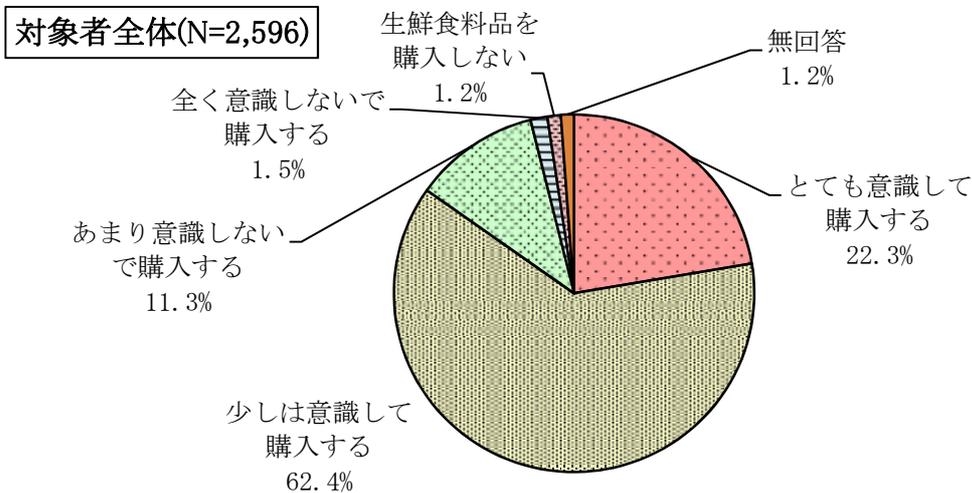
生鮮食料品購入における旬の時期の意識

【問5】 あなたは、旬の時期を意識して生鮮食料品を購入していますか。あなたのお考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

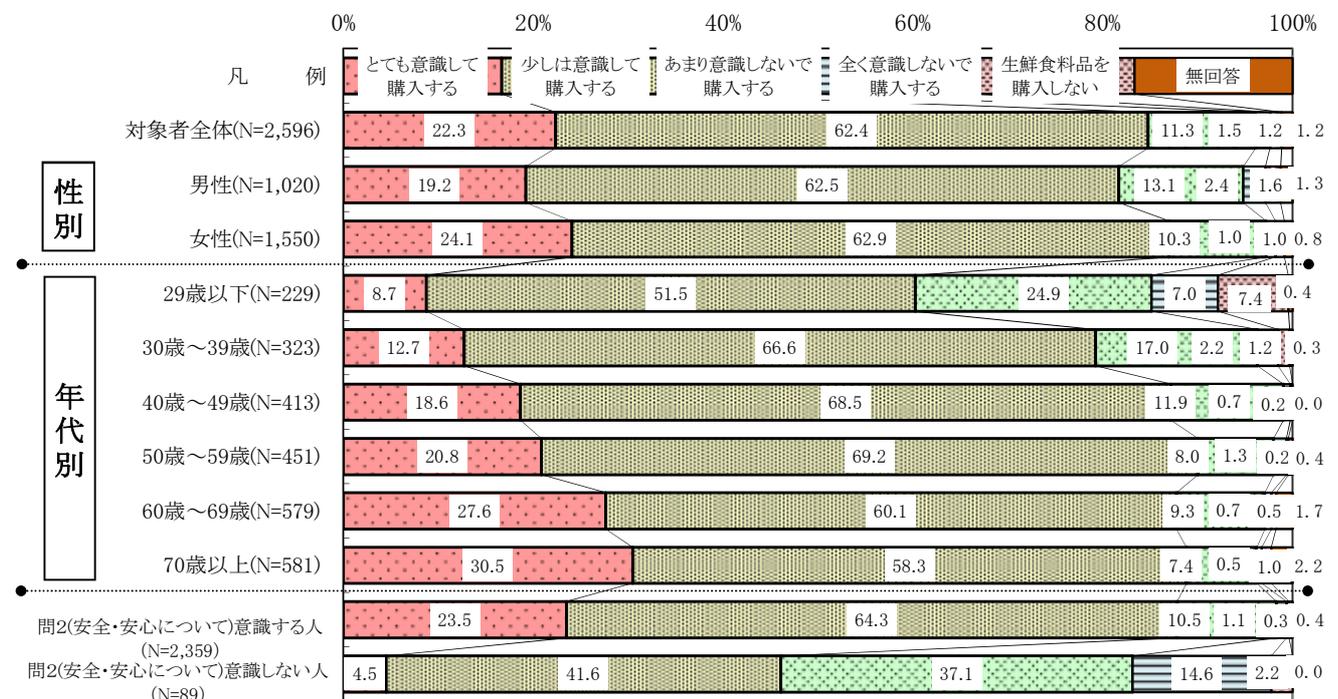
8割半ばの人が生鮮食料品を購入する際に旬の時期を“意識して購入する”

※“意識して購入する”(「とても意識して購入する」+「少しは意識して購入する」)

※“意識しないで購入する”(「あまり意識しないで購入する」+「全く意識しないで購入する」)



【対象者全体】 生鮮食料品購入における旬の時期の意識は、「とても意識して購入する」が 22.3%、「少しは意識して購入する」が 62.4%、合わせると 84.8%となっている。一方で、「あまり意識しないで購入する」が 11.3%、「全く意識しないで購入する」が 1.5%、合わせると 12.8%となっている。



【性別】 “意識して購入する” は女性が 87.0%と男性の 81.7%より 5.3 ポイント高くなっている。

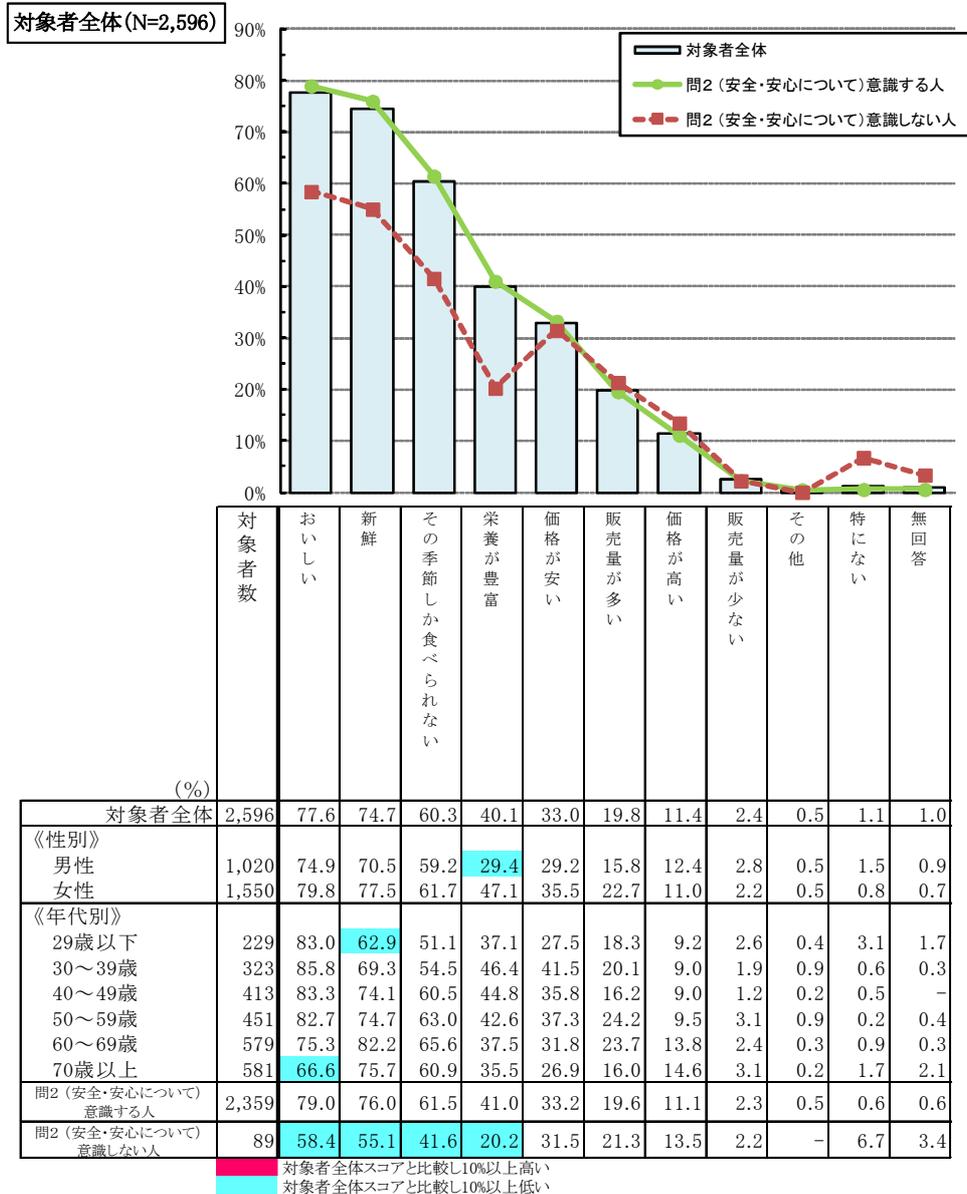
【年代別】 「とても意識して購入する」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 旬の時期を“意識して購入する”は、問2で生鮮食料品購入時に安全・安心を”意識する”と回答した人で 87.8%と、”意識しない”と回答した人の 46.1%より 41.7 ポイント高くなっている。

旬の生鮮食料品に対するイメージ

【問6】 あなたは、旬の生鮮食料品にどのようなイメージを持っていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

旬の生鮮食料品に対するイメージは「おいしい」が77.6%、「新鮮」が74.7%



【対象者全体】 旬の生鮮食料品に対するイメージは、「おいしい」が77.6%と最も高く、次いで「新鮮」が74.7%、「その季節しか食べられない」が60.3%となっている。

【性別】 「栄養が豊富」は女性が47.1%と男性の29.4%より17.7ポイント高くなっている。

【年代別】 「おいしい」は30歳代(85.8%)で最も高く、最も低い70歳以上(66.6%)とは、19.2ポイントの差となっている。

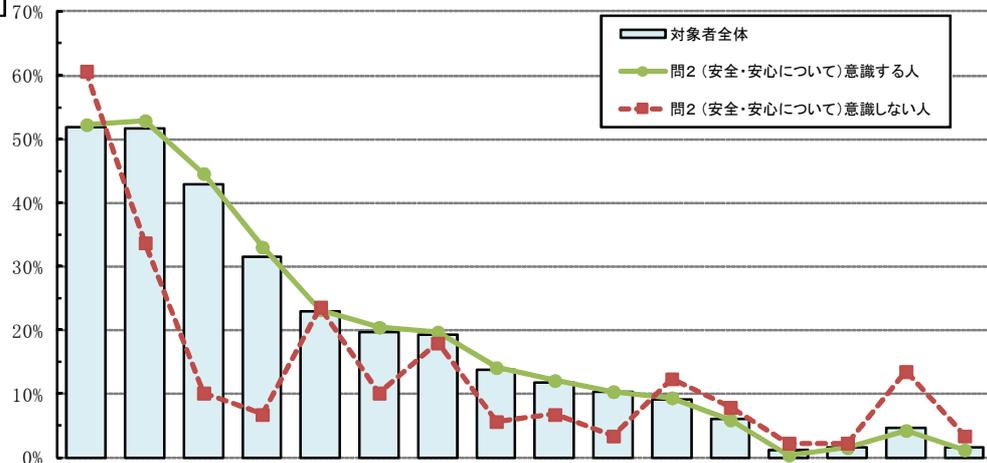
【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 「おいしい」、「新鮮」、「栄養が豊富」は問2で生鮮食料品購入時に安全・安心を”意識する”と回答した人が、「意識しない”と回答した人よりも20ポイント以上高くなっている。

生鮮食料品購入時の不満や不安

【問7】 あなたは、生鮮食料品を購入する際に、どのようなことがあると不満や不安を感じますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

生鮮食料品を購入する際に、不満や不安を感じていることは、5割を超える人が「価格が高い」、「腐っていたり、痛んでいたりするものがある」と回答

対象者全体(N=2,596)



対象者数	価格が高い	腐っていたり、痛んでいたりするものがある	生産地がわかりにくい	生産地(場所)に不安がある	美味しそうに見えない	生産から消費までの経路がわからない	品揃えが悪い	生産者の情報が不足している	ぎる	1パックに入っている量が多すぎる	商品の特徴等の説明が不足している	1パックに入っている量が少なすぎる	近くに購入できる店がない	生鮮食料品を購入しない	その他	特にない	無回答
対象者全体 (N=2,596)	51.8	51.7	43.0	31.4	23.0	19.7	19.2	13.8	11.7	10.2	9.1	6.0	1.2	1.5	4.7	1.6	
《性別》																	
男性	50.0	45.9	41.1	28.0	20.6	20.6	18.7	17.1	9.7	10.1	9.2	5.7	1.4	1.6	5.5	1.5	
女性	53.4	56.0	44.5	33.9	24.8	19.2	19.8	11.7	13.1	10.3	9.1	6.3	1.0	1.4	4.1	1.2	
《年代別》																	
29歳以下	53.3	46.7	21.0	22.3	32.3	7.0	15.7	4.4	7.9	7.9	16.6	4.4	5.7	0.9	8.7	0.9	
30~39歳	53.3	60.1	44.0	38.7	30.3	17.3	20.7	11.5	8.0	5.0	15.8	4.0	1.2	2.5	5.9	0.9	
40~49歳	52.8	61.5	44.6	37.0	31.7	15.7	24.2	11.9	6.8	9.2	10.7	6.8	0.2	1.0	3.6	0.7	
50~59歳	55.7	57.6	46.8	34.6	26.2	20.2	21.3	12.6	13.5	8.2	9.1	6.7	0.4	1.3	3.1	0.9	
60~69歳	53.0	49.7	50.9	33.0	17.4	22.8	19.7	16.1	11.6	11.7	5.7	5.0	0.7	1.2	3.5	0.9	
70歳以上	46.5	40.3	39.9	23.4	12.6	25.8	14.3	19.1	17.4	15.0	5.0	7.7	1.2	1.9	5.5	3.1	
問2 (安全・安心について)意識する人	52.3	52.9	44.6	33.1	23.2	20.5	19.7	14.1	12.1	10.3	9.4	5.9	0.4	1.5	4.2	1.2	
問2 (安全・安心について)意識しない人	60.7	33.7	10.1	6.7	23.6	10.1	18.0	5.6	6.7	3.4	12.4	7.9	2.2	2.2	13.5	3.4	

対象者全体スコアと比較し10%以上高い
対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 生鮮食料品購入時の不満や不安は、「価格が高い」が 51.8%と最も高く、次いで「腐っていたり、痛んでいたりするものがある」が 51.7%、「生産地がわかりにくい」が 43.0%となっている。

【性別】 「腐っていたり、痛んでいたりするものがある」は女性が 56.0%と男性の 45.9%より 10.1 ポイント高くなっている。

【年代別】 「生産地がわかりにくい」は60歳代(50.9%)で最も高く、最も低い29歳以下(21.0%)とは、29.9ポイントの差となっている。

【問2 生鮮食料品購入時の安全・安心への意識別】 「生産地がわかりにくい」は、問2で安全・安心を”意識する”と回答した人で 44.6%と、”意識しない”と回答した人の 10.1%より 34.5 ポイント高くなっている。

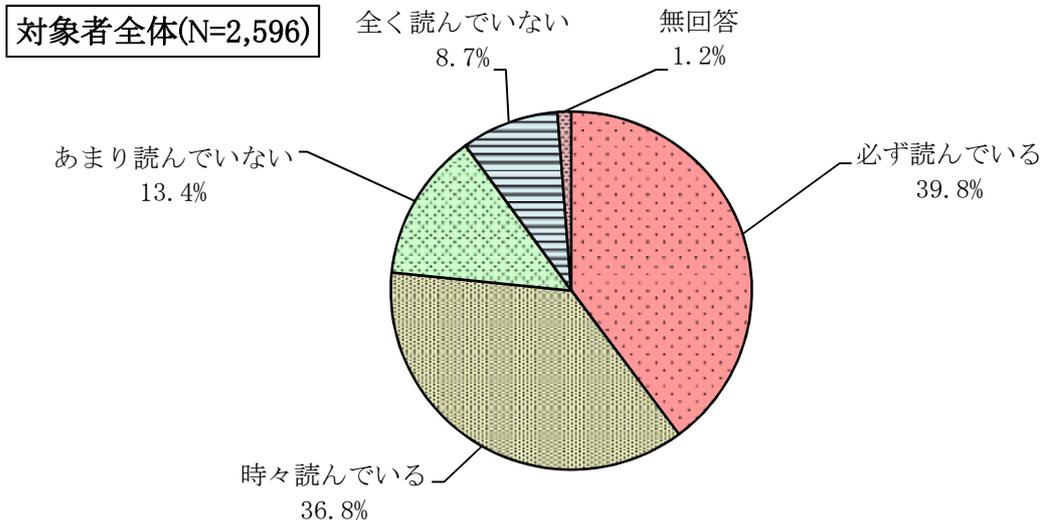
(2) 市政広報について
「広報さっぽろ」を読んでいる割合

【問8】 あなたは、「広報さっぽろ」を読んでいますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。
 (ホームページや電子書籍で読んでいる場合も含まれます。)

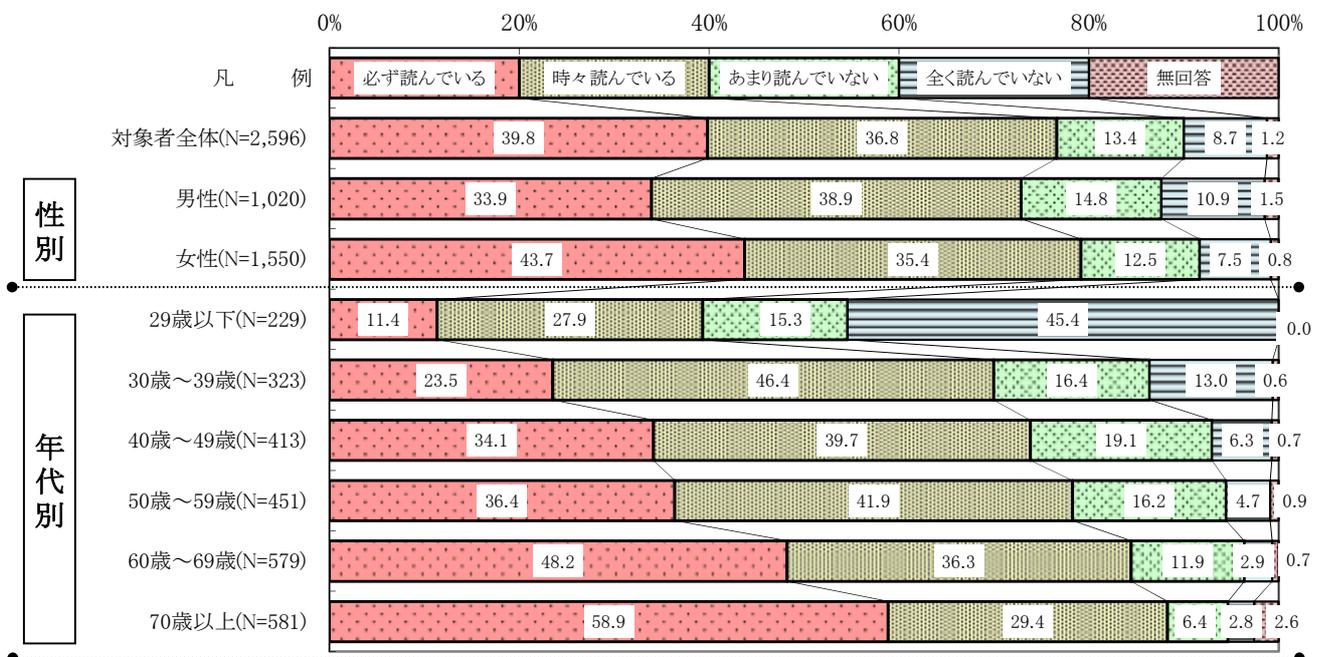
広報さっぽろを「必ず読んでいる」人は 39.8%

※“読んでいる”(「必ず読んでいる」+「時々読んでいる」)

※“読んでいない”(「あまり読んでいない」+「全く読んでいない」)



【対象者全体】 「広報さっぽろ」を読んでいる割合は、「必ず読んでいる」が 39.8%、「時々読んでいる」が 36.8%、合わせると 76.6%となっている。一方で、「あまり読んでいない」が 13.4%、「全く読んでいない」が 8.7%、合わせると 22.1%となっている。



【性別】 「必ず読んでいる」は女性が 43.7%と男性の 33.9%より 9.8 ポイント高くなっている。

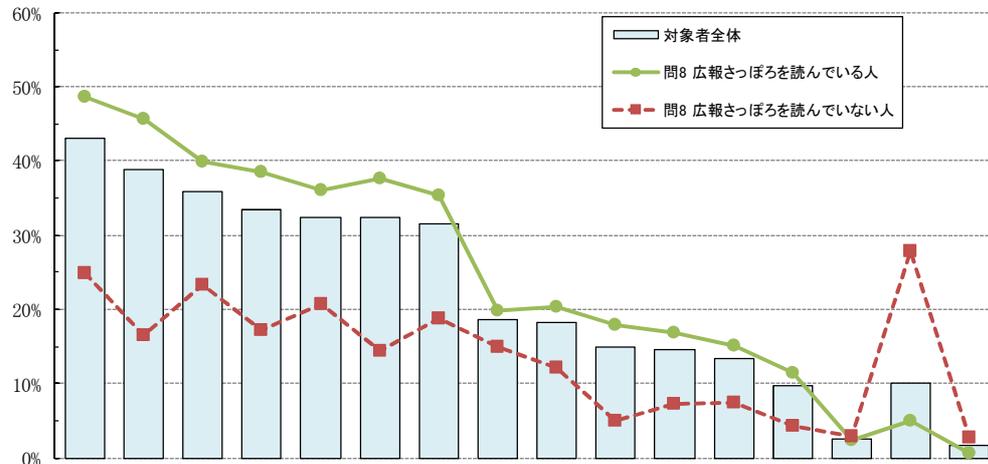
【年代別】 “読んでいる”は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

読んでみたいと思う分野の記事

【問9】 あなたが、「広報さっぽろ」で、読んでみたい札幌市に関連する分野の記事はありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

読んでみたいと思う分野の記事は、「公共施設」が4割強

対象者全体(N=2,596)



対象者数	公共施設	地域のまちづくり活動	健康・食	文化・芸術	ごみ	高齢者福祉	防災	スポーツ	子ども・子育て	環境・エネルギー	教育	障がい者福祉	ボランティア	その他	特にない	無回答	
(%)																	
対象者全体	2,596	43.0	38.9	36.0	33.5	32.5	32.4	31.5	18.6	18.3	14.9	14.6	13.4	9.8	2.5	10.1	1.7
《性別》																	
男性	1,020	41.2	42.7	32.5	29.7	29.3	32.0	31.1	23.6	15.9	16.4	15.1	14.3	8.6	2.9	11.3	1.6
女性	1,550	44.6	36.4	38.5	36.5	34.8	32.7	31.9	15.5	20.2	14.1	14.5	12.8	10.7	2.2	9.3	1.4
《年代別》																	
29歳以下	229	34.5	26.2	28.8	25.3	21.4	7.0	17.5	23.1	22.3	10.0	10.5	10.5	9.2	2.2	22.3	0.4
30～39歳	323	40.6	28.2	34.7	32.5	28.2	6.5	27.6	22.0	45.5	10.8	25.4	8.0	5.3	4.3	9.6	0.6
40～49歳	413	48.2	30.8	29.8	36.8	30.8	13.8	30.8	24.2	32.0	15.0	25.9	11.6	7.7	2.2	10.9	0.5
50～59歳	451	47.7	39.7	36.4	38.6	39.0	30.2	35.0	20.0	12.6	17.3	13.5	15.7	11.1	3.3	8.2	1.6
60～69歳	579	46.5	47.7	39.4	35.4	34.4	43.5	35.1	17.6	9.2	17.8	10.5	12.6	13.0	1.7	9.2	1.0
70歳以上	581	37.3	46.5	40.1	29.6	34.1	60.8	33.9	11.4	6.2	14.5	7.6	17.6	10.0	1.9	7.4	3.4
問8 広報さっぽろを読んでいる人	1,989	48.6	45.7	39.9	38.6	36.1	37.6	35.4	19.8	20.3	17.8	16.8	15.1	11.5	2.4	4.9	0.7
問8 広報さっぽろを読んでいない人	575	24.9	16.5	23.3	17.2	20.7	14.4	18.8	15.0	12.2	5.0	7.3	7.5	4.3	3.0	27.8	2.8

対象者全体スコアと比較し10%以上高い
 対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 読んでみたいと思う分野の記事は、「公共施設」が 43.0%と最も高く、次いで「地域のまちづくり活動」が 38.9%、「健康・食」が 36.0%となっている。

【性別】 女性は「公共施設」が 44.6%と最も高く、男性は「地域のまちづくり活動」が 42.7%と最も高くなっている。

【年代別】 29歳以下、40歳代、50歳代では「公共施設」、30歳代では「子ども・子育て」、60歳代では「地域のまちづくり活動」、70歳以上では「高齢者福祉」が最も高くなっている。

【問8 広報さっぽろを読んでいる割合別】 問8で広報さっぽろを“読んでいない”と回答した人は、「公共施設」が 24.9%と最も高く、次いで「健康・食」が 23.3%、「ごみ」が 20.7%となっている。

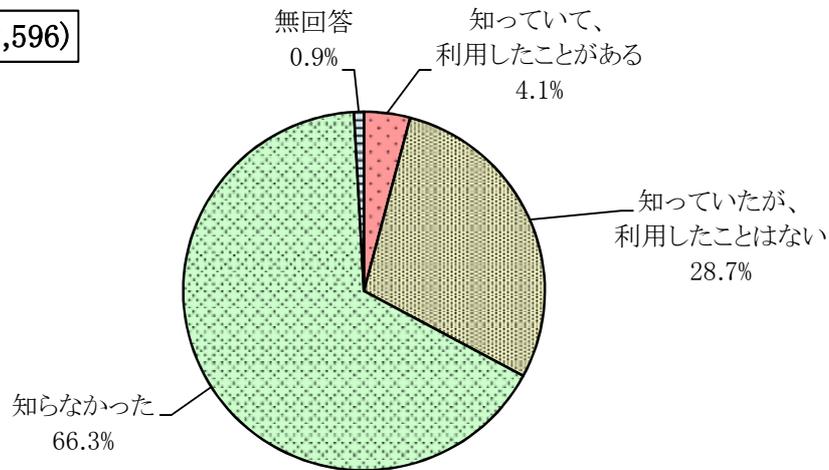
「データ放送」によるお知らせ配信の認知度

【問10】 あなたは、札幌市からお知らせ情報が「データ放送」で配信されていることを知っていますか。

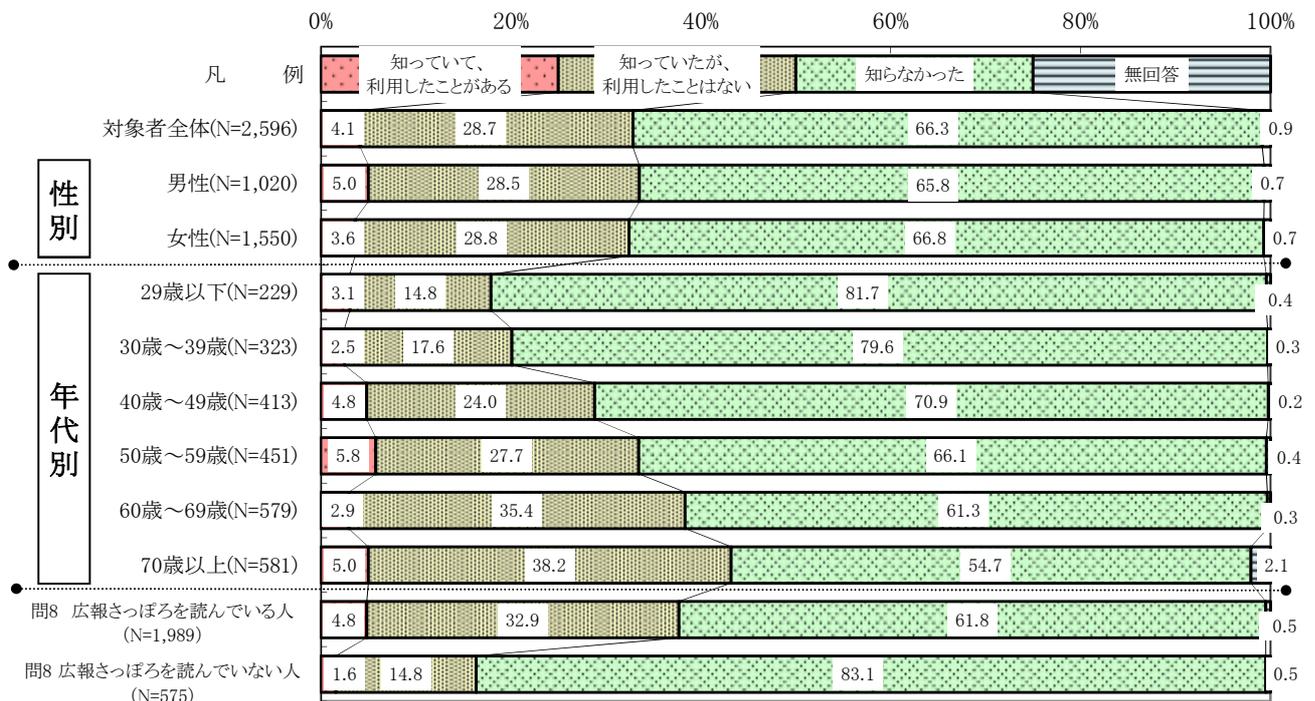
札幌市からののお知らせ情報が「データ放送」で配信されていることを 32.9%の人が“知っていた”

※“知っていた”(「知っていて、利用したことがある」+「知っていたが、利用したことはない」)

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】「データ放送」によるお知らせ配信の認知度は、「知っていて、利用したことがある」が4.1%、「知っていたが、利用したことはない」が28.7%、合わせると32.9%となっている。一方で、「知らなかった」が66.3%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 “知っていた”は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

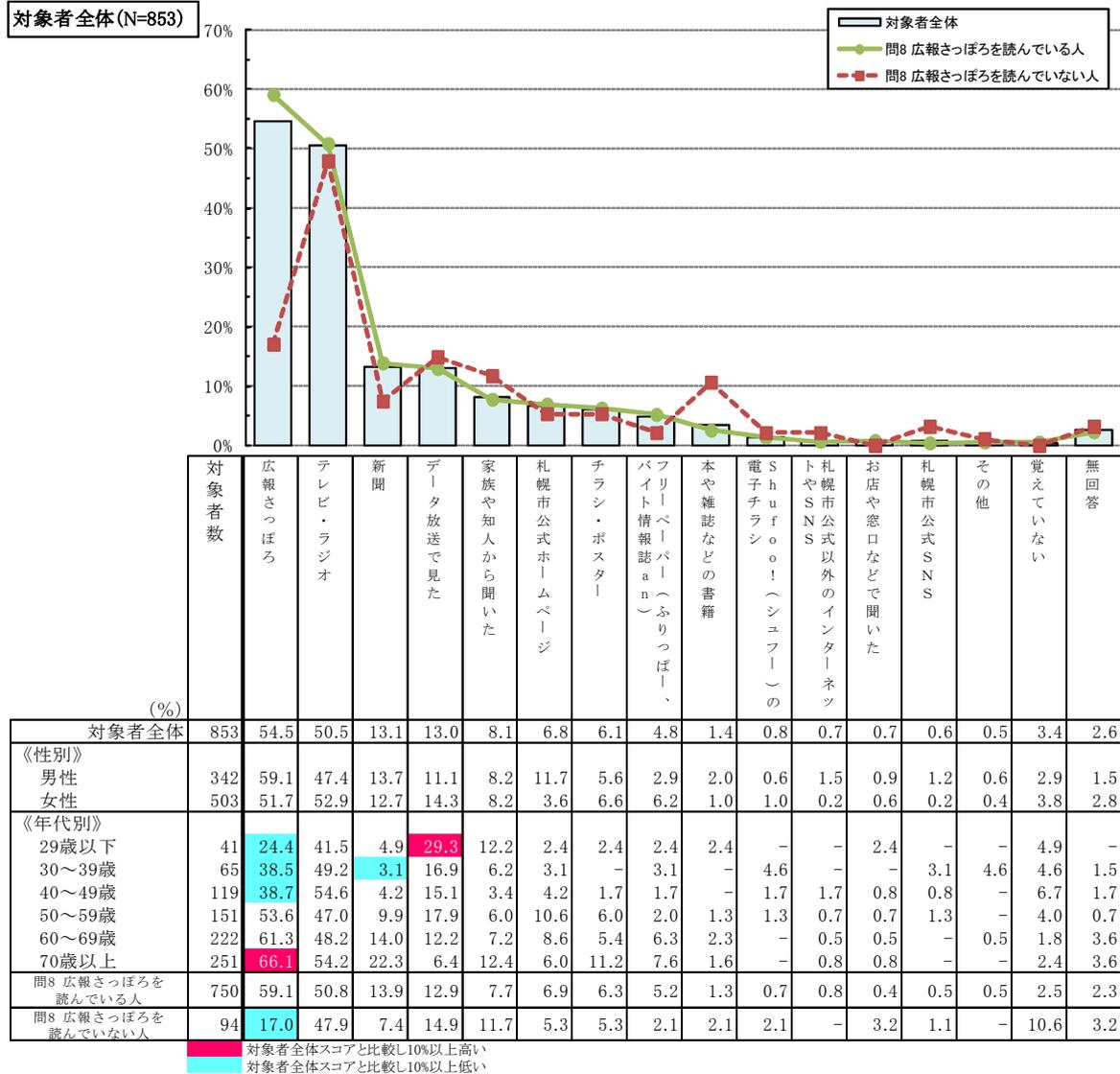
【問8 広報さっぽろを読んでいる割合別】 “知っていた”は、問8で広報さっぽろを“読んでいる”と回答した人で37.7%と、“読んでいない”と回答した人の16.3%より21.4ポイント高くなっている。

「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知方法

《【問10】で「1 知っている、利用したことがある」、「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

【問10-1】 あなたは、「データ放送」で札幌市からのお知らせ情報が配信されていることを、どのような方法で知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

5割半ばの人が「広報さっぽろ」でデータ放送を知った



【対象者全体】 「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知方法は、「広報さっぽろ」が 54.5%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」が 50.5%、「新聞」が 13.1%となっている。

【性別】 男性は「広報さっぽろ」が 59.1%と最も高く、女性は「テレビ・ラジオ」が 52.9%と最も高くなっている。

【年代別】 50 歳代以上では「広報さっぽろ」が最も高く、40 歳代以下では「テレビ・ラジオ」が最も高くなっている。

【問8 広報さっぽろを読んでいる割合別】 問8 で広報さっぽろを、「読んでいない」と回答した人は「テレビ・ラジオ」が 47.9%と最も高くなっている。なお、「データ放送で見た」は、「読んでいない」と回答した人が 14.9%、「読んでいる」と回答した人が 12.9%となっている。

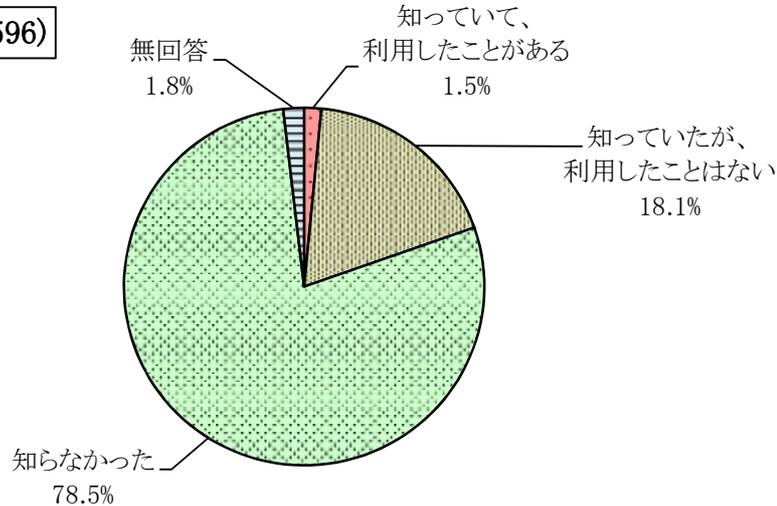
スマホアプリ（iさっぽろ）」でのお知らせ配信の認知度

【問11】 あなたは、札幌市からのお知らせ情報が「スマホアプリ(iさっぽろ)」で配信されていることを知っていますか。

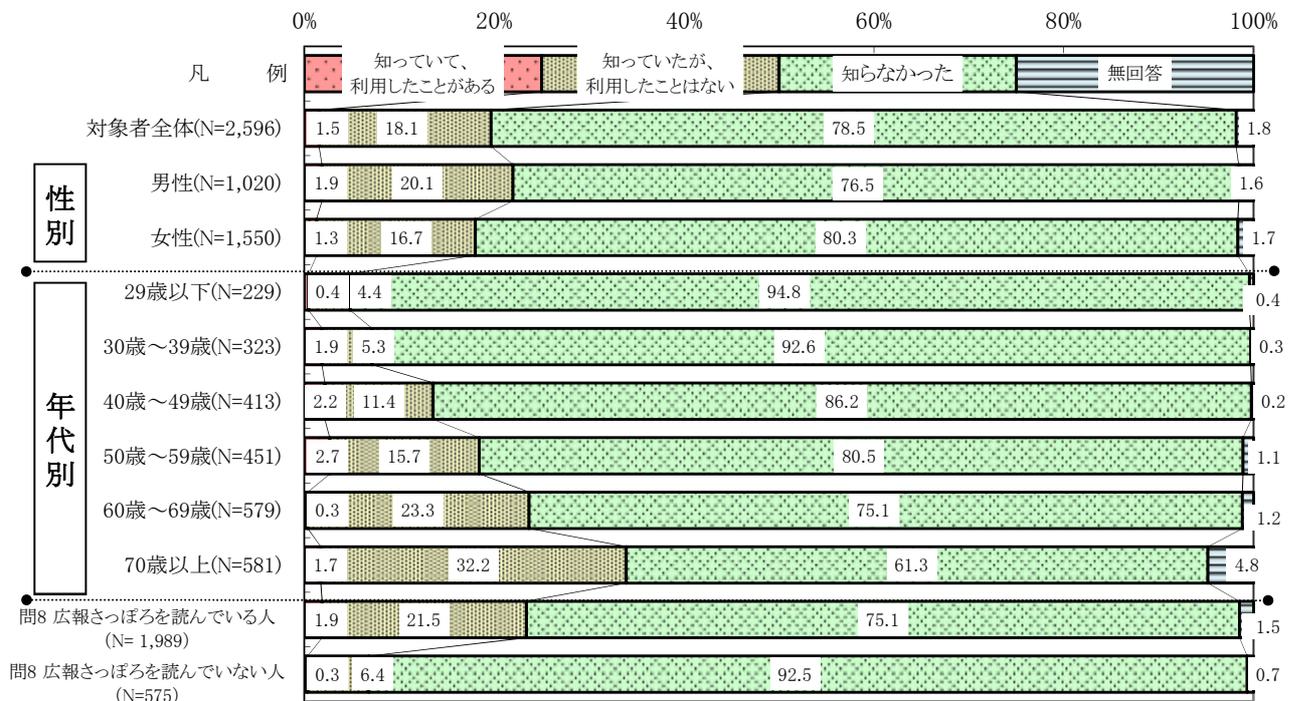
札幌市からのお知らせ情報が「スマホアプリ(iさっぽろ)」で配信されていることを19.6%の人が“知っていた”

※“知っていた”(「知っていて、利用したことがある」+「知っていたが、利用したことはない」)

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】「スマホアプリ(iさっぽろ)」でのお知らせ配信の認知度は、「知っていて、利用したことがある」が1.5%、「知っていたが、利用したことはない」が18.1%、合わせると19.6%となっている。一方で、「知らなかった」が78.5%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 “知っていた”は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

【問8 広報さっぽろを読んでいる割合別】 “知っていた”は、問8で広報さっぽろを“読んでいる”と回答した人で23.4%と、“読んでいない”と回答した人の6.8%より16.6ポイント高くなっている。

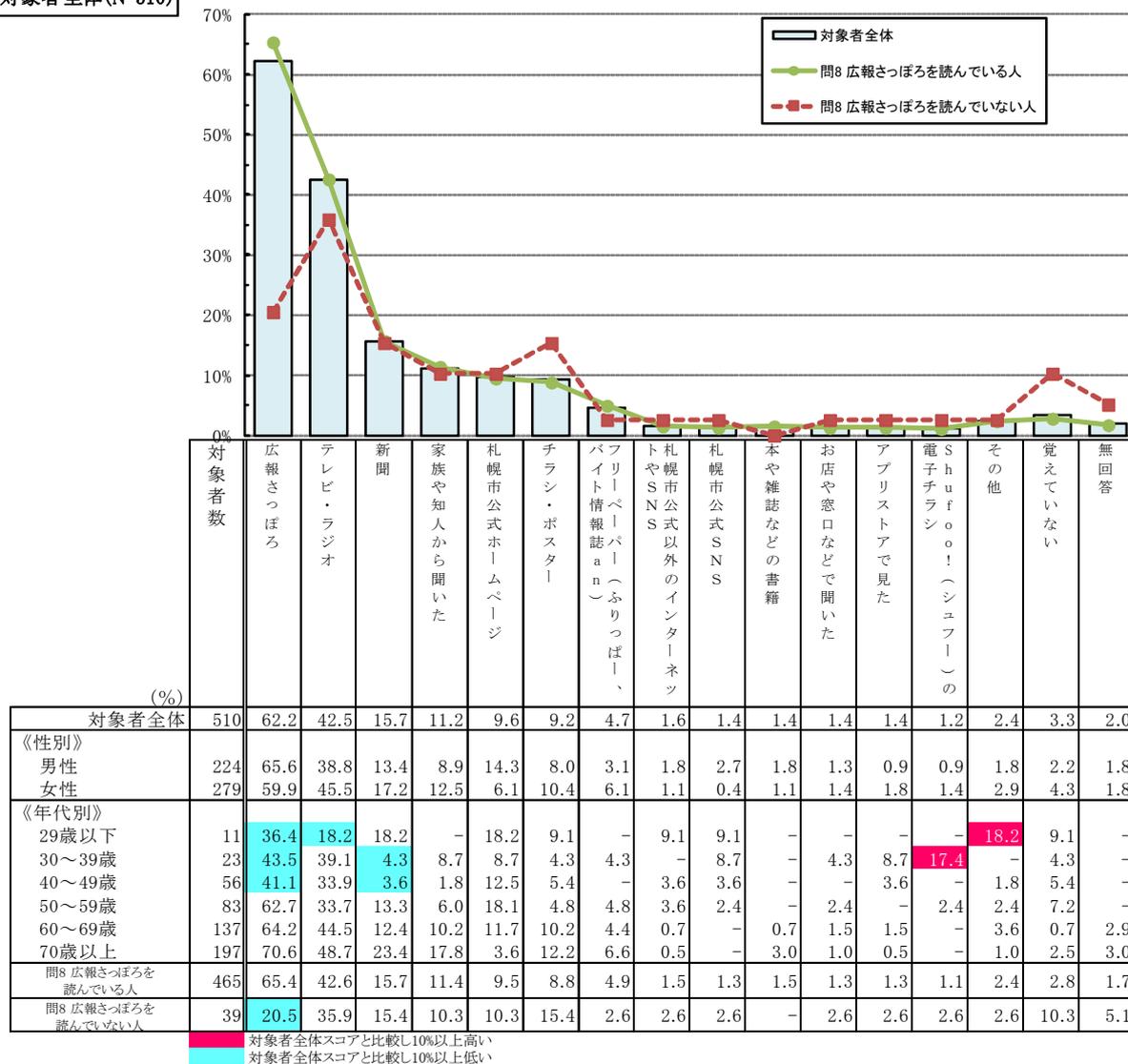
「スマホアプリ（iさっぽろ）」によるお知らせ情報配信の認知方法

《【問11】で「1 知っていて、利用したことがある」、「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

【問11-1】あなたは、「スマホアプリ（iさっぽろ）」で札幌市からのお知らせ情報が配信されていることを、どのような方法で知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

6割強の人が「広報さっぽろ」でスマホアプリ（iさっぽろ）を知った

対象者全体(N=510)



【対象者全体】「スマホアプリ（iさっぽろ）」によるお知らせ情報配信の認知方法は、「広報さっぽろ」が62.2%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」が42.5%、「新聞」が15.7%となっている。

【性別】「広報さっぽろ」は男性が65.6%と女性の59.9%より5.7ポイント高くなっている。

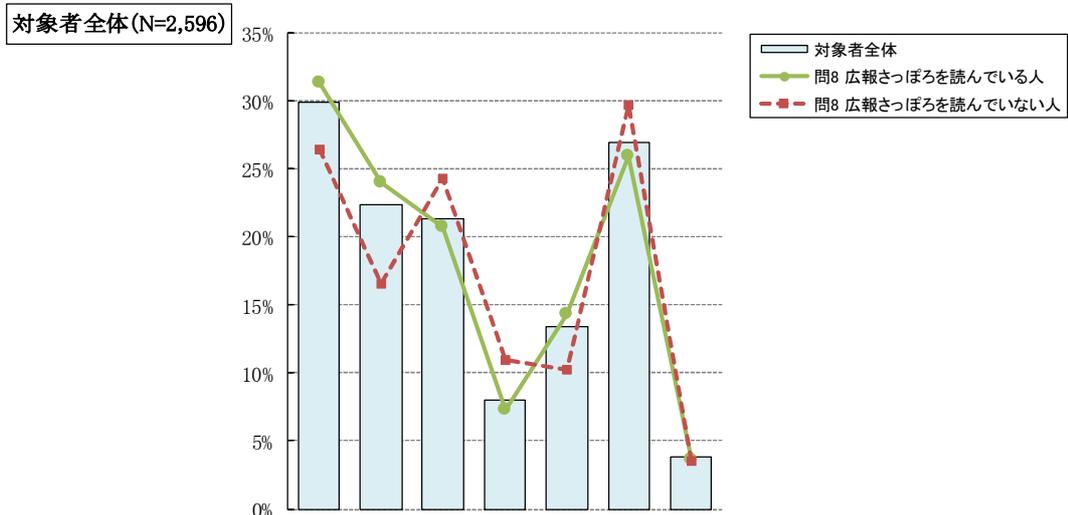
【年代別】「新聞」は70歳以上(23.4%)で最も高く、最も低い40歳代(3.6%)とは、19.8ポイントの差となっている。

【問8 広報さっぽろを読んでいる割合別】問8で広報さっぽろを“読んでいない”と回答した人は、「テレビ・ラジオ」が35.9%と最も高くなっている。

「広報さっぽろ」の情報ページが縮減した際のお知らせ情報の入手手段

【問12】 あなたは、「広報さっぽろ」によるイベントなどのお知らせ情報のページが縮減した際、札幌市が情報発信している次の電子媒体の中から、どの方法でお知らせ情報を入手したいと考えますか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

広報さっぽろの情報ページが縮減した際の電子媒体での情報入手手段は、約3割の人が「札幌市公式ホームページ」と回答



対象者数	札幌市公式ホームページ	データ放送	スマホアプリ	札幌市公式SNS	上記の電子媒体では入手しない	わからない	無回答	
(%)								
対象者全体	2,596	29.9	22.3	21.3	8.0	13.4	26.9	3.9
《性別》								
男性	1,020	33.9	23.5	20.8	8.0	14.0	25.5	2.7
女性	1,550	27.5	21.9	21.9	8.1	13.0	27.9	4.1
《年代別》								
29歳以下	229	23.6	14.4	30.1	23.1	10.5	24.0	1.3
30～39歳	323	34.7	16.4	33.1	15.2	13.6	18.0	0.9
40～49歳	413	40.2	19.6	32.7	8.5	9.2	20.1	-
50～59歳	451	37.0	26.4	26.4	8.2	13.7	18.4	1.3
60～69歳	579	29.0	31.3	16.1	2.8	13.8	29.7	2.8
70歳以上	581	18.8	19.3	5.2	3.1	16.9	41.8	10.8
問8 広報さっぽろを読んでいる人	1,989	31.3	24.0	20.7	7.3	14.3	25.9	3.7
問8 広報さっぽろを読んでいるいない人	575	26.4	16.5	24.3	11.0	10.3	29.7	3.5

■ 対象者全体スコアと比較し10%以上高い
■ 対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】「広報さっぽろ」の情報ページが縮減した際のお知らせ情報の入手手段は、「札幌市公式ホームページ」が29.9%と最も高く、次いで「データ放送」が22.3%、「スマホアプリ」が21.3%となっている。なお、「わからない」は26.9%となっている。

【性別】「札幌市公式ホームページ」は男性が33.9%と女性の27.5%より6.4ポイント高くなっている。

【年代別】「スマホアプリ」は30歳代(33.1%)で最も高く、最も低い70歳以上(5.2%)とは、27.9ポイントの差となっている。なお、70歳以上では「わからない」が41.8%となっている。

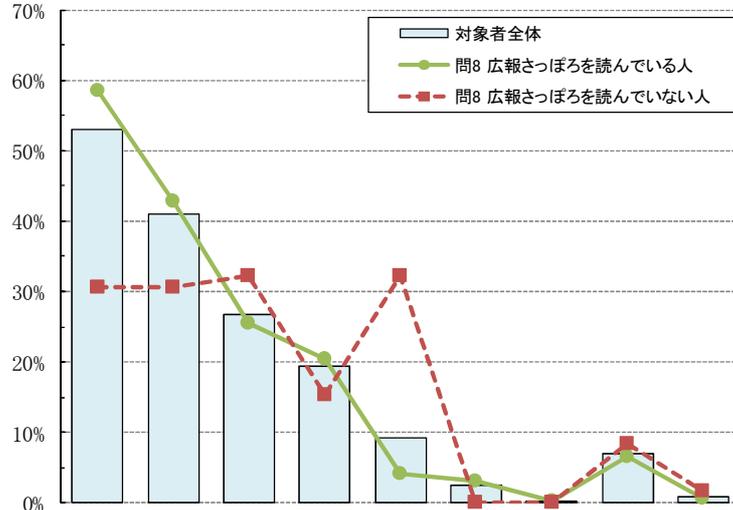
電子媒体で札幌市の情報発信を入手しない理由

《【問12】で「5 上記の電子媒体では入手しない」と答えた方にお聞きします。》

【問12-1】 あなたが、札幌市が情報発信する電子媒体では入手しない理由を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

電子媒体で札幌市の情報発信を入手しない理由は「紙媒体で読みたいから」が5割を超えた

対象者全体(N=349)



対象者数	紙媒体で読みたいから	持っているインターネットにつながるものを持っていないから	スマホやパソコンなど、インターネットにつながるものを持っていないから	自分で情報を集めたり探したりするのが面倒に感じるから	からたりすればよいのか分らないし	どうやって情報を集めたいか探さないから	イベント情報を知りたいと思わないから	札幌市が入手しているから電子媒体	テレビがないから	その他	無回答
(%)											
対象者全体	349	53.0	41.0	26.6	19.5	9.2	2.6	0.3	6.9	0.9	
《性別》											
男性	143	51.0	39.2	23.1	18.2	11.2	2.8	0.7	5.6	0.7	
女性	201	55.7	41.3	29.9	19.9	8.0	2.5	-	8.0	1.0	
《年代別》											
29歳以下	24	45.8	4.2	25.0	16.7	12.5	8.3	-	16.7	-	
30～39歳	44	52.3	4.5	34.1	9.1	22.7	4.5	2.3	11.4	-	
40～49歳	38	68.4	21.1	42.1	13.2	5.3	2.6	-	15.8	2.6	
50～59歳	62	66.1	14.5	32.3	12.9	8.1	1.6	-	8.1	1.6	
60～69歳	80	53.8	60.0	21.3	21.3	6.3	-	-	2.5	1.3	
70歳以上	98	41.8	74.5	19.4	29.6	7.1	3.1	-	2.0	-	
問8 広報さっぽろを読んでいる人	285	58.6	42.8	25.6	20.4	4.2	3.2	0.4	6.7	0.7	
問8 広報さっぽろを読んでいない人	59	30.5	30.5	32.2	15.3	32.2	-	-	8.5	1.7	

対象者全体スコアと比較し10%以上高い
対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 電子媒体で札幌市の情報発信を入手しない理由は、「紙媒体で読みたいから」が 53.0%と最も高く、次いで「スマホやパソコンなど、インターネットにつながるものを持っていないから」が 41.0%、「自分で情報を集めたり探したりするのが面倒に感じるから」が 26.6%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 50歳代以下では「紙媒体で読みたいから」が最も高く、60歳代以上では「スマホやパソコンなど、インターネットにつながるものを持っていないから」が最も高くなっている。

【問8 広報さっぽろを読んでいる割合別】 問8で広報さっぽろを“読んでいる”と回答した人は「紙媒体で読みたいから」が 58.9%と最も高く、“読んでいない”と回答した人は「自分で情報を集めたり探したりするのが面倒に感じるから」、「イベント情報を知りたいと思わないから」が 32.2%と最も高くなっている。

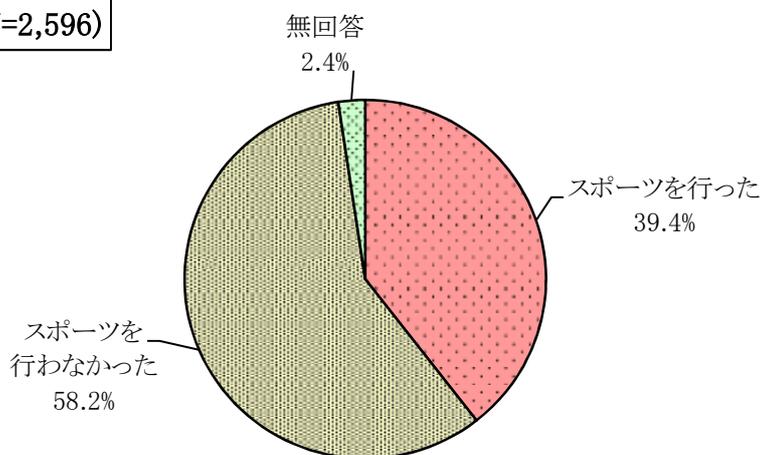
(3)スポーツについて

1年以内にスポーツを行った割合

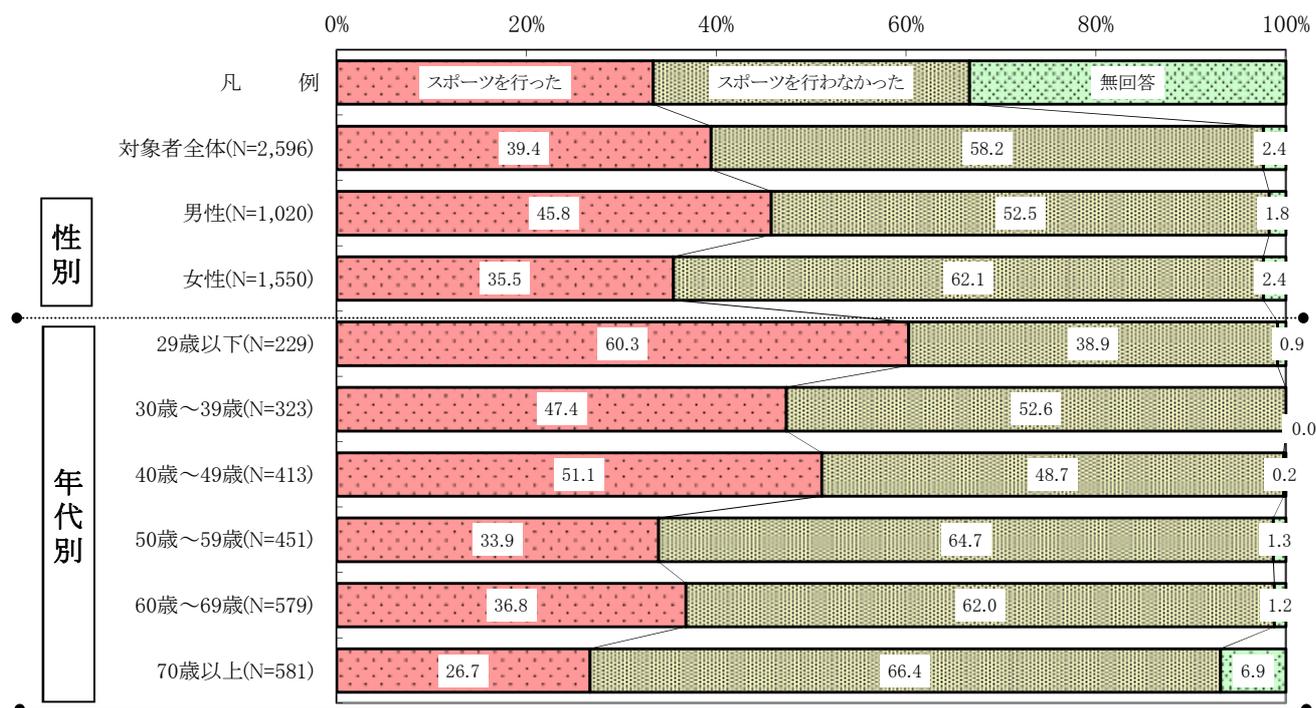
【問13】 あなたは、過去1年以内にスポーツを行いましたか。

1年以内に「スポーツを行った」人は 39.4%

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 1年以内にスポーツを行った割合は、「スポーツを行った」が 39.4%、「スポーツを行わなかった」が 58.2%となっている。



【性別】 「スポーツを行った」は男性が 45.8%と女性の 35.5%より 10.3 ポイント高くなっている。

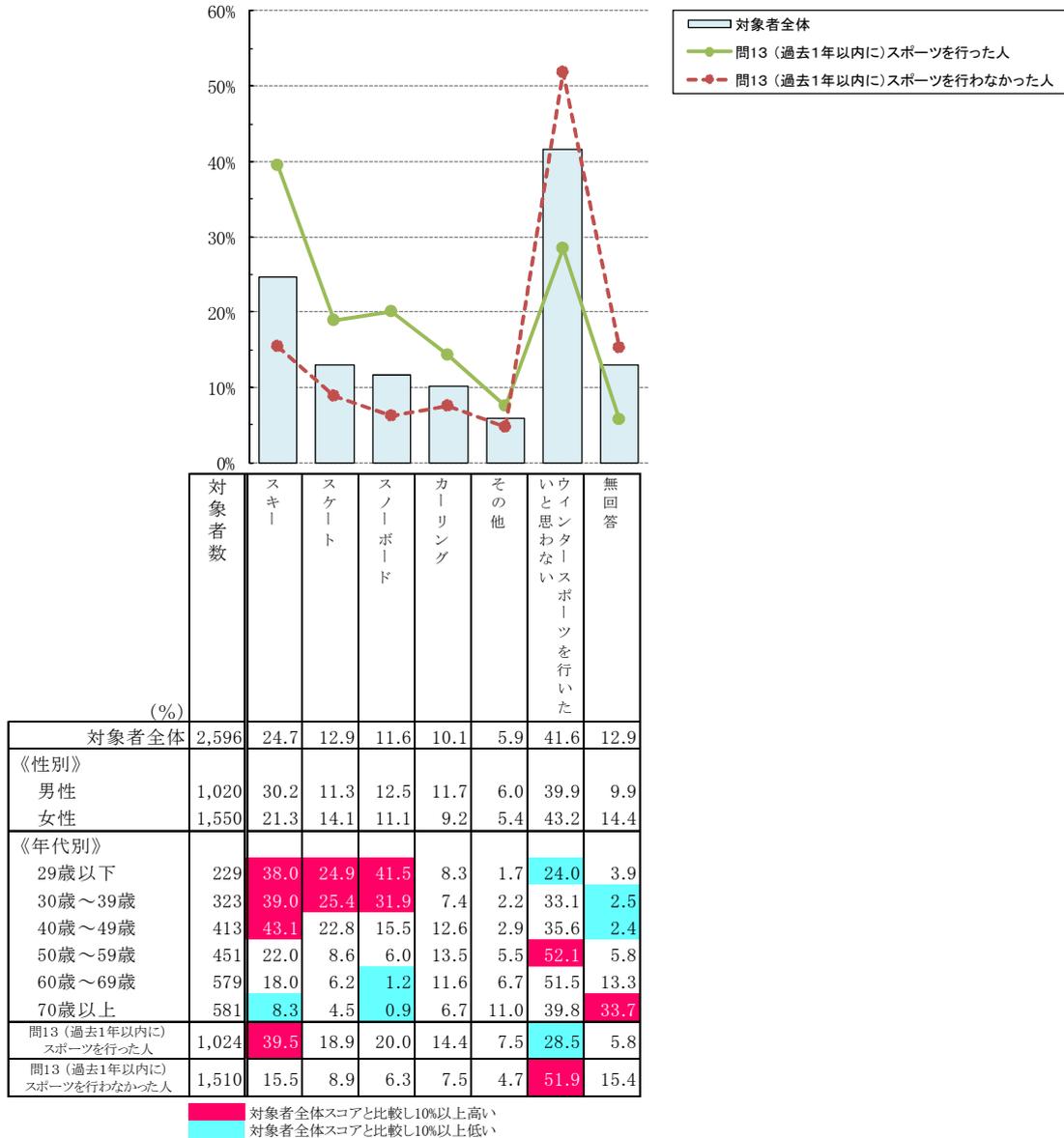
【年代別】 「スポーツを行った」が 29 歳以下(60.3%)で最も高く、最も低い 70 歳以上(26.7%)とは、33.6 ポイントの差となっている。

今後行いたいウィンタースポーツ

【問14】 あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(現在も行っているものも含まれます。)

今後行いたいウィンタースポーツは「スキー」が 24.7%

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 今後行いたいウィンタースポーツは、「スキー」が 24.7%と最も高く、次いで「スケート」が 12.9%、「スノーボード」が 11.6%となっている。なお、「ウィンタースポーツを行いたくない」は 41.6%となっている。

【性別】 「スキー」は男性が 30.2%と女性の 21.3%より 8.9 ポイント高くなっている。

【年代別】 29 歳以下では「スノーボード」、30 歳代と 40 歳代では「スキー」、50 歳代以上では「ウィンタースポーツを行いたくない」が最も高くなっている。

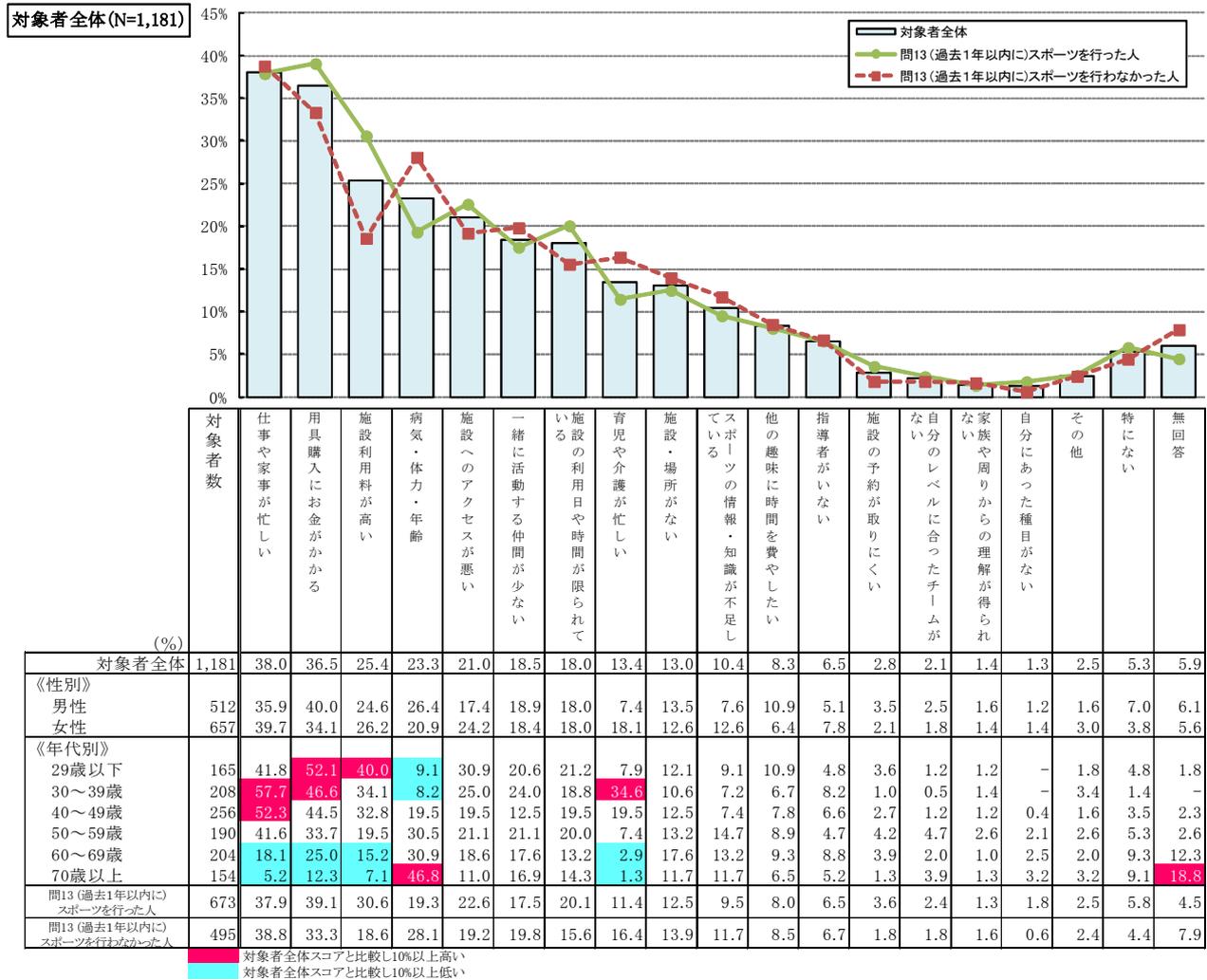
【問 13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「ウィンタースポーツを行いたくない」を除き、問 13 でスポーツを行ったと回答した人と行わなかったと回答した人のどちらも「スキー」が最も高くなっている。

ウィンタースポーツを行う上での妨げ

《【問14】でいずれかのウィンタースポーツを行いたいと答えた方にお聞きします。》

【問14-1】 あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツをする上で、妨げとなるものはありますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

ウィンタースポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が 38.0%、「用具購入にお金がかかる」が 36.5%



【対象者全体】 ウィンタースポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が 38.0%と最も高く、次いで「用具購入にお金がかかる」が 36.5%、「施設利用料が高い」が 25.4%となっている。

【性別】 女性は「仕事や家事が忙しい」が 39.7%と最も高く、男性は「用具購入にお金がかかる」が 40.0%と最も高くなっている。

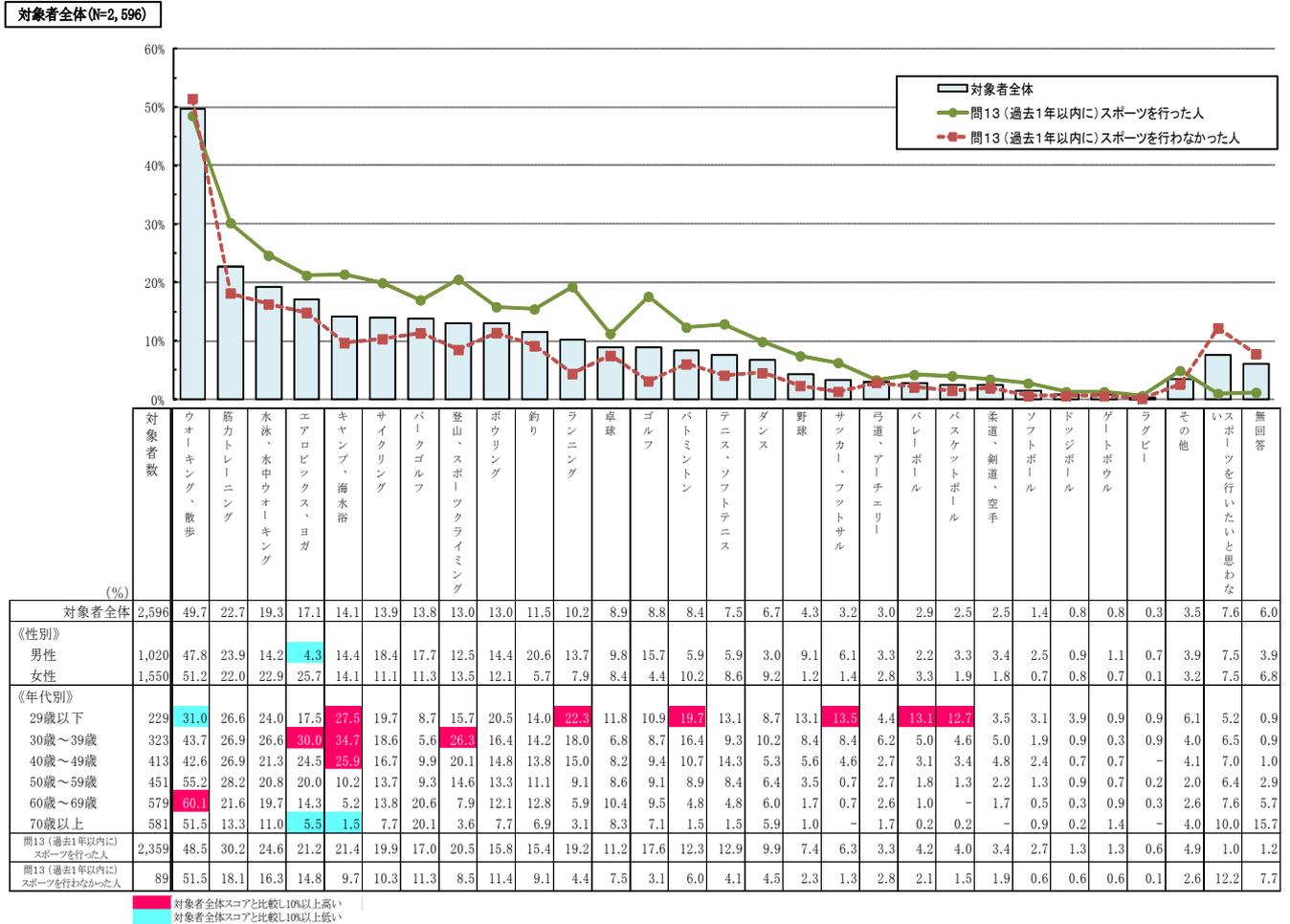
【年代別】 29歳以下では「用具購入にお金がかかる」、30歳代～50歳代では「仕事や家事が忙しい」、60歳代以上では「病気・体力・年齢」が最も高くなっている。

【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「施設利用料が高い」は、問13でスポーツを行ったと回答した人で 30.6%と、スポーツを行わなかったと回答した人の 18.6%より 12.0ポイント高くなっている。なお、「病気・体力・年齢」は、スポーツを行わなかったと回答した人で 28.1%となっている。

今後行いたいウィンタースポーツ以外のスポーツ

【問15】 あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツ以外のスポーツはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(現在も行っているものも含まれます。)

今後行いたいウィンタースポーツ以外のスポーツは、「ウォーキング、散歩」が5割弱



【対象者全体】 今後行いたいウィンタースポーツ以外のスポーツは、「ウォーキング、散歩」が49.7%と最も高く、次いで「筋力トレーニング」が22.7%、「水泳、水中ウォーキング」が19.3%となっている。なお、「スポーツを行いたいと思わない」は7.6%となっている。

【性別】 「エアロビクス、ヨガ」は女性が25.7%と男性の4.3%より21.4ポイント高くなっている。「釣り」は男性が20.6%と女性の5.7%より14.9ポイント高くなっている。

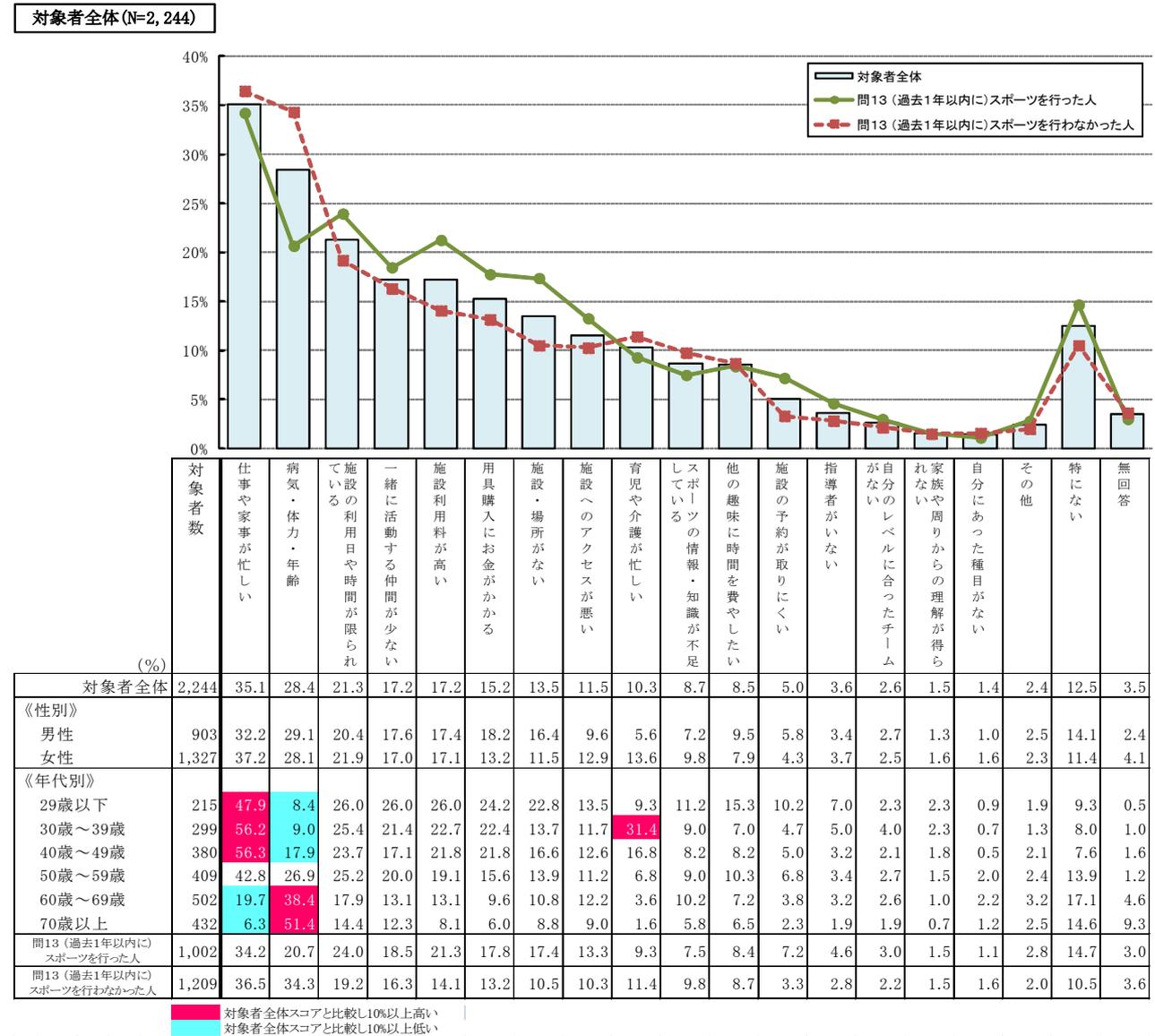
【年代別】 「ウォーキング、散歩」は60歳代(60.1%)で最も高く、最も低い29歳以下(31.0%)とは、29.1ポイントの差となっている。なお、40歳代以下では「キャンプ、海水浴」を選択した人の割合が50歳代以上と比べて高く、大きな差となっている。

ウィンタースポーツ以外のスポーツを行う上での妨げ

《問15でいずれかのスポーツを行いたいと答えた方にお聞きます。》

【問15-1】あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツ以外のスポーツをする上で、妨げとなるものがありますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

ウィンタースポーツ以外のスポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が35.1%、「病気・体力・年齢」が28.4%



【対象者全体】ウィンタースポーツ以外のスポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が35.1%と最も高く、次いで「病気・体力・年齢」が28.4%、「施設の利用日や時間が限られている」が21.3%となっている。

【性別】「仕事や家事が忙しい」、「用具購入にお金がかかる」、「育児や介護が忙しい」は、それぞれ女性が男性より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】50歳代以下では「仕事や家事が忙しい」が最も高く、60歳代以上では「病気・体力・年齢」が最も高くなっている。

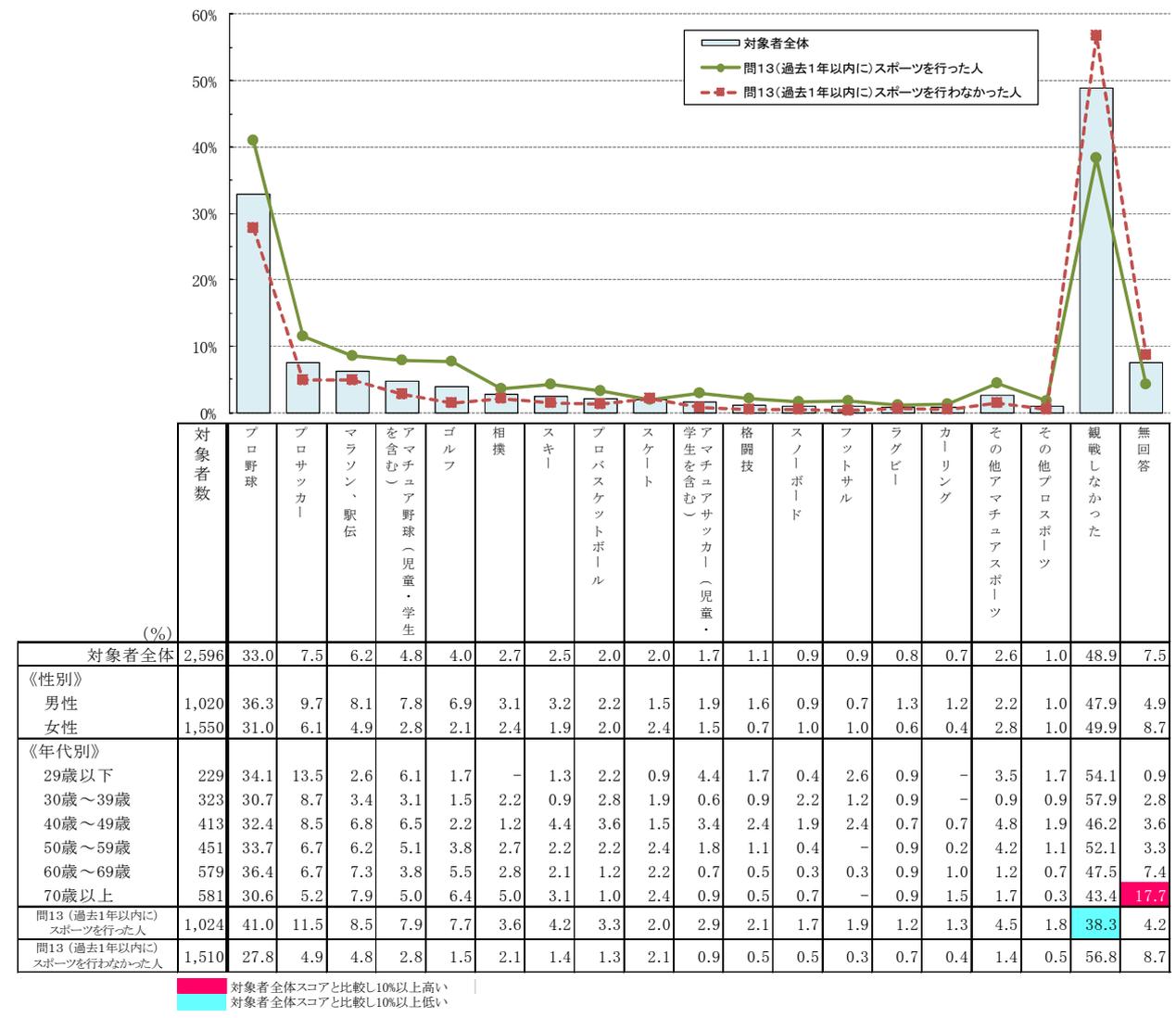
【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】「病気・体力・年齢」は、問13でスポーツを行わなかったと回答した人で34.3%と、スポーツを行ったと回答した人の20.7%より13.6ポイント高くなっている。

1年以内に直接観戦したスポーツ

【問16】 あなたは、この1年間に、テレビ観戦を除き、直接スポーツ観戦したことがありますか。観戦したスポーツにいくつでも○をつけてください。

3割を超える人が1年以内に「プロ野球」を直接観戦した

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 1年以内に直接観戦したスポーツは、「プロ野球」が 33.0%と最も高く、次いで「プロサッカー」が 7.5%、「マラソン、駅伝」が 6.2%となっている。一方で、「観戦しなかった」は 48.9%となっている。

【性別】 「プロ野球」は男性が 36.3%と女性の 31.0%より 5.3 ポイント高くなっている。

【年代別】 「プロ野球」が 60 歳代 (36.4%) で最も高く、次いで 29 歳以下 (34.1%)、50 歳代 (33.7%) の順となっている。

【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「プロ野球」は、問13でスポーツを行ったと回答した人で 41.0%と最も高くなっている。なお、「観戦しなかった」はスポーツを行ったと回答した人で 38.3%と、スポーツを行わなかったと回答した人の 56.8%より 18.5 ポイント低くなっている。

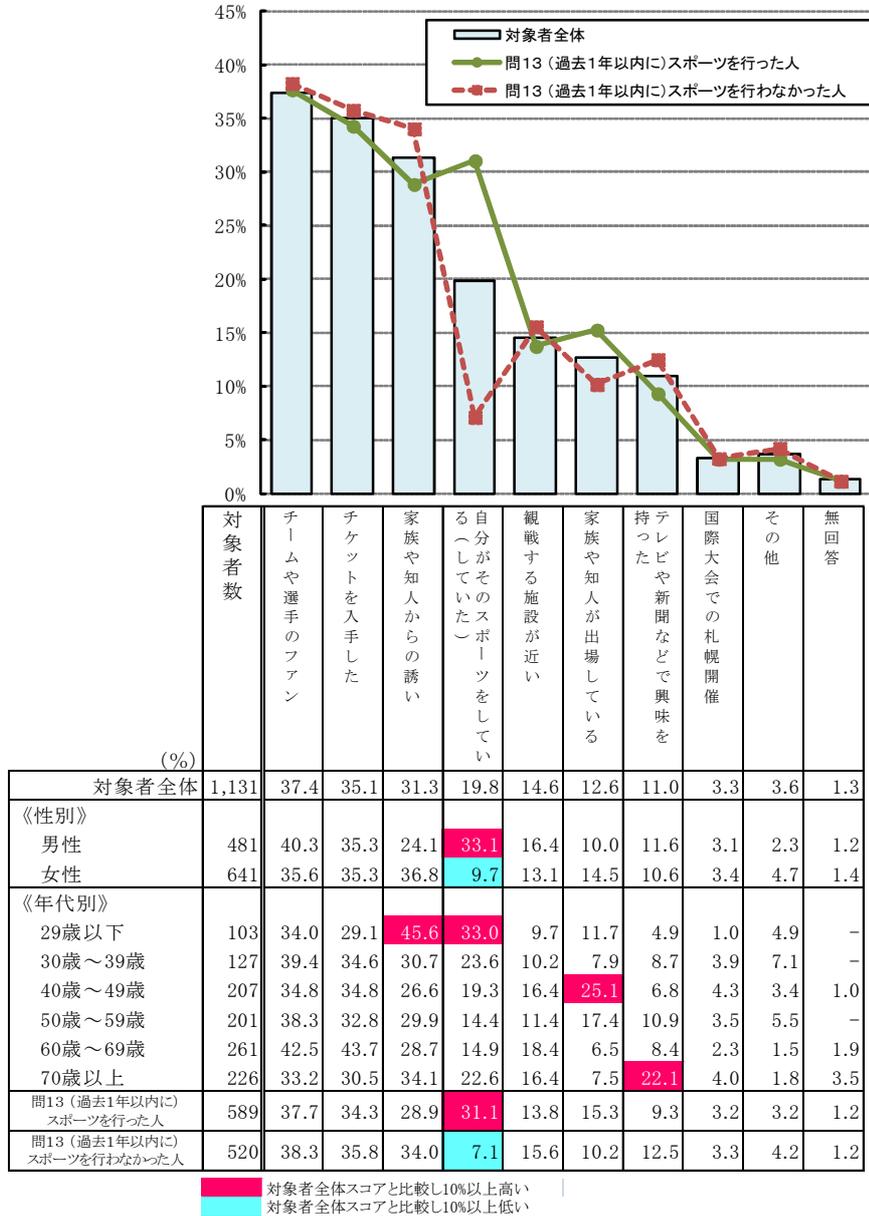
直接スポーツ観戦をしたきっかけ

《【問16】でいずれかのスポーツを観戦したと答えた方にお聞きします》

【問16-1】 あなたは、どのようなきっかけで直接スポーツ観戦をしましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

直接スポーツ観戦をしたきっかけは「チームや選手のファン」が4割弱

対象者全体(N=1,131)



【対象者全体】 直接スポーツ観戦をしたきっかけは、「チームや選手のファン」が37.4%と最も高く、次いで「チケットを入手した」が35.1%、「家族や知人からの誘い」が31.3%となっている。

【性別】 「自分がそのスポーツをしている(していた)」は男性が33.1%と女性の9.7%より23.4ポイント高くなっている。

【年代別】 30～50歳代では「チームや選手のファン」、60歳代では「チケットを入手した」、29歳以下と70歳以上では「家族や知人からの誘い」が最も高くなっている。

【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「自分がそのスポーツをしている(していた)」は、問13でスポーツを行ったと回答した人で31.1%と、スポーツを行わなかったと回答した人の7.1%より24.0ポイント高くなっている。

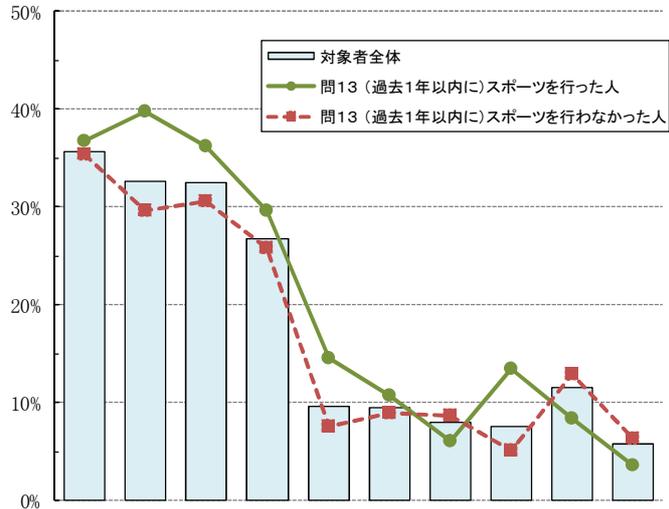
直接スポーツ観戦をしたいと思うきっかけ

《【問16】で「18 観戦しなかった」と答えた方にお聞きます。》

【問16-2】 あなたは、どのようなきっかけがあれば直接スポーツ観戦をしたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1年以内に直接スポーツを観戦しなかった人にとって、今後直接観戦したいと思うきっかけは3割半ばの人が「観戦する施設が近い」と回答

対象者全体 (N=1, 270)



対象者数	観戦する施設が近い	手軽にチケットを入手できる	家族や知人からの誘い	家族や知人が出場する	国際大会が札幌で開催される	自分がフアンのチームや選手を見ることが出来る	上げられるテレビや新聞などでよく取り上げられる	自分がしている(していた)スポーツ観戦ができる	その他	無回答	
(%)											
対象者全体	1,270	35.7	32.6	32.5	26.8	9.7	9.4	8.0	7.6	11.5	5.8
《性別》											
男性	489	34.4	31.9	23.5	20.4	11.2	5.7	8.8	9.0	12.9	6.5
女性	774	36.4	33.1	38.5	30.7	8.8	11.8	7.5	6.7	10.6	5.4
《年代別》											
29歳以下	124	29.0	32.3	48.4	40.3	11.3	10.5	4.0	13.7	7.3	1.6
30歳～39歳	187	35.3	44.9	39.6	33.7	5.9	10.2	2.1	7.0	10.2	2.7
40歳～49歳	191	40.3	40.3	35.1	33.5	14.1	13.1	6.8	10.5	9.4	2.6
50歳～59歳	235	41.3	39.1	37.9	29.8	12.3	11.1	8.5	4.7	7.2	3.4
60歳～69歳	275	37.8	28.0	23.6	20.7	8.4	5.8	7.3	5.8	16.4	6.9
70歳以上	252	28.2	16.7	23.0	13.5	7.5	7.9	15.5	7.9	14.7	13.5
問13 (過去1年以内に) スポーツを行った人	392	36.7	39.8	36.2	29.6	14.5	10.7	6.1	13.5	8.4	3.6
問13 (過去1年以内に) スポーツを行わなかった人	858	35.4	29.6	30.7	25.9	7.6	9.0	8.6	5.1	12.9	6.4

■ 対象者全体スコアと比較し10%以上高い
 ■ 対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 直接スポーツ観戦をしたいと思うきっかけは、「観戦する施設が近い」が35.7%と最も高く、次いで「手軽にチケットを入手できる」が32.6%、「家族や知人からの誘い」が32.5%となっている。

【性別】 「家族や知人からの誘い」は女性が38.5%と男性の23.5%より15.0ポイント高くなっている。

【年代別】 「手軽にチケットを入手できる」は30歳代(44.9%)で最も高く、最も低い70歳以上(16.7%)とは、28.2ポイントの差となっている。

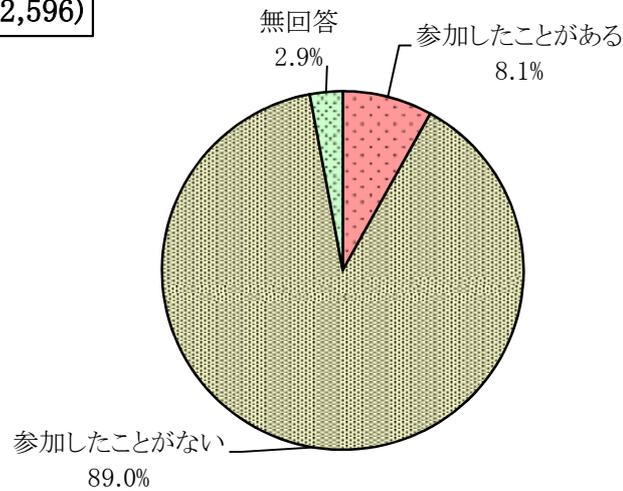
【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 問13でスポーツを行ったと回答した人は「手軽にチケットを入手できる」が39.8%と最も高く、スポーツを行わなかったと回答した人は「観戦する施設が近い」が35.4%と最も高くなっている。

「スポーツボランティア」参加経験の有無

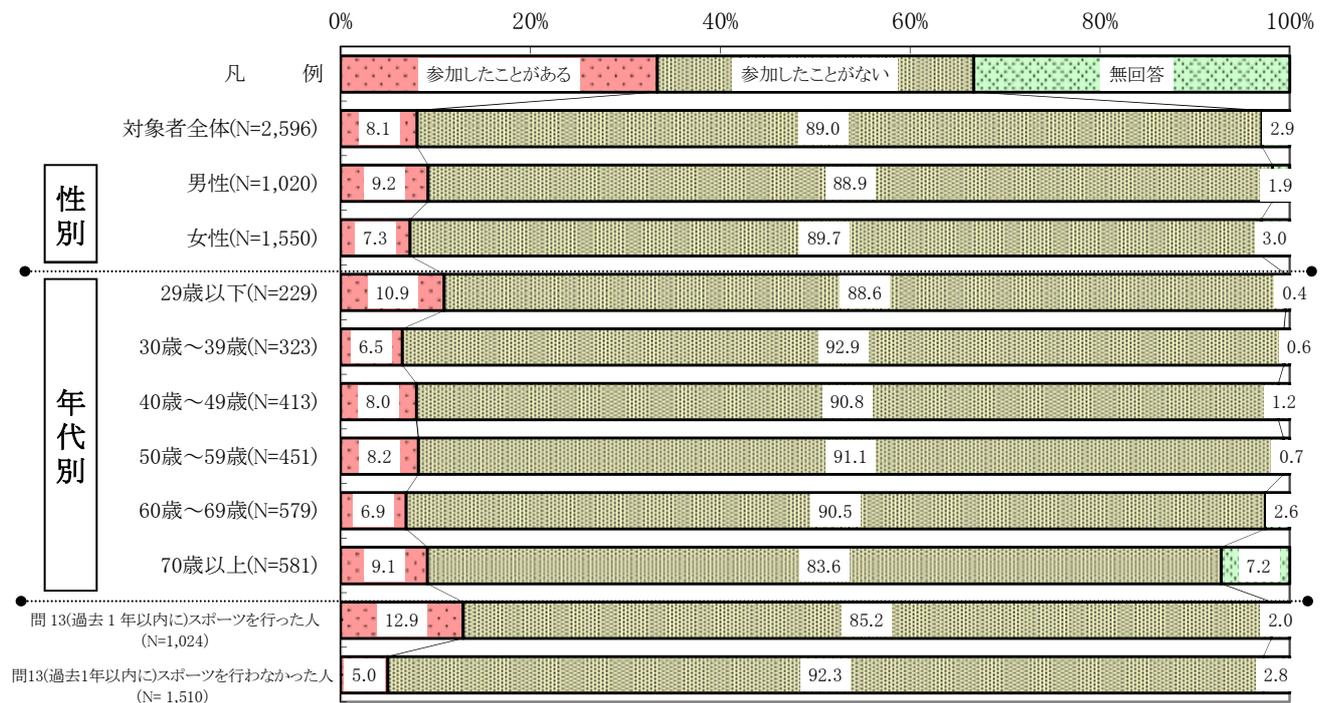
【問17】 あなたはスポーツに関するイベントや大会などで、ボランティア(以下、「スポーツボランティア」)に参加したことがありますか。

9割弱の人がスポーツボランティアに「参加したことがない」

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】「スポーツボランティア」参加経験の有無は、「参加したことがある」が8.1%、「参加したことがない」が89.0%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

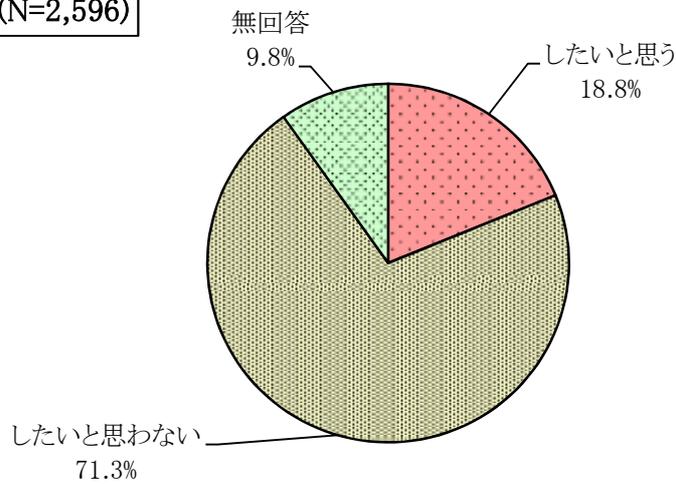
【年代別】「参加したことがある」が29歳以下(10.9%)で最も高く、次いで70歳以上(9.1%)、50歳代(8.2%)の順となっている。

「スポーツボランティア」への参加意志の有無

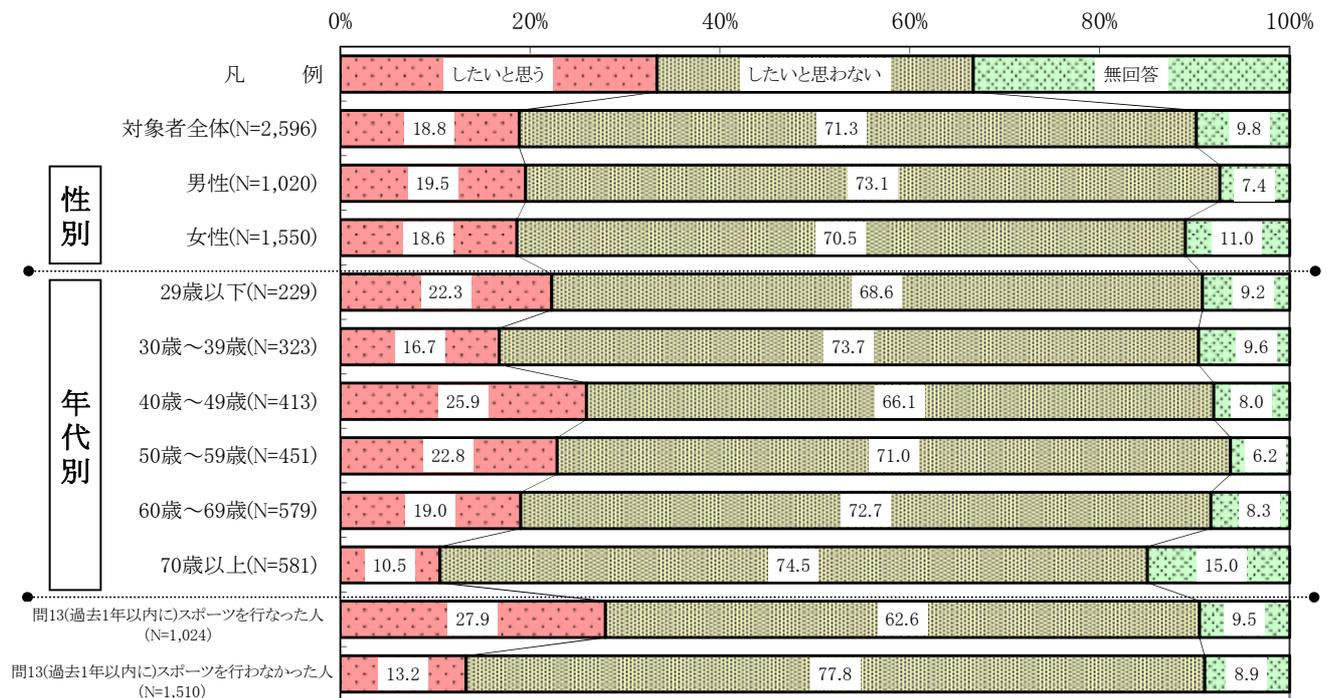
【問18】 あなたは今後(も)「スポーツボランティア」をしたいと思いますか。

2 割弱の人がスポーツボランティアを「したいと思う」と回答

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】「スポーツボランティア」への参加意志については、「したいと思う」が 18.8%、「したいと思わない」が 71.3%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「したいと思う」が 40 歳代 (25.9%) で最も高く、次いで 50 歳代 (22.8%)、29 歳以下 (22.3%) の順となっている。

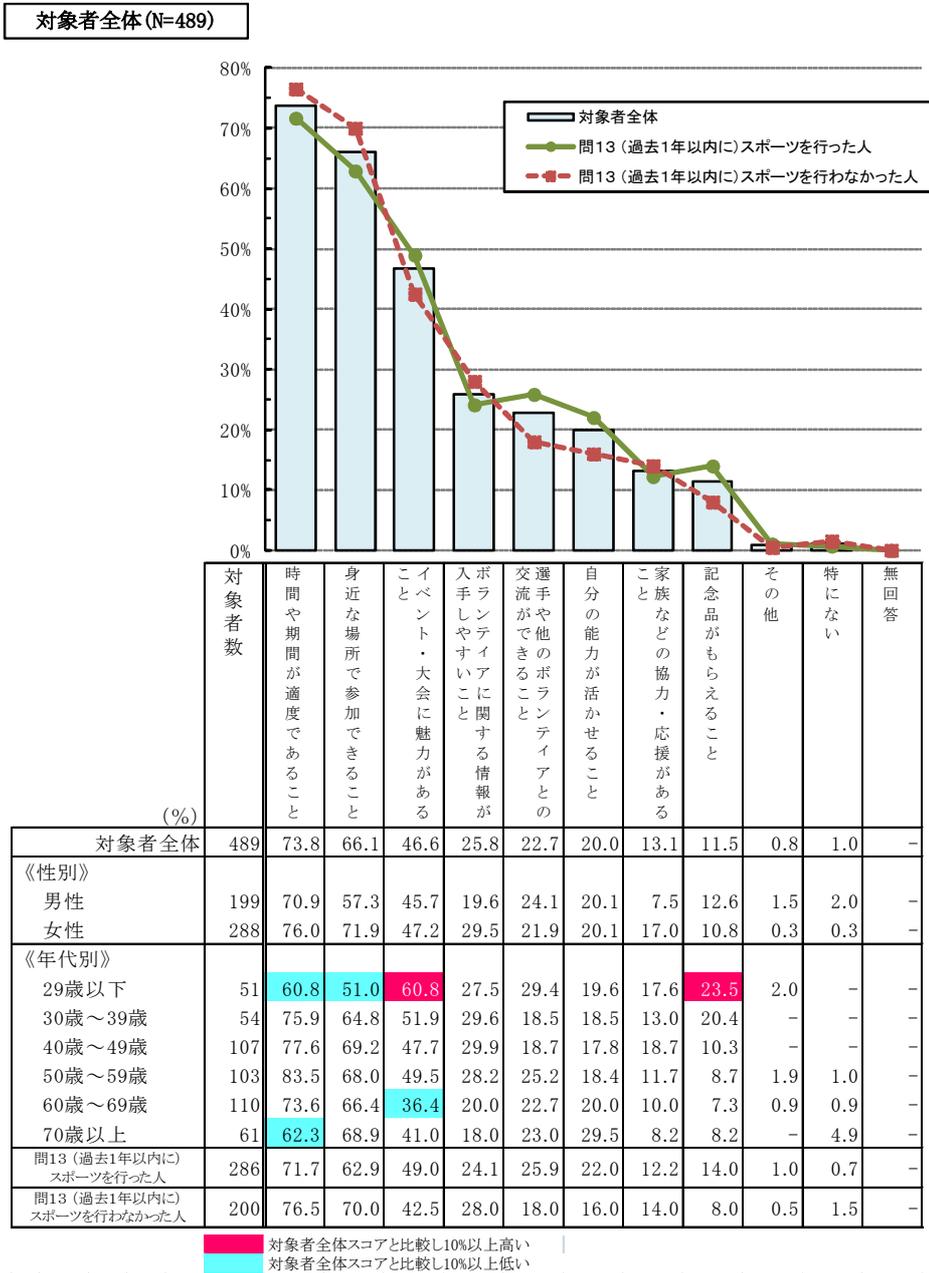
【問 13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「したいと思う」は、問 13 でスポーツを行ったと回答した人で 27.9%と、スポーツを行わなかったと回答した人の 13.2%より 14.7 ポイント高くなっている。

「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するもの

《【問18】で「1 したいと思う」と答えた方にお聞きします。》

【問18-1】 あなたが、「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するものは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するものは、「時間や期間が適度であること」が7割強



【対象者全体】 「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するものは、「時間や期間が適度であること」が73.8%と最も高く、次いで「身近な場所で参加できること」が66.1%、「イベント・大会に魅力があること」が46.6%となっている。

【性別】 「身近な場所で参加できること」は女性が71.9%と男性の57.3%より14.6ポイント高くなっている。

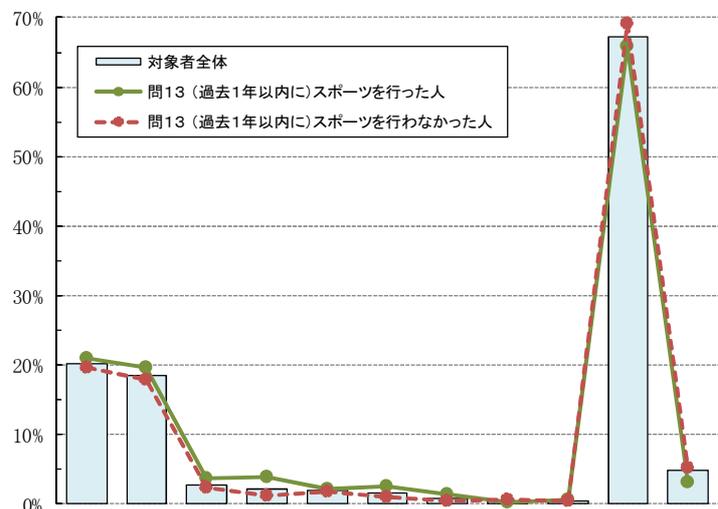
【年代別】 60歳代以下では「時間や期間が適度であること」が最も高く、70歳以上では「身近な場所で参加できること」が最も高くなっている。

障がい者スポーツへの関わりの有無

【問19】 あなたは、障がい者スポーツについて、参加・観戦・支援するなど関わったことがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

7 割弱の人が障がい者スポーツに「関わったことがない」

対象者全体(N=2,596)



対象者数	対象者全体	果を見たり聞いたりしたことがある	新聞・ニュースなどで試合結果を見たり聞いたりしたことがある	テレビで試合中継を観戦したことがある	直接観戦したことがある	大会のスタッフとして関わったことがある	寄付などの間接的な支援活動に関わったことがある	指導者や介助者として関わったことがある	競技者ではないが体験したことがある	競技者として参加したことがある	その他	関わったことがない	無回答
(%)													
対象者全体	2,596	20.1	18.6	2.8	2.2	2.0	1.6	0.8	0.5	0.5	0.5	67.2	4.9
《性別》													
男性	1,020	16.7	18.3	2.5	3.1	1.6	1.6	1.1	1.1	0.4	71.5	3.3	
女性	1,550	22.5	18.8	3.0	1.5	2.3	1.6	0.6	0.1	0.6	64.9	5.5	
《年代別》													
29歳以下	229	16.2	10.9	1.3	1.7	0.4	2.6	2.2	0.9	-	75.1	0.4	
30歳～39歳	323	12.7	12.4	0.9	2.2	0.3	1.9	0.6	-	0.3	76.2	0.9	
40歳～49歳	413	16.7	14.5	3.4	2.7	1.2	1.9	0.2	0.5	0.7	73.6	1.5	
50歳～59歳	451	17.5	16.4	4.0	2.7	1.1	1.8	0.4	0.2	0.4	71.4	1.3	
60歳～69歳	579	23.5	21.6	3.1	0.9	3.8	1.0	0.7	0.9	0.3	66.7	4.1	
70歳以上	581	26.9	26.5	2.9	3.1	3.1	1.4	1.2	0.5	1.0	53.0	13.9	
問13 (過去1年以内に)スポーツを行った人	1,024	20.9	19.7	3.6	3.8	2.1	2.5	1.4	0.3	0.6	65.8	3.1	
問13 (過去1年以内に)スポーツを行わなかった人	1,510	19.7	17.9	2.4	1.1	1.9	1.0	0.5	0.6	0.5	69.1	5.2	

対象者全体スコアと比較し10%以上高い
対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 障がい者スポーツへの関わりの有無は、「新聞・ニュースなどで試合結果を見たり聞いたりしたことがある」が 20.1%と最も高く、次いで「テレビで試合中継を観戦したことがある」が 18.6%、「直接観戦したことがある」が 2.8%となっている。一方で、「関わったことがない」は 67.2%となっている。

【性別】 「関わったことがない」を除き、女性は「新聞・ニュースなどで試合結果を見たり聞いたりしたことがある」が 22.5%と最も高く、男性は「テレビで試合中継を観戦したことがある」が 18.3%と最も高くなっている。

【年代別】 「テレビで試合中継を観戦したことがある」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

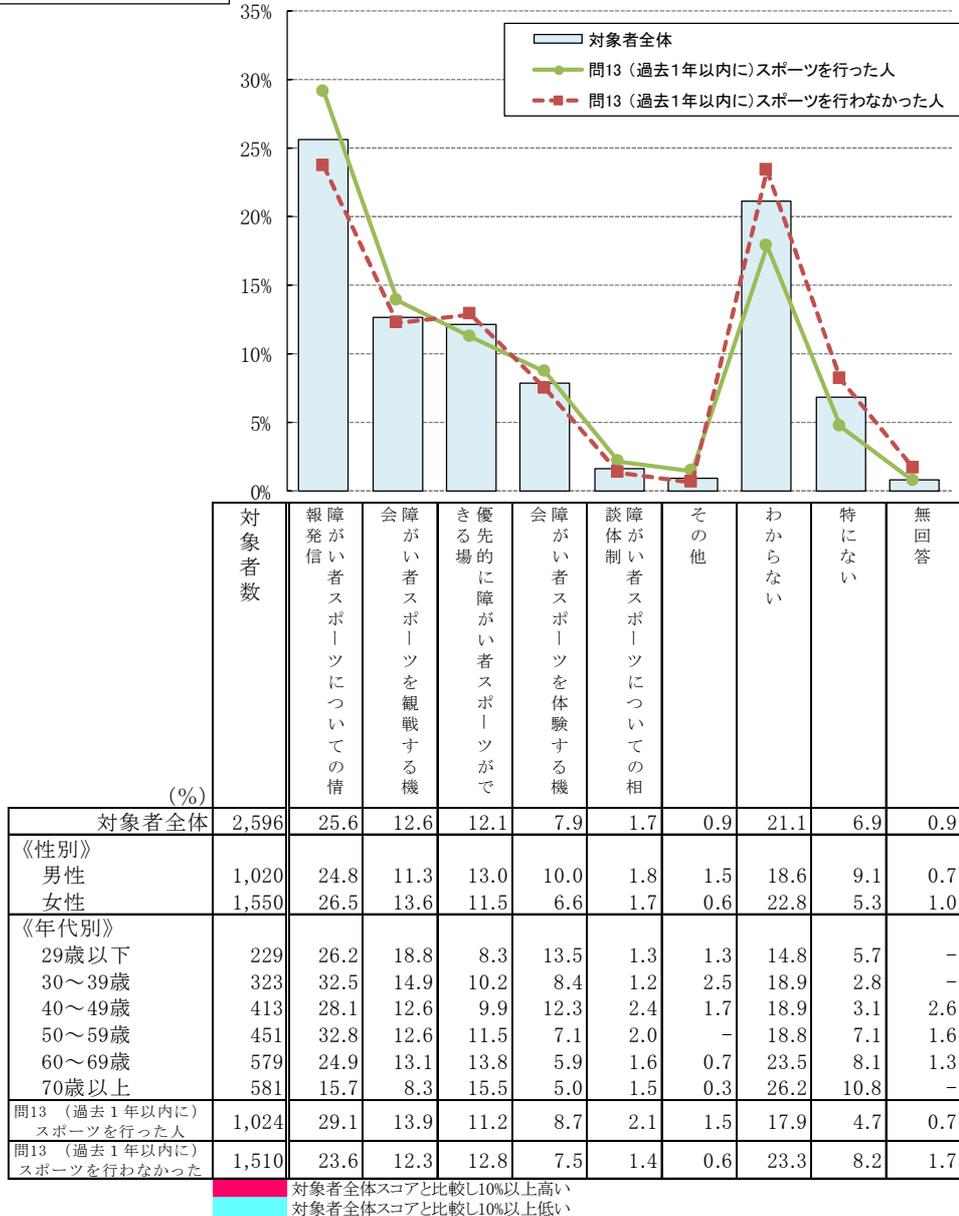
【問 13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「競技者として参加したことがある」を除き、どの項目の割合においても、問 13 でスポーツを行ったと回答した人が行わなかった人よりも高くなっている。

障がい者スポーツ振興のために必要と感じるもの

【問20】 障がい者スポーツの振興のために、あなたが最も必要と感じるものに1つだけ○をつけてください。

障がい者スポーツ振興のために必要と感じるものは「障がい者スポーツについての情報発信」が25.6%

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 障がい者スポーツ振興のために必要と感じるものは、「障がい者スポーツについての情報発信」が25.6%と最も高く、次いで「障がい者スポーツを観戦する機会」が12.6%、「優先的に障がい者スポーツができる場」が12.1%となっている。なお、「わからない」は21.1%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

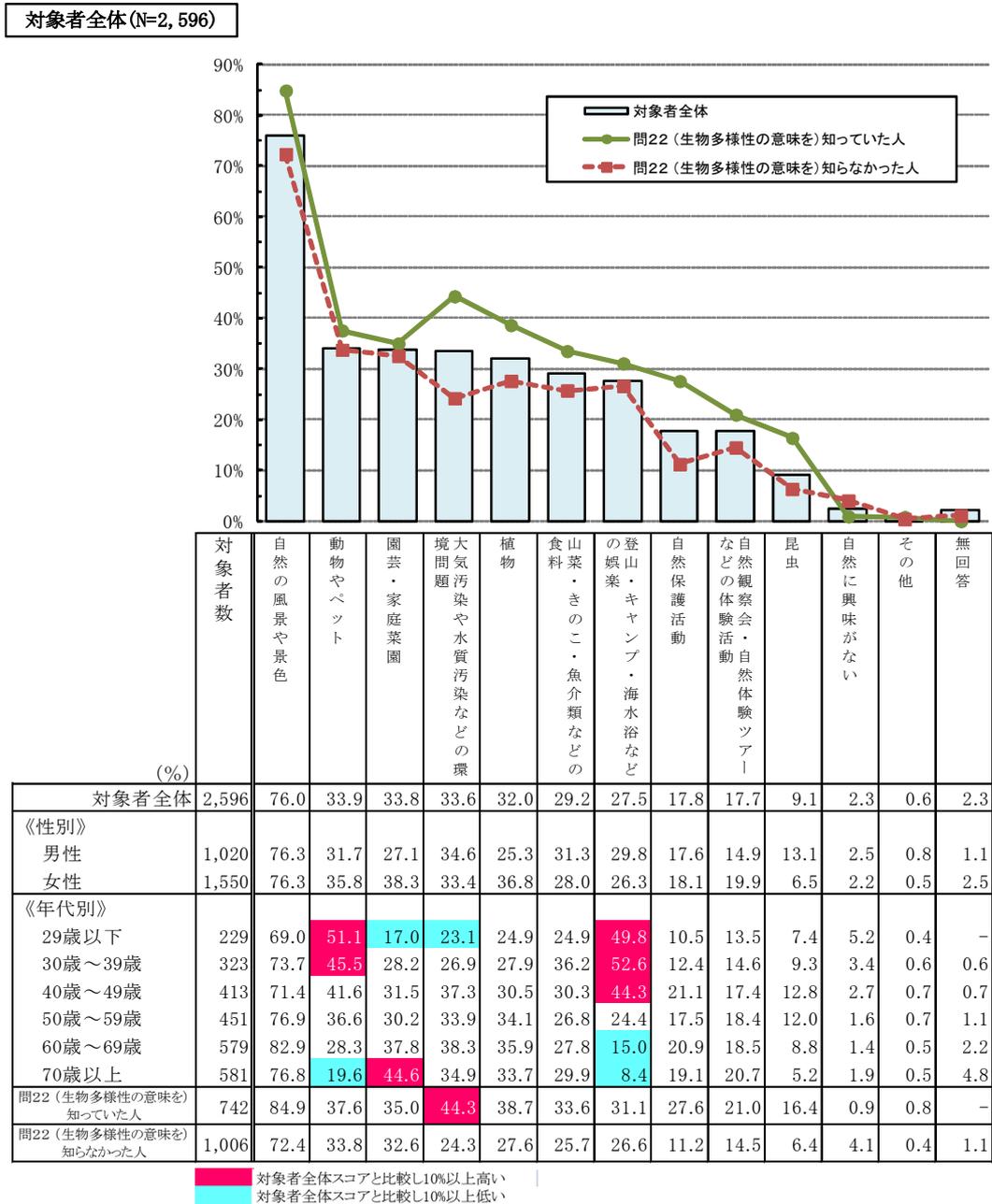
【年代別】 「障がい者スポーツについての情報発信」が50歳代(32.8%)で最も高く、次いで30歳代(32.5%)、40歳代(28.1%)の順となっている。

(4) 自然と生物多様性について

自然に関する興味

【問21】 あなたは、自然に関することについてどのようなことに興味ありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

自然に関する興味は、「自然の風景や景色」が7割半ば



【対象者全体】 自然に関する興味は、「自然の風景や景色」が76.0%と最も高く、次いで「動物やペット」が33.9%、「園芸・家庭菜園」が33.8%となっている。

【性別】 「園芸・家庭菜園」は女性が38.3%と男性の27.1%より11.2ポイント高くなっている。

【年代別】 「動物やペット」は29歳以下(51.1%)で最も高く、最も低い70歳以上(19.6%)とは、31.5ポイントの差となっている。

【問22 生物多様性の意味の認知別】 「大気汚染や水質汚染などの環境問題」は、問22で生物多様性の意味を知っていたと回答した人で44.3%と、知らなかったと回答した人の24.3%より20.0ポイント高くなっている。

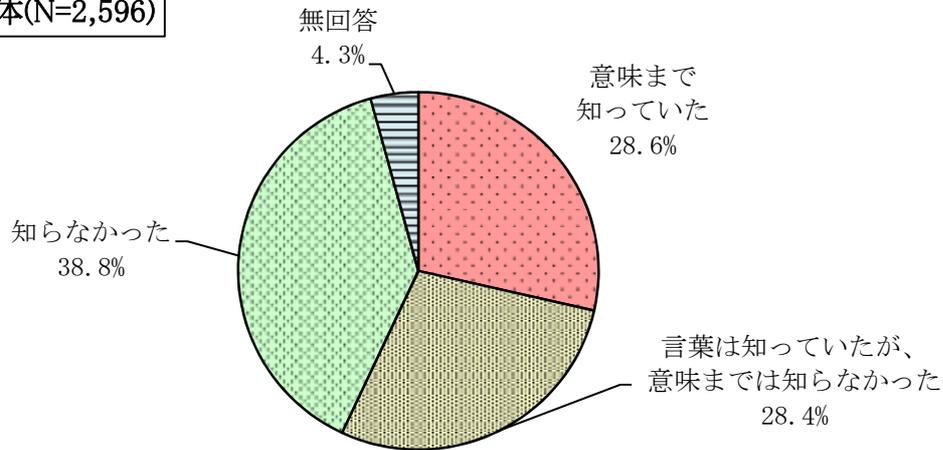
「生物多様性」の認知度

【問22】 あなたは、上記の説明にあるような「生物多様性」という言葉の意味を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

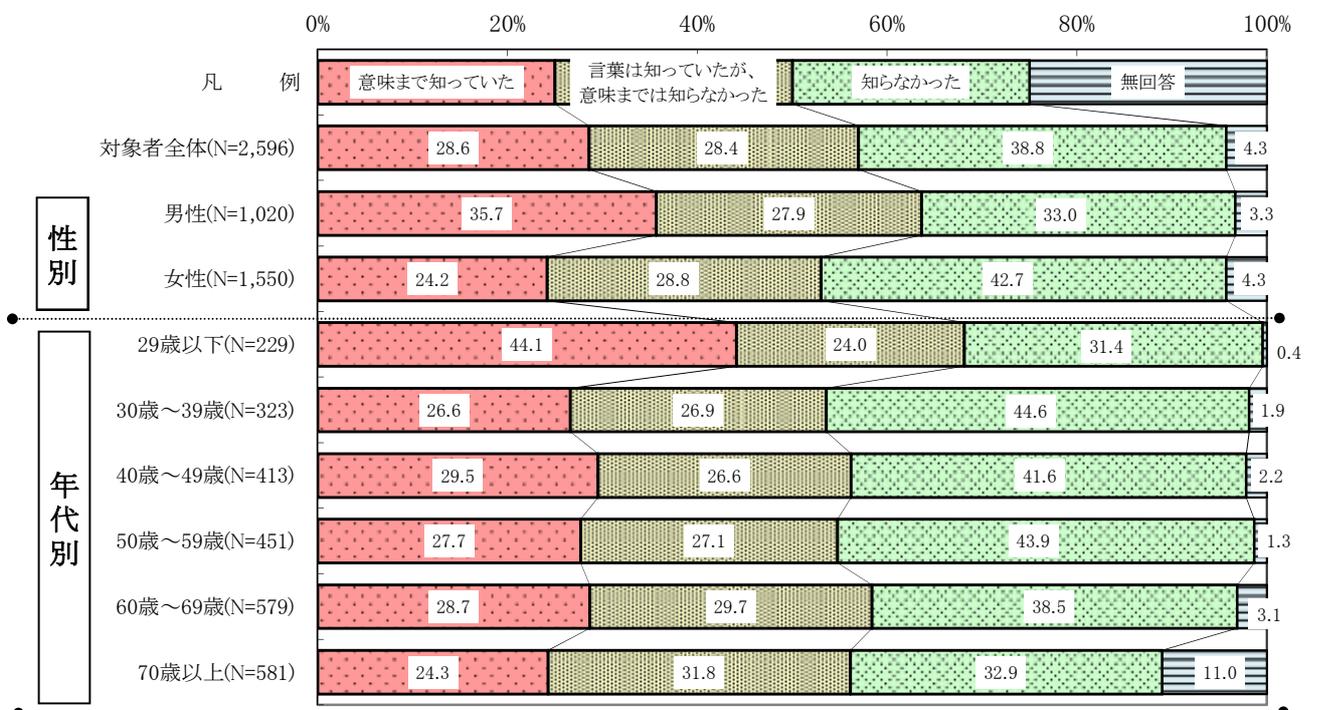
6 割弱の人が生物多様性を“知っていた”

※“知っていた”（「意味まで知っていた」+「言葉は知っていたが、意味までは知らなかった」）

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 「生物多様性」の認知度は、「意味まで知っていた」が28.6%、「言葉は知っていたが、意味までは知らなかった」が28.4%、合わせると57.0%となっている。一方で、「知らなかった」が38.8%となっている。



【性別】 「意味まで知っていた」は男性が35.7%と女性の24.2%より11.5ポイント高くなっている。

【年代別】 「意味まで知っていた」が29歳以下(44.1%)で最も高くなっている。

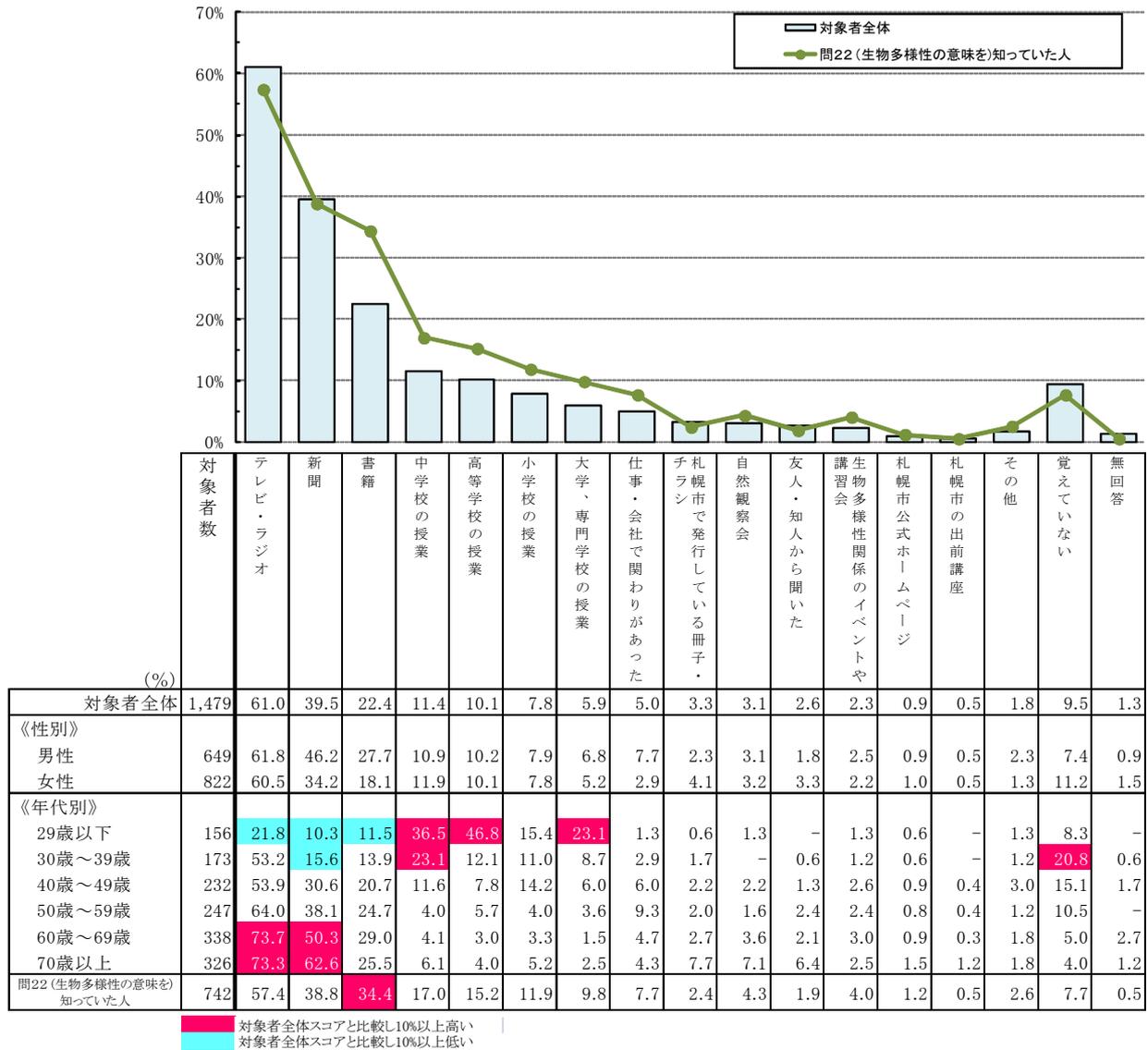
「生物多様性」を知ったきっかけ

《【問22】で「1 意味まで知っていた」、「2 言葉は知っていたが、意味までは知らなかった」と答えた方にお聞きします。》

【問22-1】あなたが「生物多様性」を知ったきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「生物多様性」を知ったきっかけは「テレビ・ラジオ」が6割強

対象者全体(N=1,479)



【対象者全体】「生物多様性」を知ったきっかけは、「テレビ・ラジオ」が61.0%と最も高く、次いで「新聞」が39.5%、「書籍」が22.4%となっている。

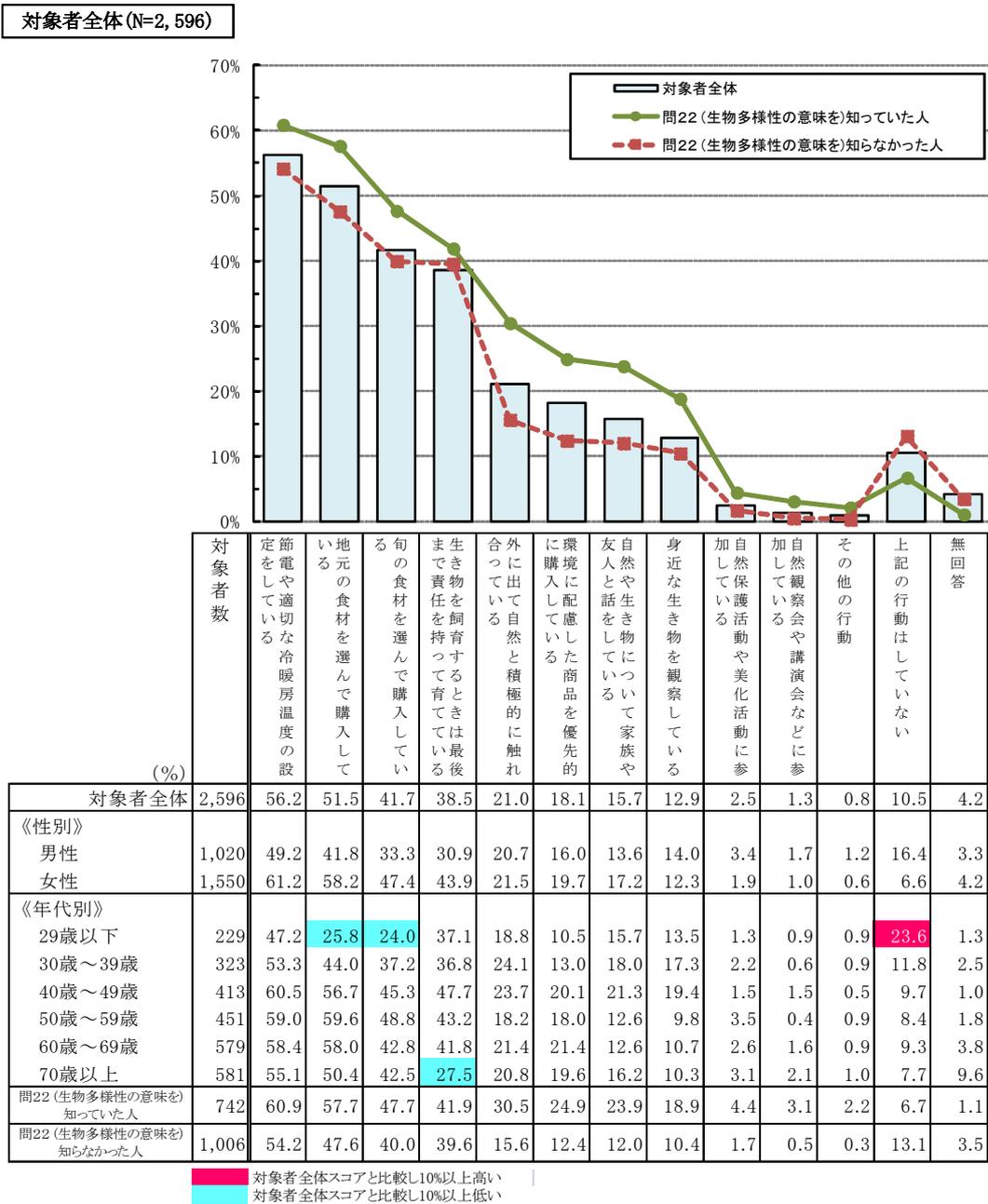
【性別】「新聞」は男性が46.2%と女性の34.2%より12.0ポイント高くなっている。

【年代別】30歳代以上では「テレビ・ラジオ」が最も高くなっている。また、29歳以下では、「高等学校の授業」が46.8%と最も高く、次いで「中学校の授業」が36.5%、「大学・専門学校の授業」23.1%となっている。なお、「新聞」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

「生物多様性」の保全につながる活動で行っているもの

【問23】 次の行動は、「生物多様性」の保全につながる行動ですが、あなたが実際に行っているものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

5 割半ばの人が「節電や適切な冷暖房温度の設定をしている」



【対象者全体】 「生物多様性」の保全につながる活動で行っているものは、「節電や適切な冷暖房温度の設定をしている」が 56.2%と最も高く、次いで「地元の食材を選んで購入している」が 51.5%、「旬の食材を選んで購入している」が 41.7%となっている。

【性別】 「地元の食材を選んで購入している」は女性が 58.2%と男性の 41.8%より 16.4 ポイント高くなっている。

【年代別】 「地元の食材を選んで購入している」は 50 歳代 (59.6%) で最も高く、最も低い 29 歳以下 (25.8%) とは、33.8 ポイントの差となっている。

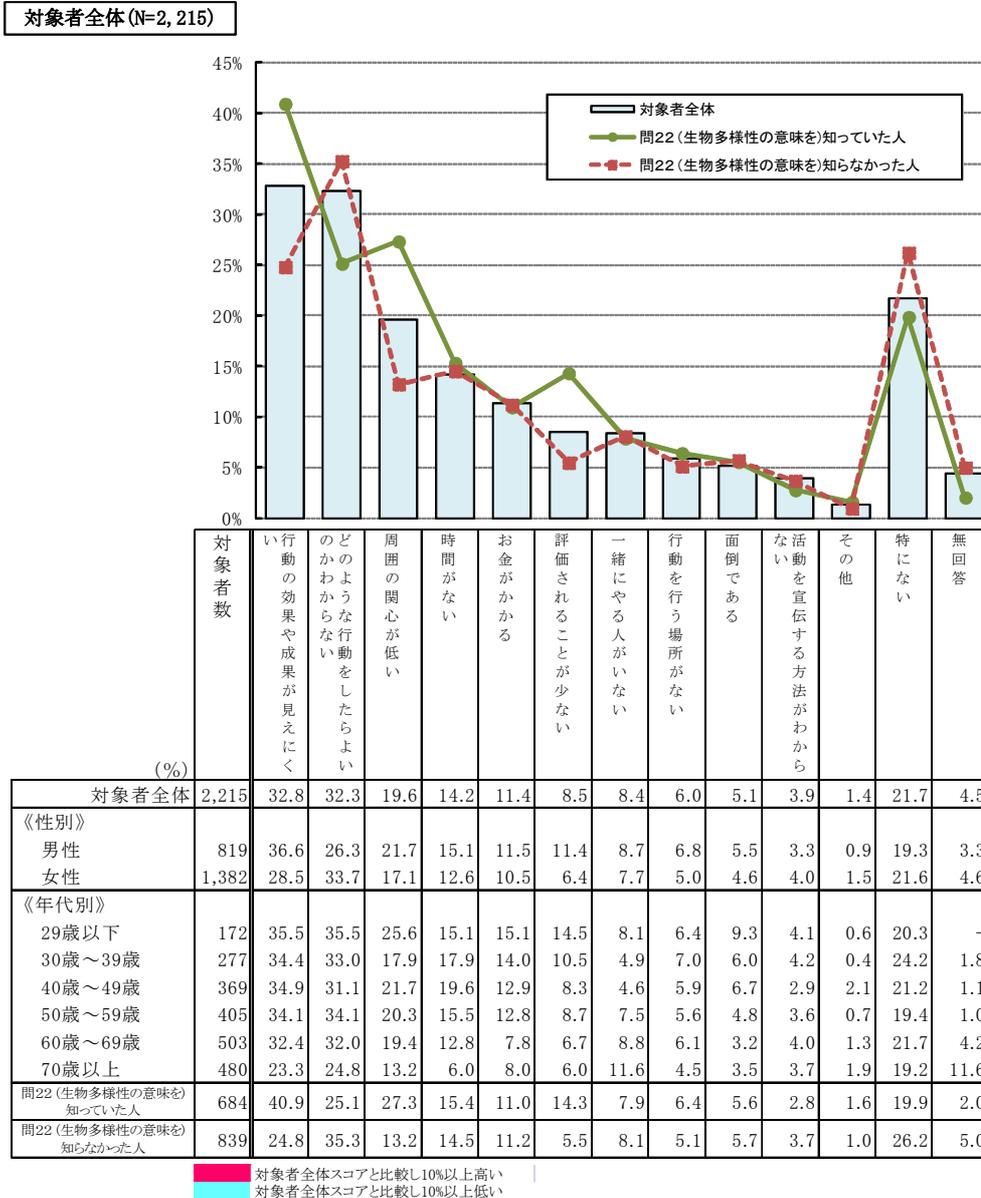
【問22 生物多様性の意味の認知別】 「外に出て自然と積極的に触れ合っている」は、問 22 で生物多様性の意味を知っていたと回答した人で 30.5%と、知らなかったと回答した人の 15.6%より 14.9 ポイント高くなっている。

「生物多様性」保全行動で支障と感ずるもの

◀ 【問23】で選択肢1～11のいずれかを行っているとお聞きします。▶

【問23-1】あなたが「生物多様性」の保全につながる行動をする中で、支障があると感ずることはありますか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

「生物多様性」保全行動で支障と感ずるものは、3割強の人が「行動の効果や成果が見えにくい」、「どのような行動をしたらよいかかわからない」と回答



【対象者全体】「生物多様性」保全行動で支障と感ずるものは、「行動の効果や成果が見えにくい」が32.8%と最も高く、次いで「どのような行動をしたらよいかかわからない」が32.3%、「周囲の関心が低い」が19.6%となっている。一方で、「特にな」が21.7%となっている。

【性別】「行動の効果や成果が見えにくい」は男性が36.6%と女性の28.5%より8.1ポイント高くなっている。また、「どのような行動をしたらよいかかわからない」は女性が33.7%と男性の26.3%より7.4ポイント高くなっている。

【年代別】「行動の効果や成果が見えにくい」が29歳以下(35.5%)で最も高く、次いで40歳代(34.9%)、30歳代(34.4%)の順となっている。

【問22 生物多様性の意味の認知別】問22で生物多様性の意味を知っていたと回答した人は「行動の効果や成果が見えにくい」が40.9%と最も高く、知らなかったと回答した人は「どのような行動をしたらよいかかわからない」が35.3%と最も高くなっている。なお、「周囲の関心が低い」は、知っていたと回答した人が27.3%となっている。

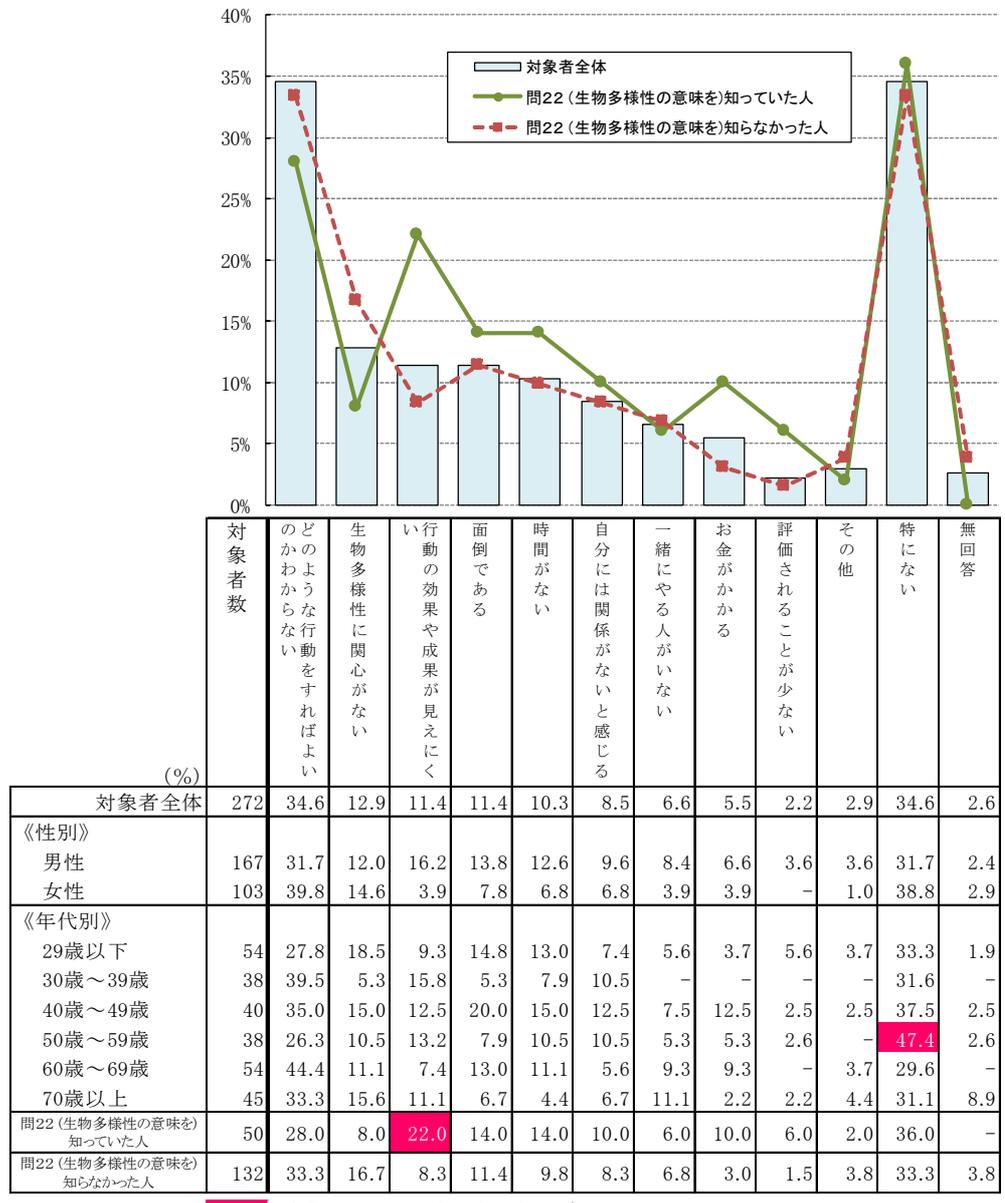
「生物多様性」保全行動をしていない理由

≪【問23】で「12 上記の行動はしていない」と答えた方にお聞きします。≫

【問23-2】あなたが「生物多様性」の保全につながるような行動をしていない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「生物多様性」保全行動をしていない理由は、3割半ばの人が「どのような行動をすればよいのかわからない」と回答

対象者全体 (N=272)



■ 対象者全体スコアと比較し10%以上高い
 ■ 対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】「生物多様性」の保全行動をしていない理由は、「どのような行動をすればよいのかわからない」が34.6%と最も高く、次いで「生物多様性に関心がない」が12.9%、「行動の効果や成果が見えにくい」が11.4%となっている。一方で、「特になし」が34.6%となっている。

【性別】「行動の効果や成果が見えにくい」は男性が16.2%と女性の3.9%より12.3ポイント高くなっている。

【年代別】「どのような行動をすればよいのかわからない」が60歳代(44.4%)で最も高く、次いで30歳代(39.5%)、40歳代(35.0%)の順となっている。

【問22 生物多様性の意味の認知別】「行動の効果や成果が見えにくい」は、問22で生物多様性の意味を知っていたと回答した人で22.0%と、知らなかったと回答した人の8.3%より13.7ポイント高くなっている。

調查票

平成29年度第2回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力をお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、「市民意識調査」の名称で、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

● あなたにお願いしたいこと

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

● 5千人の選び方

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじびきのような方法）で選ばせていただきました。

● 今回お送りしたもの

市民意識調査票、返信用封筒、地デジ・アプリPRチラシ※
（※チラシはPR用で市民意識調査とは関係ありません。）

● プライバシーの保護について

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、お手数ですが、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに平成29年9月1日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。

ご不明な点やお問い合わせは
札幌市総務局広報部市民の声を聞く課
担当 和田 ☎ 211-2045 まで

テーマ1 札幌市中央卸売市場について

札幌市では、市民の皆さまへ生鮮食料品を安定的に供給することを目的として中央卸売市場を開設しております。市民の皆さまが、生鮮食料品の購入についてどのように考えているかをお聞きし、今後の中央卸売市場運営の参考とさせていただきます。

札幌市中央卸売市場は、生鮮食料品を市民の皆さまに安定供給するために、以下の役割を担っています。

- 日本各地・海外から、生鮮食料品を「集める」
- せりなどにより生鮮食料品の「価格を形成する」
- 小売業者等が購入しやすい形に「荷物を分ける」
- 生産者などに素早く「代金を支払う」
- 日々の入荷状況や価格の「情報を発信する」
- 食品の検査や監視指導など「衛生を管理する」

「このテーマにおける生鮮食料品とは、調理されていない **魚介類・野菜・果実** のことを指します。」

問1 あなたは、札幌市中央卸売市場という名称を知っていますか。

1 知っている ⇒ **問1-1** へ 2 知らない ⇒ **問2** へ

「問1で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。」

問1-1 あなたは、札幌市中央卸売市場にどのようなイメージを持っていますか。ア～ケのそれぞれの項目について、あなたのお考えにもっとも近いものに1つずつ○をつけてください。

札幌市中央卸売市場のイメージ	そう思う	わからない	そう思わない
「記載例」 例 札幌市は魅力的である	①	2	3
ア 北海道産の生鮮食料品を豊富に扱っている	1	2	3
イ 北海道だけでなく日本全国の生鮮食料品を豊富に扱っている	1	2	3
ウ 生鮮食料品の安全・安心が確保されている	1	2	3
エ 生鮮食料品に関する知識の豊富な人材が従事している	1	2	3
オ 生鮮食料品の鮮度が良い	1	2	3
カ 衛生的な施設で管理されている	1	2	3
キ 市場を経由することで生鮮食料品の価格が安定する	1	2	3
ク 旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる	1	2	3
ケ 旬の食材に関する情報などを提供している	1	2	3

《皆さまにお聞きます。》

問2 あなたが、生鮮食料品を購入する際に、安全・安心についてどの程度意識しますか。あなたのお考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 とても意識する | 2 少しは意識する |
| 3 あまり意識しない | 4 全く意識しない |
| 5 生鮮食料品を購入しない | |

問3 あなたが、日ごろ生鮮食料品を購入する際に、どのようなことに安全・安心を感じていますか。優先順位の高いもの3つまで○をつけてください。

- 1 安全・安心を保証する認証マークがついている
- 2 信頼できる店舗で販売されている
- 3 生産地が信頼できる場所である
- 4 トレーサビリティ※が確立している
- 5 パッケージに生産者・製造者の顔写真がついている
- 6 品質検査の結果がついている
- 7 生鮮食料品の見た目がきれいである
- 8 売り場が清潔である
- 9 店員から説明がある(店員が商品について詳しく把握している)
- 10 その他 ()
- 11 特に安全・安心を感じていない
- 12 生鮮食料品を購入しない

※トレーサビリティとは
生産から、消費までの履歴を管理する
仕組みのこと

問4 あなたは、安全・安心な生鮮食料品を購入する際に、他の商品と比べ、どの程度の価格差までなら購入してもよいと思いますか。あなたのお考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

- 1 三割より割高でも安全・安心なものを買う
- 2 三割まで割高なら安全・安心なものを買う
- 3 二割まで割高なら安全・安心なものを買う
- 4 一割まで割高なら安全・安心なものを買う
- 5 同じ価格なら安全・安心なものを買う
- 6 わからない
- 7 その他 ()
- 8 生鮮食料品を購入しない

問5 あなたは、旬の時期を意識して生鮮食料品を購入していますか。あなたのお考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 とても意識して購入する | 2 少しは意識して購入する |
| 3 あまり意識しないで購入する | 4 全く意識しないで購入する |
| 5 生鮮食料品を購入しない | |

問6 あなたは、旬の生鮮食料品にどのようなイメージを持っていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 おいしい | 2 栄養が豊富 |
| 3 新鮮 | 4 その季節しか食べられない |
| 5 販売量が多い | 6 販売量が少ない |
| 7 価格が安い | 8 価格が高い |
| 9 その他 () | 10 特にない |

問7 あなたは、生鮮食料品を購入する際に、どのようなことがあると不満や不安を感じますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 価格が高い | 2 生産地がわかりにくい |
| 3 生産から消費までの経路がわからない | 4 生産者の情報が不足している |
| 5 商品の特徴等の説明が不足している | 6 品揃えが悪い |
| 7 腐っていたり、痛んでいたりするものがある | 8 生産地（場所）に不安がある |
| 9 近くに購入できる店がない | 10 美味しそうに見えない |
| 11 1パックに入っている量が多すぎる | 12 1パックに入っている量が少なすぎる |
| 13 その他 () | 14 生鮮食料品を購入しない |
| 15 特にない | |

テーマ2 市政広報について

市民の皆さまから親しまれる広報を目指し、市政広報のあり方について見直しを進めていくための広報作成の参考とさせていただきます。

問8 あなたは、「広報さっぽろ」を読んでいますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。（ホームページや電子書籍で読んでいる場合も含みます。）

- | | |
|-------------|------------|
| 1 必ず読んでいる | 2 時々読んでいる |
| 3 あまり読んでいない | 4 全く読んでいない |

問9 あなたが「広報さっぽろ」で、読んでみたい札幌市に関連する分野の記事はありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|--------------|------------|
| 1 地域のまちづくり活動 | 2 ボランティア |
| 3 文化・芸術 | 4 高齢者福祉 |
| 5 障がい者福祉 | 6 子ども・子育て |
| 7 教育 | 8 ごみ |
| 9 環境・エネルギー | 10 健康・食 |
| 11 スポーツ | 12 防災 |
| 13 公共施設 | 14 その他 () |
| 15 特にない | |

札幌市では、「広報さっぽろ」に掲載しているお知らせ情報を、地上デジタルテレビの『データ放送(札幌テレビ放送(STV))』と、『スマートフォンのアプリ(i さっぽろ)]で配信しています。

「広報さっぽろ」の紙面と比べ、お知らせ情報を、詳細かつタイムリーにお届けすることができるのと同時に、必要な情報をジャンルや日付、区などで簡単に検索することができます。

問10 あなたは、札幌市からのお知らせ情報が「データ放送」で配信されていることを知っていますか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 知っていて、利用したことがある | 2 知っていたが、利用したことはない |
| 3 知らなかった | |

《問10で「1 知っていて、利用したことがある」、「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問10-1 あなたは、「データ放送」で札幌市からのお知らせ情報が配信されていることを、どのような方法で知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1 広報さっぽろ | 2 テレビ・ラジオ |
| 3 新聞 | 4 チラシ・ポスター |
| 5 Shufoo! (シュフー) の電子チラシ | 6 札幌市公式ホームページ |
| 7 札幌市公式SNS | 8 札幌市公式以外のインターネットやSNS |
| 9 本や雑誌などの書籍 | 10 家族や知人から聞いた |
| 11 お店や窓口などで聞いた | 12 フリーペーパー (ふりっぱー、バイト情報誌 an) |
| 13 データ放送で見た | 14 その他 () |
| 15 覚えていない | |

《皆さまにお聞きします。》

問11 あなたは、札幌市からのお知らせ情報が「スマホアプリ(i さっぽろ)」で配信されていることを知っていますか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 知っていて、利用したことがある | 2 知っていたが、利用したことはない |
| 3 知らなかった | |

《問11で「1 知っていて、利用したことがある」、「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問11-1 あなたは、「スマホアプリ(i さっぽろ)」で札幌市からのお知らせ情報が配信されていることを、どのような方法で知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1 広報さっぽろ | 2 テレビ・ラジオ |
| 3 新聞 | 4 チラシ・ポスター |
| 5 Shufoo! (シュフー) の電子チラシ | 6 札幌市公式ホームページ |
| 7 札幌市公式SNS | 8 札幌市公式以外のインターネットやSNS |
| 9 本や雑誌などの書籍 | 10 家族や知人から聞いた |
| 11 お店や窓口などで聞いた | 12 フリーペーパー (ふりっぱー、バイト情報誌 an) |
| 13 アプリストアで見た | 14 その他 () |
| 15 覚えていない | |

「広報さっぽろ」は、平成 30 年 5 月号から、市政の重要なテーマや取り組みを伝える特集記事を充実させるなどの魅力アップを図り、イベントなどのお知らせ情報のページを縮減する予定です。

問12 あなたは、「広報さっぽろ」によるイベントなどのお知らせ情報のページが縮減した際、札幌市が情報発信している次の電子媒体の中から、どの方法でのお知らせ情報入手したいと考えますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1 データ放送 | 2 スマホアプリ |
| 3 札幌市公式ホームページ | 4 札幌市公式SNS |
| 5 上記の電子媒体では入手しない | 6 わからない |

《**問12**で「5 上記の電子媒体では入手しない」と答えた方にお聞きします。》

問12-1 あなたが、札幌市が情報発信する電子媒体では入手しない理由を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 テレビがないから
- 2 スマホやパソコンなど、インターネットにつながるものを持っていないから
- 3 自分で情報を集めたり探したりするのが面倒に感じるから
- 4 どうやって情報を集めたり探したりすればよいのか分からないから
- 5 紙媒体で読みたいから
- 6 札幌市が発信している電子媒体以外で入手しているから
- 7 その他 ()
- 8 イベント情報を知りたいと思わないから

テーマ3 スポーツについて

市民の皆さまのスポーツに関する活動の現状をお聞きし、今後のスポーツ環境整備のための参考とさせていただきます。

《皆さまにお聞きします。》

問13 あなたは、過去1年以内にスポーツを行いましたか。

- | | |
|------------|----------------|
| 1 スポーツを行った | 2 スポーツを行なわなかった |
|------------|----------------|

問14 あなたが、今後行いたいと思うウインタースポーツはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(現在も行っているものも含まれます。)

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1 スキー | 2 スケート |
| 3 スノーボード | 4 カーリング |
| 5 その他 () | 6 ウィンタースポーツを行いたいと思わない |

《問14でいずれかのウインタースポーツを行いたいと答えた方にお聞きます。》

問14-1 あなたが、今後行いたいと思うウインタースポーツをする上で、妨げとなるものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 施設の利用日や時間が限られている | 2 仕事や家事が忙しい |
| 3 育児や介護が忙しい | 4 他の趣味に時間を費やしたい |
| 5 病気・体力・年齢 | 6 スポーツの情報・知識が不足している |
| 7 一緒に活動する仲間が少ない | 8 施設・場所がない |
| 9 施設へのアクセスが悪い | 10 施設の予約が取りにくい |
| 11 用具購入にお金がかかる | 12 施設利用料が高い |
| 13 指導者がいない | 14 家族や周りからの理解が得られない |
| 15 自分にあった種目がない | 16 自分のレベルに合ったチームがない |
| 17 その他 () | 18 特になし |

《皆さまにお聞きます。》

問15 あなたが、今後行いたいと思うウインタースポーツ以外のスポーツはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(現在も行っているものも含まれます。)

- | | | |
|-------------------|--------------|---------------|
| 1 ウォーキング、散歩 | 2 ランニング | 3 サイクリング |
| 4 筋力トレーニング | 5 エアロビクス、ヨガ | 6 ダンス |
| 7 登山、スポーツクライミング | 8 釣り | 9 キャンプ、海水浴 |
| 10 水泳、水中ウォーキング | 11 卓球 | 12 バドミントン |
| 13 サッカー、フットサル | 14 バレーボール | 15 バスケットボール |
| 16 ソフトボール | 17 ドッジボール | 18 テニス、ソフトテニス |
| 19 野球 | 20 ラグビー | 21 ボウリング |
| 22 パークゴルフ | 23 ゴルフ | 24 ゲートボール |
| 25 柔道、剣道、空手 | 26 弓道、アーチェリー | 27 その他 () |
| 28 スポーツを行いたいと思わない | | |

《問15でいずれかのスポーツを行いたいと答えた方にお聞きます。》

問15-1 あなたが、今後行いたいと思うウインタースポーツ以外のスポーツをする上で、妨げとなるものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 施設の利用日や時間が限られている | 2 仕事や家事が忙しい |
| 3 育児や介護が忙しい | 4 他の趣味に時間を費やしたい |
| 5 病気・体力・年齢 | 6 スポーツの情報・知識が不足している |
| 7 一緒に活動する仲間が少ない | 8 施設・場所がない |
| 9 施設へのアクセスが悪い | 10 施設の予約が取りにくい |
| 11 用具購入にお金がかかる | 12 施設利用料が高い |
| 13 指導者がいない | 14 家族や周りからの理解が得られない |
| 15 自分にあった種目がない | 16 自分のレベルに合ったチームがない |
| 17 その他 () | 18 特になし |

《皆さまにお聞きます。》

問16 あなたは、この1年間に、テレビ観戦を除き、直接スポーツ観戦をしたことがありますか。観戦したスポーツにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1 プロ野球 | 2 プロサッカー |
| 3 プロバスケットボール | 4 フットサル |
| 5 マラソン、駅伝 | 6 ゴルフ |
| 7 相撲 | 8 格闘技 |
| 9 ラグビー | 10 スキー |
| 11 スノーボード | 12 スケート |
| 13 カーリング | 14 その他プロスポーツ () |
| 15 アマチュア野球 (児童・学生を含む) | 16 アマチュアサッカー (児童・学生を含む) |
| 17 その他アマチュアスポーツ () | 18 観戦しなかった ⇒ 問16-2 へ |

《**問16**でいずれかのスポーツを観戦したと答えた方にお聞きます。》

問16-1 あなたは、どのようなきっかけで直接スポーツ観戦をしましたか。あてまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1 自分がそのスポーツをしている (していた) | 2 家族や知人が出場している |
| 3 家族や知人からの誘い | 4 チームや選手のファン |
| 5 観戦する施設が近い | 6 チケットを入手した |
| 7 テレビや新聞などで興味を持った | 8 国際大会の札幌開催 |
| 9 その他 () | |

《**問16**で「18 観戦しなかった」と答えた方にお聞きます。》

問16-2 あなたは、どのようなきっかけがあれば直接スポーツ観戦をしたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1 自分がしている (していた) スポーツが観戦できる | 2 家族や知人が出場する |
| 3 家族や知人からの誘い | 4 自分がファンのチームや選手を見ることができる |
| 5 観戦する施設が近い | 6 手軽にチケットを入手できる |
| 7 テレビや新聞などでよく取り上げられる | 8 国際大会が札幌で開催される |
| 9 その他 () | |

《皆さまにお聞きます。》

問17 あなたはスポーツに関するイベントや大会などで、ボランティア(以下、「スポーツボランティア」)に参加したことがありますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 参加したことがある | 2 参加したことがない |
|-------------|-------------|

問18 あなたは今後(も)「スポーツボランティア」をしたいと思えますか。

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1 したいと思う ⇒ 問18-1 へ | 2 したいと思わない ⇒ 問19 へ |
|---------------------------|---------------------------|

《**問18**で「1 したいと思う」に○をつけた方にお聞きます。》

問18-1 あなたが、「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するものは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 時間や期間が適度であること | 2 身近な場所で参加できること |
| 3 家族などの協力・応援があること | 4 自分の能力が活かせること |
| 5 イベント・大会に魅力があること | 7 選手や他のボランティアとの交流ができること |
| 6 記念品がもらえること | 8 ボランティアに関する情報が入手しやすいこと |
| 9 その他 () | 10 特になし |

《皆さまにお聞きます。》

問19 あなたは、障がい者スポーツについて、参加・観戦・支援するなど関わったことがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 競技者として参加したことがある |
| 2 指導者や介助者として関わったことがある |
| 3 大会のスタッフとして関わったことがある |
| 4 寄付などの間接的な支援活動で関わったことがある |
| 5 競技者ではないが体験したことがある |
| 6 直接観戦したことがある |
| 7 テレビで試合中継を観戦したことがある |
| 8 新聞・ニュースなどで試合結果を見たり聞いたりしたことがある |
| 9 その他 () |
| 10 関わったことがない |

問20 障がい者スポーツの振興のために、あなたが最も必要と感じるものに1つだけ○をつけて下さい。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 障がい者スポーツについての情報発信 | 2 障がい者スポーツを観戦する機会 |
| 3 障がい者スポーツを体験する機会 | 4 優先的に障がい者スポーツができる場 |
| 5 障がい者スポーツについての相談体制 | 6 その他 () |
| 7 特になし | 8 わからない |

テーマ4 自然と生物多様性について

札幌市では、自然や生物多様性を守り育てるための様々な保全の取組を行っています。そこで、皆さまの自然や生物多様性に対する意識をお聞きし、今後の保全活動の参考とさせていただきます。

問21 あなたは、自然に関することについてどのようなことに興味がありますか。あてはまるものにいくつでも ○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 自然の風景や景色 | 2 動物やペット |
| 3 昆虫 | 4 植物 |
| 5 登山・キャンプ・海水浴などの娯楽 | 6 自然観察会・自然体験ツアーなどの体験活動 |
| 7 山菜・きのこ・魚介類などの食料 | 8 園芸・家庭菜園 |
| 9 自然保護活動 | 10 大気汚染や水質汚染などの環境問題 |
| 11 その他 () | 12 自然に興味がない |

地球上には、たくさんの種類の生き物が存在していて、食べたり食べられたり、競争したり、助け合ったりして、互いに関係しながら複雑につながりあって生きています。

このような生き物のつながりを「生物多様性」といいます。

私たち人間の命と暮らしは、生物多様性の恵みに支えられています。

問22 あなたは、上記の説明にあるような「生物多様性」という言葉の意味を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ ○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 意味まで知っていた | } ⇒ 問22-1 へ |
| 2 言葉は知っていたが、意味までは知らなかった | |
| 3 知らなかった ⇒ 問23 へ | |

《**問22**で「1 意味まで知っていた」、「2 言葉は知っていたが、意味までは知らなかった」と答えた方にお聞きします。》

問22-1 あなたが「生物多様性」を知ったきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも ○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 テレビ・ラジオ | 2 新聞 |
| 3 書籍 | 4 生物多様性関係のイベントや講習会 |
| 5 自然観察会 | 6 小学校の授業 |
| 7 中学校の授業 | 8 高等学校の授業 |
| 9 大学、専門学校の授業 | 10 仕事・会社で関わりがあった |
| 11 友人・知人から聞いた | 12 札幌市公式ホームページ |
| 13 札幌市で発行している冊子・チラシ | 14 札幌市の出前講座 |
| 15 その他 () | 16 覚えていない |

《皆さまにお聞きます。》

問23 次の行動は、「生物多様性」の保全につながる行動ですが、あなたが実際に行っているものはありますか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- 1 節電や適切な冷暖房温度の設定をしている
- 2 旬の食材を選んで購入している
- 3 地元の食材を選んで購入している
- 4 生き物を飼育するときは最後まで責任を持って育てている
- 5 環境に配慮した商品を優先的に購入している
- 6 外に出て自然と積極的に触れ合っている
- 7 身近な生き物を観察している
- 8 自然や生き物について家族や友人と話をしている
- 9 自然保護活動や美化活動に参加している
- 10 自然観察会や講演会などに参加している
- 11 その他の行動 ()
- 12 上記の行動はしていない ⇒ **問23-2** へ

⇒ **問23-1** へ

《**問23**で選択肢1～11のいずれかを行っているとお聞きします。》

問23-1 あなたが「生物多様性」の保全につながる行動をする中で、支障があると感じることはありますか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 行動の効果や成果が見えにくい | 2 どのような行動をしたらよいかわからない |
| 3 一緒にやる人がいない | 4 時間がない |
| 5 お金がかかる | 6 活動を行う場所がない |
| 7 活動を宣伝する方法がわからない | 8 評価されることが少ない |
| 9 面倒である | 10 周囲の関心が低い |
| 11 その他 () | 12 特にない |

《**問23**で「12 上記の行動はしていない」と答えた方にお聞きします。》

問23-2 あなたが「生物多様性」の保全につながるような行動をしていない理由は何ですか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 行動の効果や成果が見えにくい | 2 どのような行動をすればよいかわからない |
| 3 一緒にやる人がいない | 4 時間がない |
| 5 お金がかかる | 6 自分には関係がないと感じる |
| 7 評価されることが少ない | 8 面倒である |
| 9 生物多様性に興味がない | 10 その他 () |
| 11 特にない | |

